COREFIDO
コアフィード

ユーザーズマニュアル

活用編

このマニュアルは、以下の製品に対応しています。

C811dn
C841dn

目次

■ このマニュアルについて

本書のマーク

本書では、以下のマークを使用しています。

! 注

- 操作に関する重要な情報を示します。必ずお読みください。

メモ

- 操作に関する追加情報を示します。お読みになることをおすすめします。

参照

- 参照ページを示します。詳しい情報や関連する情報を知りたいときにお読みください。

⚠警告

- この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示しています。

⚠注意

- この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があることを示しています。

本書の記号

本書では、以下の記号を使用しています。

記号	説明
[　]	● 液晶パネルのメニュー名を示します。 ● コンピューターのメニュー、ウィンドウ、およびダイアログ名を示します。
「　」	● 液晶パネルのメッセージおよび入力テキストを示します。 ● コンピューター上でのファイル名を示します。 ● 参照先のタイトルを示します。
<　> ボタン / キー	操作パネルのボタンまたはコンピューターのキーボードのキーを示します。
>	本機またはコンピューターのメニュー階層を示します。

本書の表記

本書では、以下の表記をしている場合があります。

- C811dn → C811
- C841dn → C841
- PostScript3 エミュレーション→ PSE、POSTSCRIPT3 エミュレーション、POSTSCRIPT3 EMULATION
- Microsoft® Windows® 7 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows 7（64bit 版）
- Microsoft® Windows Vista® 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Vista（64bit 版）※
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2008 R2 ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 64-bit Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2008（64bit 版）※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版→ Windows XP（x64 版）※
- Microsoft® Windows Server® 2003 x64 Edition operating system 日本語版→ Windows Server 2003（x64 版）※
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版→ Windows 7 ※
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版→ Windows Vista ※
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版→ Windows Server 2008 ※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版→ Windows XP ※
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版→ Windows Server 2003 ※
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版→ Windows 2000
- Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003、Windows 2000 の総称→ Windows
- Web Services on Devices → WSD

※特に記載がない場合は、Windows 7、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows XP、Windows Server 2003 には 64bit 版も含みます。（Windows Server 2008 には、64bit 版、および Windows Server 2008 R2 も含みます。）

本書では、特に記載のない限り、Windows の場合は Windows 7、Mac OS X の場合は Mac OS X 10.6、本機は C841dn を例にしています。

お使いの OS やモデルによって、本書の記載と異なることがあります。

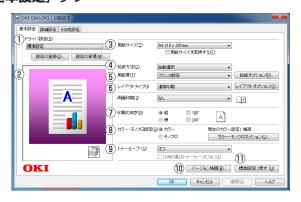
1. 便利な印刷機能

この章では、いろいろな印刷機能について説明します。

機能の説明

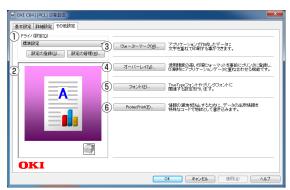
Windows 用には PCL、PS、XPS の 3 種類のプリンタードライバー、Mac OS X 用には PS の 1 種類のプリンタードライバーがあります。プリンタードライバーによって、機能が異なります。

Windows PCL プリンタードライバーの機能

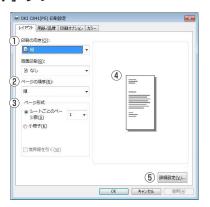
［基本設定］タブ

	項目	説明
①	ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
②	プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
③	用紙サイズ	用紙サイズを指定します。
④	給紙方法	給紙方法を指定します。
⑤	用紙厚	用紙の厚さを指定します。
⑥	レイアウトタイプ	マルチページ印刷、製本印刷、ポスター印刷などを指定します。
⑦	印刷の向き	印刷の向きを指定します。
⑧	カラー・モノクロ設定	カラー印刷、モノクロ印刷を指定します。
⑨	トナーセーブ	トナーを節約して印刷します。
⑩	バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
⑪	標準設定に戻す	タブ内の設定を初期値に戻します。

［詳細設定］タブ

	項目	説明
①	ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
②	プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
③	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
④	拡大・縮小	印刷するときの拡大 / 縮小率を指定します。
⑤	部数	印刷部数を指定します。
⑥	印刷形式	印刷形式を指定します。
⑦	その他特殊設定	その他の印刷設定ができます。
⑧	標準設定に戻す	タブ内の設定を初期値に戻します。

［その他設定］タブ

	項目	説明
①	ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
②	プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
③	ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
④	オーバーレイ	オーバーレイ印刷をしたいときに設定します。
⑤	フォント	TrueType フォントやプリンターフォントについて設定します。
⑥	ProtecPrint	情報漏洩を抑止するための機能です。印刷する人に関する情報を地紋として印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの機能

［レイアウト］タブ

	項目	説明
①	印刷の向き	印刷の向きを指定します。
②	ページの順序	印刷する文書のページの順序を指定します。
③	ページ形式	１枚の用紙に印刷するページ数や小冊子印刷を指定します。
④	プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。
⑤	詳細設定	印刷品質や用紙サイズについて、より細かな設定ができます。

［用紙 / 品質］タブ

	項目	説明
①	トレイの選択	用紙を給紙するトレイを変更します。
②	色	カラー印刷、モノクロ印刷を指定します。
③	詳細設定	印刷品質や用紙サイズについて、より細かな設定ができます。

［印刷オプション］タブ

	項目	説明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
②	印刷形式	印刷形式や印刷する部数を指定します。
③	ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
④	オーバーレイ	オーバーレイ印刷をしたいときに設定します。
⑤	その他	その他の印刷設定ができます。
⑥	バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
⑦	標準	タブ内の設定を初期値に戻します。

［カラー］タブ

	項目	説明
①	印刷モード	カラー印刷に関する色の調整などを指定します。
②	トナーセーブ	トナーを節約して印刷します。
③	その他	その他の印刷設定ができます。
④	色見本の印刷	色見本印刷ユーティリティを起動します。
⑤	標準	タブ内の設定を初期値に戻します。

Windows XPS プリンタードライバーの機能

[設定] タブ

	項目	説明
①	用紙	用紙のサイズ、厚さ、給紙方法などを指定します。
②	レイアウトタイプ	マルチページ印刷、製本印刷、ポスター印刷などを指定します。
③	印刷の向き	印刷の向きを指定します。
④	両面印刷	両面印刷するときに指定します。
⑤	ドライバ設定	設定した内容を保存したりします。
⑥	バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
⑦	標準	タブ内の設定を初期値に戻します。
⑧	プレビュー画面	印刷結果のイメージを表示します。

[印刷オプション] タブ

	項目	説明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
②	白紙ページ除外	白紙ページを除外して印刷します。
③	印刷形式	印刷する部数などを指定します。
④	拡大・縮小	印刷するときの拡大 / 縮小率を指定します。
⑤	その他	その他の印刷設定ができます。
⑥	ウォーターマーク	スタンプ印刷をしたいときに設定します。
⑦	標準	タブ内の設定を初期値に戻します。

[カラー] タブ

	項目	説明
①	カラーモード	カラー印刷の方法を指定します。
②	標準	タブ内の設定を初期値に戻します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの機能

[プリンタ機能] パネル

	項目	説明
①	機能セット	色々な機能を設定します。
②	設定項目	機能セットに応じた設定項目を指定します。

[給紙] パネル

	項目	説明
①	全体	給紙するトレイを指定します。 **[自動選択]** を指定すると、自動でトレイを選択します。
②	先頭ページのみ	先頭ページを指定したトレイから印刷したいときに選択します。
③	残りのページ	残りのページを指定したトレイから印刷します。

[表紙] パネル

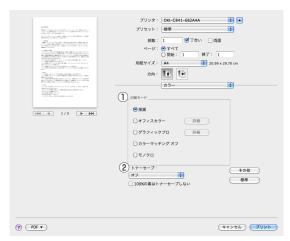
	項目	説明
①	表紙をプリント	表紙印刷を指定します。
②	表紙のタイプ	表紙印刷するときの文字列を指定します。
③	課金情報	この機能は利用できません。

[レイアウト] パネル

	項目	説明
①	ページ数 / 枚	1 枚の紙に印刷したいページ数を選択します。
②	レイアウト方向	1 枚の紙に複数ページを印刷するときのレイアウトを指定します。
③	境界線	1 枚の紙に複数ページを印刷するときの境界線を指定します。
④	両面	両面印刷するときに指定します。
⑤	ページの方向を反転	ページの方向を反転して印刷したいときにチェックします。
⑥	左右反転	左右を反転して印刷したいときにチェックします。

[用紙処理] パネル

	項目	説明
①	プリントするページ	印刷するページを指定します。
②	ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
③	用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせて印刷します。設定によっては、正しく印刷されないことがあります。
④	出力用紙サイズ	出力する用紙のサイズに合わせて拡大・縮小印刷したいときに指定します。
⑤	縮小のみ	出力する用紙のサイズに合わせて縮小印刷のみしたいときに指定します。

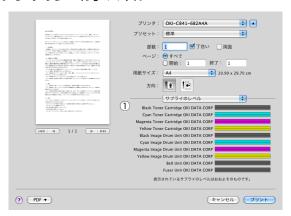
[カラー] パネル

	項目	説明
①	印刷モード	カラー印刷に関する色の調整などを指定します。
②	トナーセーブ	トナーを節約して印刷したいときに設定します。

[カラー・マッチング] パネル

	項目	説明
①	ColorSync	ColorSync 機能の指定を行います。
②	プリンターのカラー	プリンターでカラーマッチングを行います。
③	プロファイル	プロファイルを指定します。

[スケジューラ] パネル

	項目	説明
①	書類をプリント	印刷する時刻を指定します。
②	優先順位	この機能は利用できません。

[サプライのレベル] パネル

	項目	説明
①	消耗品	消耗品の使用状況を表示します。

[一覧] パネル

	項目	説明
①	機能	機能設定の一覧を表示します。▶をクリックすると、詳細を表示します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの機能

[レイアウト] パネル

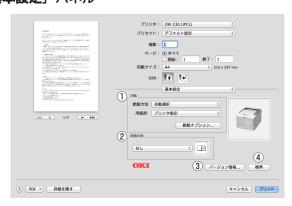
	項目	説明
①	ページ数 / 枚	1 枚の紙に印刷したいページ数を選択します。
②	レイアウト方向	1 枚の紙に複数ページを印刷するときのレイアウトを指定します。
③	境界線	1 枚の紙に複数ページを印刷するときの境界線を指定します。
④	両面	両面印刷するときに指定します。
⑤	ページの方向を反転	ページの方向を反転して印刷したいときにチェックします。
⑥	左右反転	左右を反転して印刷したいときにチェックします。

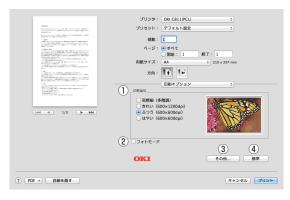
[用紙処理] パネル

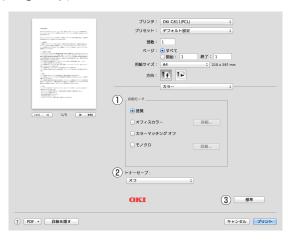
	項目	説明
①	プリントするページ	印刷するページを指定します。
②	ページの順序	印刷するページの順序を指定します。
③	用紙サイズに合わせる	用紙サイズに合わせて印刷します。設定によっては、正しく印刷されないことがあります。
④	出力用紙サイズ	出力する用紙のサイズに合わせて拡大・縮小印刷したいときに指定します。
⑤	縮小のみ	出力する用紙のサイズに合わせて縮小印刷のみしたいときに指定します。

［表紙］パネル

	項目	説明
①	表紙をプリント	表紙印刷を指定します。
②	表紙のタイプ	表紙印刷するときの文字列を指定します。
③	課金情報	この機能は利用できません。

［基本設定］パネル

	項目	説明
①	用紙	給紙方法などを設定します。
②	両面印刷	両面印刷するときに指定します。
③	バージョン情報	プリンタードライバーのバージョンを表示します。
④	標準	パネル内の設定を初期値に戻します。

［印刷オプション］パネル

	項目	説明
①	印刷品位	印刷するときの解像度を指定します。
②	フォトモード	写真をより鮮明に印刷したいときに設定します。
③	その他	その他の印刷オプションを設定します。
④	標準	パネル内の設定を初期値に戻します。

［カラー］パネル

	項目	説明
①	印刷モード	カラー印刷に関する色の調整などを指定します。
②	トナーセーブ	トナーを節約して印刷したいときに設定します。
③	標準	パネル内の設定を初期値に戻します。

メモ

- ここでは、Windows ではメモ帳、Mac OS X ではテキストエディットを例に説明しています。お使いのアプリケーションやプリンタードライバーのバージョンによって、記載と異なることがあります。

参照

- プリンタードライバーの各設定項目の詳しい説明は、プリンタードライバーのオンラインヘルプを参照してください。

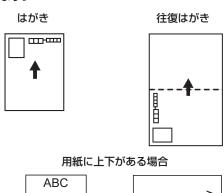
はがき、往復はがき、封筒に印刷する

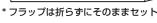
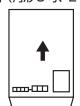
はがき、往復はがき、封筒に印刷するときは、用紙サイズの設定を変更し、マルチパーパストレイとフェイスアップスタッカーを使用します。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。そのあとで、プリンタードライバーで用紙サイズ、用紙トレイなどの印刷設定を行います。

注

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- はがき、往復はがきは印刷する面を上に、封筒は宛名面を上にし、それぞれ次の向きにセットします。
  - はがきは、上端から給紙口に入っていくようにセットします。
  - 往復はがきは、右端から給紙口に入っていくようにセットします。
  - 長形封筒（長形３号、長形４号、長形 40 号）は、フラップ（ふたののりしろ部分）を開いた状態で、図ようにセットします。
  - 洋形封筒（洋形０号、洋形４号、Com-10、DL、C5、C4）は、フラップ（ふたののりしろ部分）を折った状態で、図ようにセットします。

用紙に上下がある場合

封筒（長形３号、４号、40 号）

封筒（角形３号、２号）

* フラップは折らずにそのままセット

封筒（洋形０号、４号）　Com-10, DL, C5

メモ

- はがき、往復はがき、封筒は、両面印刷できません。

参照

- 使用できるはがき・封筒の種類については、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。
- はがき、往復はがき、封筒は手差し印刷することもできます。手差し印刷については、「手差し印刷をする」（P.23）を参照してください。

1 マルチパーパストレイに用紙をセットします。

参照

- 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」－「マルチパーパストレイから印刷する」を参照してください。

2 背面のフェイスアップスタッカーを開きます。

メモ

- 常に、はがきや封筒をマルチパーパストレイから印刷したい場合は、セットした用紙を本機に登録します。一度だけ印刷をしたい場合は、プリンタードライバーからの印刷手順へ進んでください。

3 <**Fn**> キーを押します。

4 数値の入力画面になるので、[9]、[0]、< **設定** > ボタンを押します。

5 スクロールボタン ▼ を押して［**はがき**］、［**往復はがき**］、または［**封筒** *］を選択し、< **設定** > ボタンを押し、用紙サイズを設定します。

* 封筒の種類を選択します。

6 < **オンライン** > ボタンを押し、メニューモードを終了します。

7 コンピューターで、印刷するファイルを開きます。

8 プリンタードライバーで、用紙サイズ、用紙トレイ、印刷の向きを指定し、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または［**プロパティ**］）をクリックします。

3 [**基本設定**] タブの [**用紙サイズ**] から [**はがき**]、[**往復はがき**]、または［**封筒** *］を選択します。

* 封筒の種類を選択します。

4 [**給紙方法**] から［**マルチパーパストレイ**］を選択します。

5 [印刷の向き] で印刷の向きを選択します。
- 長形封筒の場合は [縦] を選択します。
- 洋形封筒の場合は [横] を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

2 [詳細設定]（または [プロパティ]）をクリックします。

3 [レイアウト] タブの [印刷の向き] から印刷の向きを選択します。
- 長形封筒の場合は [横] を選択します。
- 洋形封筒の場合は [縦] を選択します。[詳細設定] をクリックし、詳細オプション画面の [180°] で [回転あり] を選択します。

4 [用紙 / 品質] タブを選択します。

5 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。

6 [詳細設定] をクリックします。

7 [用紙サイズ] をクリックし、ドロップダウンリストから [はがき]、[往復はがき]、または [封筒 *] を選択します。
* 封筒の種類を選択します。

8 [OK] をクリックします。

9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 [ファイル] メニューから [印刷] を選択します。

2 [詳細設定]（または [プロパティ]）をクリックします。

3 [設定] タブの [サイズ] から [はがき]、[往復はがき]、または [封筒 *] を選択します。
* 封筒の種類を選択します。

4 [給紙方法] から [マルチパーパストレイ] を選択します。

5 [印刷の向き] で印刷の向きを選択します。
- 長形封筒の場合は [縦] を選択します。
- 洋形封筒の場合は [横] を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。

2 [用紙サイズ] から [はがき]、[往復はがき]、または [封筒 *] を選択します。
* 封筒の種類を選択します。

3 [方向] で印刷の向きを選択し、[OK] をクリックします。
- 長形封筒の場合は縦方向を選択し、[プリンターの機能] パネルの [ジョブオプション] 機能セットで [180°] にチェックをつけます。
- 洋形封筒の場合は横方向を選択します。

4 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。

5 パネルメニューから [給紙] を選択します。

6 [全体] を選択し、[マルチパーパストレイ] を選択します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [プリンタ] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[プリンター] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択します。

2 [用紙サイズ] から [はがき]、[往復はがき]、または [封筒 *] を選択します。
* 封筒の種類を選択します。

3 ［**方向**］で印刷の向きを選択し、［**OK**］をクリックします。

- 長形封筒の場合は縦方向を選択します。
- 洋形封筒の場合は横方向を選択します。

4 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

5 パネルメニューから［**基本設定**］を選択します。

6 ［**給紙方法**］から［**マルチパーパストレイ**］を選択します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンタ**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙に印刷するときは、用紙の種類の設定を変更し、マルチパーパストレイとフェイスアップスタッカーを使用します。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイの用紙サイズと用紙種類を設定します。そのあとで、プリンタードライバーで用紙サイズ、用紙トレイなどの印刷設定を行います。

メモ

- ラベル紙は両面印刷できません。

参照

- 使用できるラベル紙については、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。
- ラベル紙は、手差し印刷することもできます。手差し印刷については、「手差し印刷をする」（P.23）を参照してください。

1 マルチパーパストレイに用紙をセットします。

参照

- 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」－「マルチパーパストレイから印刷する」を参照してください。

2 背面のフェイスアップスタッカーを開きます。

メモ

- 常にラベル紙をマルチパーパストレイから印刷したい場合は、セットした用紙を本機に登録します。
- 一度だけ印刷をしたい場合は、プリンタードライバーからの印刷手順へ進んでください。
- プリンターが節電モードになっている場合は、＜**節電**＞ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

3 <**Fn**> キーを押します。

4 数値入力の画面になるので、［9］、［0］、＜**設定**＞ボタンを押します。

5 スクロールボタン ▼ を押して［**A4**］または［**レター**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。

6 ＜**戻る**＞ボタンを押し、［**マルチパーパストレイ設定**］画面が表示されていることを確認します。

7 スクロールボタン ▼ を押して［**用紙種類**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。

8 スクロールボタン ▼ を押して［**ラベル紙**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。

9 ＜**オンライン**＞ボタンを押し、メニューモードを終了します。

10 コンピューターで、印刷するファイルを開きます。

11 プリンタードライバーで、用紙サイズと用紙トレイを指定します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

3 [**基本設定**] タブの [**用紙サイズ**] から [**A4**] または [**レター**] を選択します。

4 [**給紙方法**] から [**マルチパーパストレイ**] を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

3 [**用紙 / 品質**] タブを選択します。

4 [**給紙方法**] から [**マルチパーパストレイ**] を選択します。

5 [**詳細設定**] をクリックします。

6 [**用紙サイズ**] をクリックし、ドロップダウンリストから [**A4**] または [**レター**] を選択します。

7 [**OK**] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

3 [**設定**] タブの [**サイズ**] から [**A4**] または [**レター**] を選択します。

4 [**給紙方法**] から [**マルチパーパストレイ**] を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 [**ファイル**] メニューから、[**ページ設定**] を選択します。

2 [**用紙サイズ**] から [**A4**] または [**レター**] を選択し、[**OK**] をクリックします。

3 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

4 パネルメニューから [**給紙**] を選択します。

5 [**全体**] を選択し、[**マルチパーパストレイ**] を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 [**ファイル**] メニューから、[**ページ設定**] を選択します。

2 [**用紙サイズ**] から [**A4**] または [**レター**] を選択し、[**OK**] をクリックします。

3 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

4 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから［**プリンタの機能**］を選択します。

5 パネルメニューから［**基本設定**］を選択します。

6 ［**給紙方法**］から［**マルチパーパストレイ**］を選択します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で､上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンタ**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

任意の用紙サイズに印刷する

任意の用紙サイズ（カスタムサイズ）をプリンタードライバーに登録して、長尺用紙など、さまざまなサイズの用紙に印刷できます。

- 設定できるカスタムサイズの範囲

  幅：64 ～ 297 mm

  長さ：90 ～ 1320.8 mm

  給紙できる用紙サイズはトレイにより異なります。

注

- 用紙は縦向きに登録し、縦向きにトレイにセットします。
- 長さが 432 mm を超えるときは、フェイスアップスタッカーを使用します。
- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。
- 長さが 432 mm を超える用紙の印刷品質は保証できません。
- 用紙が長すぎて、マルチパーパストレイの用紙サポータからはみ出るときは、用紙を手で支えてください。
- トレイ 1 またはトレイ 2/3/4 を使用するときは、操作パネルの < **設定** > ボタン >［**メニュー**］>［**トレイ構成**］>［**(使用しているトレイの) 設定**］>［**用紙サイズ**］>［**カスタムサイズ**］を選択してから、以下の操作を行ってください。
- PS プリンタードライバーで大きなサイズの用紙に正しく印刷されないときは、［**印刷品位**］で［**ふつう (600x600dpi)**］を選択すると正しく印刷されることがあります。
- 幅が 100 mm 未満の用紙は、紙づまりの原因になることがありますので、ご使用をおすすめしません。

参照

- それぞれのトレイに給紙できる用紙サイズや両面印刷ができる用紙サイズについては､「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。
- 工場出荷時の設定では、トレイの自動切り替えは有効になっています。印刷中に用紙がなくなると、自動的に別のトレイから給紙を始めます。特定のトレイからだけカスタムサイズの用紙を給紙する場合には、トレイの自動切り替えを無効にしてください。トレイの自動切り替えについては、「トレイを自動的に切り替える」(P.40) を参照してください。

■ カスタムサイズ（任意の用紙サイズ）を設定する

カスタムサイズの用紙をセットするには、印刷前に用紙の幅と長さを登録する必要があります。設定できるサイズの範囲は、用紙トレイによって異なります。

トレイ	使用できる用紙サイズの範囲
トレイ 1	幅： 105～297 mm(4.1～11.7インチ) 長さ： 148、182～431 mm (5.8、7.2～17.0 インチ)
トレイ 2/3/4 (オプション)	幅： 148～297 mm(5.8～11.7インチ) 長さ： 182～431 mm(7.2～17.0インチ)

トレイ	使用できる用紙サイズの範囲
マルチパーパストレイ	幅： 64 ～ 297 mm（2.5 ～ 11.7 インチ） 長さ： 90 ～ 1320.8 mm（3.5 ～ 52.0 インチ）

注

- ［**用紙サイズ**］が［**カスタムサイズ**］に設定されている場合のみ、［**カスタムサイズ**］が表示されます。
- 両面印刷に使用できる用紙サイズの範囲は、トレイ 2 に使用できる用紙サイズの範囲と同じです。

1 操作パネルの < **設定** > ボタンを押します。

2 スクロールボタン ▼ を数回押して［**メニュー**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

3 ［**トレイ構成**］が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

4 スクロールボタン ▼ を数回押して用紙をセットしたトレイの［**トレイ設定**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

5 ［**用紙サイズ**］が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

6 スクロールボタン ▼ を数回押して［**カスタム**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

7 < **戻る** > ボタンを押します。

8 スクロールボタン ▼ を押して［**用紙幅**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

9 テンキーを使って用紙幅を入力し、< **設定** > ボタンを押します。

10 < **戻る** > ボタンを押します。

11 スクロールボタン ▼ を押して［**用紙長**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

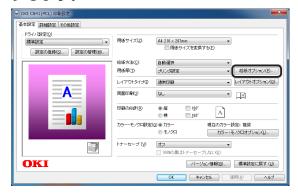
12 テンキーを使って用紙長を入力し、< **設定** > ボタンを押します。

13 < **オンライン** > ボタンを押してメニューモードを終了します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］から設定したいプリンタードライバーを選択します。

3 ［**基本設定**］タブの［**給紙オプション**］をクリックします。

4 ［**用紙サイズの追加**］をクリックします。

5 名前と寸法を入力します。

a ［**名称**］に新しいサイズの名前を入力します。

b ［**幅**］および［**長さ**］に値を入力します。

6 ［**追加**］をクリックして任意の用紙サイズをリストに保存し、［**OK**］をクリックします。

最大 32 個まで保存できます。

7 ［**印刷設定**］ダイアログが閉じるまで［**OK**］を押します。

8 アプリケーションから印刷するファイルを開きます。

9 プリンタードライバーで、登録した用紙サイズを指定し、印刷します。

参照

- プリンタードライバーで用紙を指定する方法については、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

Windows PS プリンタードライバーの場合

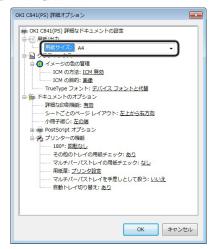
! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］から設定したいプリンタードライバーを選択します。

3 ［**レイアウト**］タブの［**詳細設定**］をクリックします。

4 ［**用紙サイズ**］をクリックし、ドロップダウンリストから［**PostScript カスタムページサイズ**］を選択します。

5 ［**幅**］および［**高さ**］ボックスに値を入力し、［**OK**］を押します。

! 注

- ［**用紙フィーダーの大きさに対するオフセット**］の設定はできません。

6 ［**印刷設定**］ダイアログが閉じるまで［**OK**］を押します。

7 アプリケーションから印刷するファイルを開きます。

8 プリンタードライバーで、用紙サイズに［**PostScript カスタム ページ サイズ**］を選択し、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 **[スタート]** をクリックし、**[デバイスとプリンター]** を選択します。

2 お使いのプリンタアイコンを選択し、コマンドバーの [**プリントサーバプロパティ**] をクリックします。

3 [**用紙タブ**] の [**新しい用紙を作成する**] にチェックを入れます。

4 名前と寸法を入力します。

a [**用紙名**] に新しいサイズの名前を入力します。

b [**幅**] および [**高さ**] に値を入力します。

5 [**OK**] をクリックします。

6 アプリケーションから印刷するファイルを開きます。

7 プリンタードライバーで、登録した用紙サイズを指定し、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。
- Mac OS X PS プリンタードライバーでは、使用できる範囲外の用紙サイズを設定できますが、その場合、正しく印刷できません。範囲内の用紙サイズを設定してください。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[ページ設定]** を選択します。

3 **[用紙サイズ]** から **[カスタムサイズを管理]** を選択します。

4 **[+]** をクリックし、任意の用紙サイズのリストに項目を追加します。

5 **[名称未設定]** をダブルクリックし、任意の用紙サイズの名前を入力します。

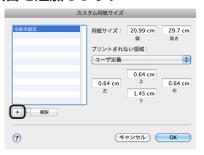
6 **[幅]** および **[高さ]** に値を入力します。

7 [**OK**] をクリックします。

8 [**OK**] をクリックします。

9 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

10 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 〜 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

参照

- プリンタードライバーで用紙を指定する方法については、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

注

- Mac OS X PCL プリンタードライバーでは、使用できる範囲外の用紙サイズを設定できますが、その場合、正しく印刷できません。範囲内の用紙サイズを設定してください。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**ページ設定**] を選択します。

3 [**用紙サイズ**] から [**カスタムサイズを管理**] を選択します。

4 [**+**] をクリックし、任意の用紙サイズのリストに項目を追加します。

5 [**名称未設定**] をダブルクリックし、任意の用紙サイズの名前を入力します。

6 [**幅**] および [**高さ**] に値を入力します。

7 [**OK**] をクリックします。

8 [**OK**] をクリックします。

9 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

10 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7 で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 〜 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

手差し印刷をする

マルチパーパストレイに用紙をセットして 1 枚ずつ印刷できます。

1 ページ印刷するごとに、操作パネルの液晶パネルに「**手差し印刷を行ないます [用紙サイズ] をマルチパーパストレイにセットして、オンラインボタンを押してください**」とメッセージが表示されます。印刷を続けるときは、< **オンライン** > ボタンを押します。

1 マルチパーパストレイに用紙をセットします。

参照

● 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」－「マルチパーパストレイから印刷する」を参照してください。

2 コンピューターで、印刷するファイルを開きます。

3 プリンタードライバーで手差し印刷の設定を行い、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

3 [**基本設定**] タブの [**給紙方法**] から [**マルチパーパストレイ**] を選択します。

4 [**給紙オプション**] をクリックします。

5 [**手差しとして扱う**] にチェックをつけ、[**OK**] をクリックします。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

7 操作パネルの液晶パネルに、マルチパーパストレイに用紙をセットするように指示するメッセージが表示されたら、< **オンライン** > ボタンを押します。

複数ページの原稿を印刷するときは、1 ページ印刷するたびに、同じメッセージが表示されます。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

● C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

3 [**用紙 / 品質**] タブを選択します。

4 [**給紙方法**] から [**マルチパーパストレイ**] を選択します。

5 [**詳細設定**] をクリックします。

6 [**マルチパーパストレイを手差しとして扱う**] をクリックし、ドロップダウンリストから [**はい**] を選択します。

7 [**OK**] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

9 操作パネルの液晶パネルに、マルチパーパストレイに用紙をセットするように指示するメッセージが表示されたら、< **オンライン** > ボタンを押します。

複数ページの原稿を印刷するときは、1 ページ印刷するたびに、同じメッセージが表示されます。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

2 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

3 [**設定**] タブの [**給紙方法**] から [**マルチパーパストレイ**] を選択します。

4 [**オプション**] をクリックします。

5 [**手差しとして扱う**] にチェックをつけ、[**OK**] をクリックします。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

7 操作パネルの液晶パネルに、マルチパーパストレイに用紙をセットするように指示するメッセージが表示されたら、< **オンライン** > ボタンを押します。

複数ページの原稿を印刷するときは、1 ページ印刷するたびに、同じメッセージが表示されます。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

2 パネルメニューから **[給紙]** を選択します。

3 **[全体]** を選択し、**[マルチパーパストレイ]** を選択します。

4 パネルメニューから **[プリンターの機能]** を選択します。

5 **[機能セット]** から **[給紙オプション]** を選択します。

6 **[マルチパーパストレイを手差しとして扱う]** にチェックをつけます。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

8 操作パネルの液晶パネルに、マルチパーパストレイに用紙をセットするように指示するメッセージが表示されたら、< **オンライン** > ボタンを押します。

複数ページの原稿を印刷するときは、1 ページ印刷するたびに、同じメッセージが表示されます。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ~ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

2 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから **[プリンタの機能]** を選択します。

3 パネルメニューから **[基本設定]** を選択します。

4 **[給紙方法]** から **[マルチパーパストレイ]** を選択します。

5 **[給紙オプション]** をクリックします。

6 **[マルチパーパストレイ設定**] から **[手差しとして扱う]** にチェックをつけます。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

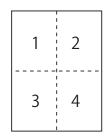
8 操作パネルの液晶パネルに、マルチパーパストレイに用紙をセットするように指示するメッセージが表示されたら、< **オンライン** > ボタンを押します。

複数ページの原稿を印刷するときは、1 ページ印刷するたびに、同じメッセージが表示されます。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ~ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

1 枚の用紙に複数のページを印刷する（マルチページ印刷）

複数のページを 1 枚の用紙に印刷できます。

注

- この機能では、原稿のページサイズを縮小して印刷します。印刷画像の中央が、用紙の中央と一致しないことがあります。
- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**基本設定**］タブの［**レイアウトタイプ**］で、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. ［**レイアウトオプション**］をクリックします。
6. ［**枠線**］、［**マルチページ**］、［**とじ代**］で各設定を行い、［**OK**］をクリックします。
7. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**レイアウト**］タブの［**シートごとのページ**］から 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. 境界線とレイアウトの設定を行います。
   - ［**境界線を引く**］
     ページの枠線を印刷できます。
   - ［**詳細設定**］>［**シートごとのページ レイアウト**］
     ページのレイアウトを設定できます。

   注

   - Windows XP/Windows Server 2003/Windows 2000 では、［**境界線を引く**］と［**シートごとのページ レイアウト**］は使用できません。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**設定**］タブの［**レイアウトタイプ**］で、1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. ［**詳細設定**］をクリックします。
6. ［**枠線**］、［**マルチページ**］、［**とじ代**］で各設定を行い、［**OK**］をクリックします。
7. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
3. パネルメニューから［**レイアウト**］を選択します。
4. ［**ページ数 / 枚**］から 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。
5. ［**境界線**］と［**レイアウト方向**］で、各設定を行います。

6　必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある[**詳細を表示**]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1　印刷するファイルを開きます。

2　[**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3　パネルメニューから [**レイアウト**] を選択します。

4　[**ページ数 / 枚**] から 1 枚の用紙に印刷するページ数を選択します。

5　[**境界線**] と [**レイアウト方向**] で、各設定を行います。

6　必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある[**詳細を表示**]ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

両面印刷する

用紙の両面に印刷できます。

- **両面印刷できる用紙サイズ**

  A3、A4、A5、A6、B4、B5、レター、リーガル (13 インチ)、リーガル (13.5 インチ)、リーガル (14 インチ)、エグゼクティブ、タブロイド、8K (260 x 368 mm、270 x 390 mm、273 x 394 mm)、16K (197 x 273 mm、195 x 270 mm、184 x 260 mm)、カスタムサイズ

- **両面印刷できる用紙の厚さ**

  64 ～ 220 g/m^2

  上記以外の厚さの用紙を使用すると紙づまりの原因となりますので使用できません。

注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

メモ

- 両面印刷できるカスタムサイズの幅と長さの範囲は下記のとおりです。
  - 幅：148 ～ 297 mm (5.8 ～ 11.7 インチ)
  - 長さ：182 ～ 431.8 mm (7.2 ～ 17.0 インチ)

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1　印刷するファイルを開きます。

2　[**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3　[**詳細設定**] (または [**プロパティ**]) をクリックします。

4　[**基本設定**] タブの [**両面印刷**] から [**長辺とじ**] または [**短辺とじ**] を選択します。

5　必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[レイアウト]** タブの **[両面印刷]** から **[長辺を綴じる]** または **[短辺を綴じる]** を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[設定]** タブの **[両面印刷]** から **[長辺とじ]** または **[短辺とじ]** を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 パネルメニューから **[レイアウト]** を選択します。

4 **[両面]** から **[長辺とじ]** または **[短辺とじ]** を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンター]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから **[プリンタの機能]** を選択します。

4 パネルメニューから **[基本設定]** を選択します。

5 **[両面印刷]** から **[長辺とじ]** または **[短辺とじ]** を選択します。

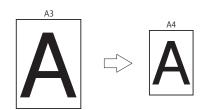
6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

ページを拡大 / 縮小する

印刷データを変更せずに、別の用紙サイズに印刷できます。

! 注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。
- この機能は、Windows PS プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[基本設定]** タブを選択します。

5 **[用紙サイズ]** の **[用紙サイズを変換する]** にチェックをつけます。

6 変換後の用紙サイズが選択可能になるので選択します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[設定]** タブで **[オプション]** をクリックします。

5 **[用紙サイズ変換]** の **[用紙サイズを変換する]** にチェックをつけます。

6 **[変換]** から拡大 / 縮小率を選択し、**[OK]** をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 パネルメニューから **[用紙処理]** を選択します。

4 **[用紙サイズに合わせる]** にチェックをつけます。

5 **[出力用紙サイズ]** で使用したい用紙サイズを選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンター]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 パネルメニューから **[用紙処理]** を選択します。

4 **[用紙サイズに合わせる]** にチェックをつけます。

5 **[出力用紙サイズ]** で使用したい用紙サイズを選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

部単位で印刷する

複数ページの原稿を部単位で印刷できます。

! 注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。
- この機能を Windows PS プリンタードライバーで使用するときは、アプリケーションの部単位印刷機能をオフにしてください。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**詳細設定**] タブをクリックします。
5. [**部数**] から印刷部数を選択し、[**部単位で印刷**] にチェックをつけます。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**印刷オプション**] タブを選択します。
5. [**部数**] から印刷部数を選択し、[**部単位で印刷**] にチェックをつけます。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**印刷オプション**] タブを選択します。
5. [**部数**] から印刷部数を選択し、[**部単位で印刷**] にチェックをつけます。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3. [**丁合い**] のチェックを外し、[**部数**] に印刷部数を入力します。

   Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 の場合、[**印刷部数と印刷ページ**] パネルの [**丁合い**] のチェックを外し、[**部数**] に印刷部数を入力します。
4. パネルメニューから [**プリンターの機能**] を選択します。
5. [**機能セット**] から [**ジョブオプション**] を選択します。
6. [**部単位で印刷**] にチェックをつけます。
7. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。
- [**丁合い**] にチェックをつけると、プリンターのメモリーを利用しないで印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合（C811 のみ）

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 Mac OS X 10.7 の場合、パネルメニューから［**用紙処理**］を選択します。

4 ［**丁合い**］をチェックし、［**部数**］に印刷部数を入力します。

Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 の場合、［印刷部数と印刷ページ］の［**丁合い**］をチェックし、［**部数**］に印刷部数を入力します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンタ**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

ページの順序を設定する

必要に応じてページを順序どおりに印刷したり、逆順で印刷したりできます。
フェイスダウンスタッカーを使用する場合は、順序どおりに印刷するように設定すると、用紙はページ順に積み重ねられます。
フェイスアップスタッカーを使用する場合は、逆順で印刷するように設定すると、用紙はページ順に積み重ねられます。

! 注

- 逆順での印刷は、Windows PCL/XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- フェイスアップスタッカーが開いていないときは、フェイスダウンスタッカーに排紙されます。

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**レイアウト**］タブの［**ページの順序**］から［**順**］または［**逆**］を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- ［**ページの順序**］が表示されないときは、［**スタート**］＞［**デバイスとプリンター**］を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、［**プリンターのプロパティ**］＞お使いのプリンター(PS)］＞［**詳細設定**］タブ＞［**詳細な印刷機能を有効にする**］にチェックをつけます。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 パネルメニューから［**用紙処理**］を選択します。

4 ［**ページの順序**］から［**通常**］または［**逆送り**］を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンター**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 パネルメニューから [**用紙処理**] を選択します。

4 ［**ページの順序**］から［**通常**］または［**逆送り**］を選択します。

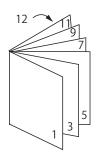
5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンター**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

小冊子用にページを並べ替えて印刷する（製本印刷）

最終的な印刷出力が小冊子になるように、複数ページの原稿をページ順に並べ替えて印刷できます。

注

- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。
- この機能は、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能では、ウォーターマークは正しく印刷されないことがあります。
- この機能は、プリンターをプリントサーバーでネットワーク共有しているクライアントコンピューターから暗号化認証印刷をするときには無効です。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**基本設定**］タブの［**レイアウトタイプ**］から［**製本印刷**］を選択します。

5 ［**レイアウトオプション**］をクリックし、必要に応じて製本印刷のオプションを設定します。

- ［**折丁**］：製本するページ単位を指定します。
- ［**右開き**］：小冊子が右開きになるよう印刷します。

6 ［**OK**］をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作るときは、［**設定**］タブの［**サイズ**］から［**A4**］を選択します。
- Windows PCL プリンタードライバーで、この機能を使用できないときは、［**スタート**］>［**デバイスとプリンター**］を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、［**プリンターのプロパティ**］> お使いのプリンター (PCL)>［**詳細設定**］タブ >［**プリント プロセッサ**］>［**MLLAPP3**］>［**OK**］を選択します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**レイアウト**] タブの [**シートごとのページ**] から [**小冊子**] を選択します。

境界線を印刷したいときは、[**境界線を引く**] にチェックをつけます。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作るときは、[**詳細設定**] の [**用紙サイズ**] から [**A4**] を選択します。
- 右折の小冊子（1 ページ目を表にしたとき、右側がとじ位置になる冊子）を作る場合、[**レイアウト**] タブで [**詳細設定**] をクリックし、[**小冊子綴じ**] で [**右の端**] を選択します。
[**小冊子綴じ**] は、Windows XP/Windows Server 2003/ Windows 2000 では利用できません。
- この機能を使用できないときは、[**スタート**] > [**デバイスとプリンター**] を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、[**プリンターのプロパティ**] > お使いのプリンター (PS)> [**詳細設定**] タブ > [**詳細な印刷機能を有効にする**] にチェックをつけます。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**設定**] タブの [**レイアウトタイプ**] から [**製本印刷**] を選択します。

5 [**詳細設定**] をクリックし、必要に応じて製本印刷のオプションを設定します。

- [**折丁**]：製本するページ単位を指定します。
- [**右開き**]：小冊子が右開きになるよう印刷します。

6 [**OK**] をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- A4 サイズの用紙を使用して A5 サイズの小冊子を作るときは、[**設定**] タブの [**サイズ**] から [**A4**] を選択します。
- Windows PCL プリンタードライバーで、この機能を使用できないときは、[**スタート**] > [**デバイスとプリンター**] を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、[**プリンターのプロパティ**] > お使いのプリンター (PCL)> [**詳細設定**] タブ > [**プリントプロセッサ**] > [**MLLAPP3**] > [**OK**] を選択します。

表紙のみ別のトレイから印刷する

1 ページ目を給紙するトレイと、残りのページを給紙するトレイを分けることができます。この機能は、表紙と本文に別の種類の用紙を使用したいときに便利です。

注

- この機能は、Windows PS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**基本設定**] タブの [**給紙オプション**] をクリックします。

5 [**1 ページ目の給紙方法を指定する**] にチェックをつけます。

6 [**給紙**] から用紙トレイを選択し、[**OK**] をクリックします。

必要に応じて [**用紙厚**] から用紙厚を選択します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**設定**] タブの [**オプション**] をクリックします。

5 [**1 ページ目の給紙方法を指定する**] にチェックをつけます。

6 [**給紙方法**] から用紙トレイを選択し、[**OK**] をクリックします。

必要に応じて [**用紙厚**] から用紙厚を選択します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 パネルメニューから［**給紙**］を選択します。

4 ［**先頭ページのみ**］を選択し、1 ページ目を給紙するトレイと、残りのページを給紙するトレイを選択します。

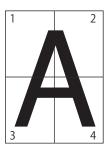
5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンター**］メニューの横にある▼ボタンをクリックします。

ポスター印刷をする

1 枚の原稿をいくつかのパーツに分割して、複数の用紙に印刷できます。各パーツは拡大されて各用紙に印刷され、最後に各用紙を組み合わせると 1 枚のポスターを作ることができます。

注

- この機能は、Windows PS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能は、NetBEUI または IPP ネットワークを使用しているときは使用できません。
- この機能は、プリンターをプリントサーバーでネットワーク共有しているクライアントコンピューターから暗号化認証印刷をするときには無効です。

メモ

- A4 の用紙を 2 枚使用して A3 サイズのポスターを作るときは、用紙サイズに［**A4**］を選択し、［**拡大**］で［**2 枚**］を選択します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**基本設定**］タブの［**レイアウトタイプ**］から［**ポスター印刷**］を選択します。

5 ［**レイアウトオプション**］をクリックします。

6 必要に応じて［**拡大**］、［**トンボ**］、［**オーバーラップ**］の値を設定し、［**OK**］を押します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Windows PCL プリンタードライバーで、この機能を使用できないときは、［**スタート**］＞［**デバイスとプリンター**］を選択し、お使いのプリンターアイコンを右クリックして、［**プリンターのプロパティ**］＞お使いのプリンター (PCL)＞［**詳細設定**］タブ＞［**プリント プロセッサ**］＞［**MLLAPP3**］＞［**OK**］を選択します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4 [**設定**] タブの [**レイアウトタイプ**] から [**ポスター印刷**] を選択します。
5 [**詳細設定**] をクリックします。
6 必要に応じて [**拡大**]、[**トンボ**]、[**オーバーラップ**] の値を設定し、[**OK**] を押します。
7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

印刷品位（解像度）を変更する

必要に応じて印刷品位を変更できます。

メモ

- Windows PS プリンタードライバーや Mac OS X PS プリンタードライバーで、大きなサイズの用紙に印刷するときは、[**ふつう (600x600dpi)**] を使用すると印刷品位が向上することがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4 [**詳細設定**] タブを選択します。
5 [**印刷品位**] で印刷品位を選択します。
6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- C841 では、[**きれい (1200x1200dpi)**] を選択し、用紙長が 431.8 mm を超えるユーザー定義サイズを使用する場合または、ポスター印刷指定時の拡大後の用紙長が 431.8 mm を超える場合は、自動的に 600x600dpi の解像度に変更して印刷を行います。

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4 [**印刷オプション**] タブを選択します。
5 [**印刷品位**] で印刷品位を選択します。
6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**印刷オプション**] タブを選択します。

5 [**印刷品位**] で印刷品位を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**プリンターの機能**] を選択します。

4 [**機能セット**] から [**ジョブオプション**] を選択します。

5 [**印刷品位**] から印刷品位を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから [**プリンタの機能**] を選択します。

4 パネルメニューから [**印刷オプション**] を選択します。

5 [**印刷品質**] から印刷品質を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

写真をより鮮明に印刷する

写真をより鮮明に印刷できます。

注

- この機能は、Windows XPS/PS プリンタードライバーと、Mac OS X PS プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**詳細設定**］タブを選択します。
5. ［**フォトモード**］にチェックをつけます。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合（C811 のみ）

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
3. パネルメニューから［**印刷オプション**］を選択します。
4. ［**フォトモード**］チェックボックスをチェックします。
5. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンタ**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

カラーデータをモノクロで印刷する

カラーデータをモノクロ（階調のある白黒）で印刷できます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**基本設定**］タブの［**モノクロ**］を選択します。
5. ［**OK**］をクリックします。

メモ

- シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで［**モノクロ**］を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**カラー**］タブを選択し、［**モノクロ**］を選択します。
5. ［**OK**］をクリックします。

メモ

- PS プリンタードライバーを使用している場合は、［**印刷オプション**］タブで設定します。
- シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで［**モノクロ**］または［**グレースケール**］を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**モノクロ**] を選択します。

5 [**OK**] をクリックします。

メモ

- シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで [**モノクロ**] または [**グレースケール**] を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

4 [**モノクロ**] を選択します。

5 [**プリント**] をクリックします。

メモ

- シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで [**モノクロ**] または [**グレースケール**] を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にあるボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから [**プリンタの機能**] を選択します。

4 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

5 [**モノクロ**] を選択します。

6 [**プリント**] をクリックします。

メモ

- シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y）のトナーカートリッジが寿命になっても、印刷するときにプリンタードライバーで [**モノクロ**] を指定することで、モノクロのみで印刷することもできます。
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

細線や小さな文字を補正する

プリンタードライバーの [**極細線を補正する**] をオンにした場合は、細線や小さな文字がかすれるのを防ぐことができます。

アプリケーションによっては、バーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合は、この機能をオフにしてください。

注

- この機能は Windows XPS プリンタードライバーや、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

メモ

- この機能は、工場出荷時の設定でオンになっています。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**詳細設定**] タブを選択します。

5 [**その他特殊設定**] をクリックします。

6 [**極細線を補正する**] の設定値を [**オフ**] に変更し、[**OK**] をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**印刷オプション**] タブを選択します。

5 [**その他特殊設定**] をクリックします。

6 [**極細線を補正する**] のチェックをはずし、[**OK**] をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**プリンターの機能**] を選択します。

4 [**機能セット**] から [**イメージオプション**] を選択します。

5 [**極細線を補正する**] のチェックをはずします。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

トレイを自動的に選択する

プリンタードライバーで指定した用紙サイズと一致する用紙がセットされているトレイを自動的に選択することができます。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイが自動トレイ選択の対象となるように設定します。そのあと、プリンタードライバーでトレイの自動選択を設定します。

! 注

- 必ず、操作パネルで、トレイ 1、トレイ 2/3/4（オプション）、マルチパーパストレイの用紙サイズを設定してください。使用できる用紙サイズは、各トレイで異なります。詳しくは「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

メモ

- 工場出荷時の設定では、[**トレイの使い方**] は [**使用しない**] になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ選択の対象になりません。
- プリンターが節電モードになっている場合は、< **節電** > ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

1. 操作パネルの <**Fn**> キーを押します。
2. 数値の入力画面になるので、[9]、[5]、< **設定** > ボタンを押します。
3. スクロールボタン ▼ を押して［**用紙違いのとき**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
4. < **オンライン** > ボタンを押して、メニューモードを終了します。
5. プリンタードライバーで用紙トレイを指定し、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または［**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**基本設定**] タブの [**給紙方法**] から [**自動選択**] を選択します。
5. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または［**プロパティ**]）をクリックします。
4. ［**用紙 / 品質**］タブを選択します。
5. ［**給紙方法**］から［**自動選択**］を選択します。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または［**プロパティ**]）をクリックします。
4. ［**設定**］タブの［**給紙方法**］から［**自動選択**］を選択します。
5. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
3. パネルメニューから［**給紙**］を選択します。
4. ［**全体**］を選択し、［**自動選択**］を選択します。
5. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンター**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合（C811 のみ）

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。
3. Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから［**プリンタの機能**］を選択します。
4. パネルメニューから［**基本設定**］を選択します。
5. ［**給紙方法**］から［**自動選択**］を選択します。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンタ**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

トレイを自動的に切り替える

用紙トレイを自動的に切り替えることができます。

印刷中に用紙切れになると、同じ用紙サイズがセットされているほかのトレイから給紙し、印刷を継続します。

この機能は、同じサイズの用紙に大量に印刷する場合に便利です。

まず、操作パネルでマルチパーパストレイが自動トレイ切り替えの対象となるように設定します。そのあと、プリンタードライバーでトレイの自動切り替えを設定します。

注

- 必ず、操作パネルで、自動トレイ切り替えに使用する各トレイの用紙設定（用紙サイズ、用紙種類、用紙厚）を同じにしてください。使用できる用紙サイズは、各トレイで異なります。詳しくは「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

メモ

- 工場出荷時の設定では、［**トレイの使い方**］は［**使用しない**］になっています。この場合、マルチパーパストレイは自動トレイ切り替えの対象にはなりません。
- プリンターが節電モードになっている場合は、＜**節電**＞ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

1. <**Fn**> キーを押します。
2. 数値の入力画面になるので、[9]、[5]、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. スクロールボタン ▼ を押して［**用紙違いのとき**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
4. ＜**オンライン**＞ボタンを押して、メニューモードを終了します。
5. プリンタードライバーで自動トレイ切り替えの設定を行います。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。
4. ［**基本設定**］タブの［**給紙オプション**］をクリックします。
5. ［**トレイ切り替え**］の［**自動**］にチェックをつけ、［**OK**］をクリックします。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[レイアウト]** タブの **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

5 **[プリンターの機能]** の下の **[自動トレイ切り替え]** をクリックし、ドロップダウンリストから **[あり]** を選択します。

6 **[OK]** をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[設定]** タブの **[オプション]** をクリックします。

5 **[トレイ切り替え]** の **[自動]** にチェックをつけ、**[OK]** をクリックします。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

■Mac OS X 10.5 ～ 10.7 の場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 パネルメニューから **[プリンターの機能]** を選択します。

4 **[機能セット]** から **[給紙オプション]** を選択します。

5 **[自動トレイ切り替え]** にチェックをつけます。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

■Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 の場合

1 印刷するファイルを開きます

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 パネルメニューから **[エラー処理]** を選択します。

4 **[同じ用紙サイズの別のカセットに切り替える]** を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから **[プリンタの機能]** を選択します。

4 パネルメニューから **[基本設定]** を選択します。

5 **[給紙オプション ...]** を選択します。

6 **[自動トレイ切り替え]** チェックボックスをチェックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

トナーを節約する

トナーを節約して印刷できます。

この機能は、ページの印刷濃度を下げることで、トナーの消費量を節約します。

トナーの節約量を 3 段階で設定することができます。

[プリンター設定]：プリンターの設定に従います。
[オフ]：トナーを節約せず通常の濃度で印刷されます。
[セーブ量 少ない]：やや薄い濃度で印刷されます。
[セーブ量 やや多い]：薄い濃度で印刷されます。
[セーブ量 多い]：かなり薄い濃度で印刷されます。

メモ

- この機能を使用して印刷する画像の濃度は、印刷する原稿によって異なります。
- トナーセーブ量は、少ないでは 15%、やや多いでは 35%、多いでは 50% のトナーセーブを行います。
- 100% の黒について印刷濃度を下げたくない場合は、[**100% の黒はトナーセーブしない**] チェックボックスをチェックします。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[基本設定]** タブの **[トナーセーブ]** から適当な値を選択します。

5 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[カラー]** タブを選択します。

5 **[トナーセーブ]** から適当な値を選択します。

6 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**印刷オプション**] タブを選択します。
5. [**トナーセーブ**] から適当な値を選択します。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

■Mac OS X 10.5 ～ 10.7 の場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3. パネルメニューから [**カラー**] を選択します。
4. [**トナーセーブ**] から適当な値を選択します。
5. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

■Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 の場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3. パネルメニューから [**プリンターの機能**] を選択します。
4. [**機能セット**] から [**ジョブオプション**] を選択します。
5. [**トナーセーブ**] から適当な値を選択します。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3. Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから [**プリンタの機能**] を選択します。
4. パネルメニューから [**カラー**] を選択します。
5. [**トナーセーブ**] から適当な値を選択します。
6. 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

認証印刷する

印刷ジョブにパスワードを割り当てて、操作パネルからパスワードが入力されたときだけ印刷できます。

この機能を使用するには、プリンターにオプションのSD メモリーカードキットが取り付けられている必要があります。

注

- SD メモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[詳細設定]** タブを選択します。

5 **[印刷形式]** から **[認証印刷]** を選択します。

6 **[ジョブ名]** にジョブ名を入力し、**[ジョブパスワード]** にパスワードを入力します。
[印刷時にジョブ名を入力する] にチェックをつけると、プリンターに印刷ジョブを送信するときに、ジョブ名をたずねるプロンプトが表示されます。

7 [OK] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。
プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。

9 <Fn> キーを押します。

10 数値の入力画面になるので、[2]、<**設定**> ボタンを押します。

11 **[パスワード]** に手順 6 で設定したパスワードを入力して <**設定**> ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。
- 入力を間違えたときは、<**クリア**> キーを押します。
- ジョブの検索を停止したいときは、<**キャンセル**> ボタンを押します。

12 **[印刷実行]** が選択されていることを確認し、<**設定**> ボタンを押します。
[削除] を選択すると、ジョブを削除できます。

13 印刷部数を入力し、<**設定**> ボタンを押します。

注

- ジョブに設定したパスワードを忘れるなどして、ジョブをプリンターに送信したまま印刷しないでいると、ジョブは SD メモリーカードに残ったままになります。
SD メモリーカード内に保存されたジョブを削除する方法については、「SD メモリーカードから不要なジョブを削除する」（P.119）を参照してください。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[印刷オプション]** タブを選択します。

5 **[印刷形式]** から **[認証印刷]** を選択します。

6 **[ジョブ名]** にジョブ名を入力し、**[ジョブパスワード]** にパスワードを入力します。
[印刷時にジョブ名を入力する] にチェックをつけると、プリンターに印刷ジョブを送信するときに、ジョブ名をたずねるプロンプトが表示されます。

7 [OK] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。
プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。

9 <Fn> キーを押します。

10 数値の入力画面になるので、[2]、<**設定**> ボタンを押します。

11 **[パスワード]** に手順 6 で設定したパスワードを入力して <**設定**> ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。
- 入力を間違えたときは、<**クリア**> キーを押します。
- ジョブの検索を停止したいときは、<**キャンセル**> ボタンを押します。

12 **[印刷]** が選択されていることを確認し、<**設定**> ボタンを押します。
[削除] を選択すると、ジョブを削除できます。

13 印刷部数を入力し、< **設定** > ボタンを押します。

! 注

- ジョブに設定したパスワードを忘れるなどして、ジョブをプリンターに送信したまま印刷しないでいると、ジョブは SD メモリーカードに残ったままになります。
  SD メモリーカード内に保存されたジョブを削除する方法については、「SD メモリーカードから不要なジョブを削除する」(P.119) を参照してください。

暗号化認証印刷を行う

印刷ジョブをコンピューターからプリンターに送信する前に暗号化し、機密情報への不正なアクセスを防止できます。

印刷ジョブは、登録しているパスワードを操作パネルから入力するまで印刷されず、プリンターの SD メモリーカードに暗号化された形式で保存されます。

SD メモリーカードに保存されている印刷ジョブは、印刷が終了するか、ある一定期間を過ぎても印刷されないと、自動的に削除されます。データの送信時にエラーが発生したり、認証されていないユーザーがジョブにアクセスを試みていることが検出されたりしても、ジョブは自動的に削除されます。

! 注

- SD メモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- スプールしたデータの数が一定値を超えた場合も、無効データであること示すメッセージが表示され、印刷ジョブは開始されません。この場合は、「プリンタードライバーで指定するジョブの保存期間を短くする」ことにより、スプールしたデータが増えることを防ぐことができます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- プリンターをプリントサーバーでネットワーク共有している場合、Windows PCL プリンタードライバーでは、ポスター印刷または小冊子印刷とこの機能を併用することはできません。
- この機能を使用するときは、[**ホストの開放を優先する**] のチェックを外してください。詳しくは、「プリンターバッファーを使用する」(P.54) を参照してください。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2 では、[**スタート**] > [**デバイスとプリンター**] > お使いのプリンターアイコン > [**プリンターのプロパティ**] > お使いのプリンター (PS) > [**デバイスの設定**] > [**暗号化認証印刷ジョブのみ印刷する**] を有効にできません。
- Windows Vista/Windows Server 2008 では [**スタート**] > [**コントロールパネル**] > [**プリンター**] > お使いのプリンターアイコン> [**プロパティ**] >お使いのプリンター (PS) > [**デバイスの設定**] > [**暗号化認証印刷ジョブのみ印刷する**] を有効にできません。
- プリンターの電源が入っていない間の時間は保存期間に含まれません。
- スリープモードから自動的に電源が切れた場合、スリープモード中の時間は保存期間に含まれません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**詳細設定**] タブを選択します。

5 [**暗号化認証印刷**] を選択します。

6 [**パスワード**] にパスワードを入力し、必要に応じてほかのオプションを設定します。

参照

- オプションについては、プリンタードライバー画面の説明を参照してください。

7 [**OK**] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。

9 <**Fn**> キーを押します。

10 数値の入力画面になるので、[1]、< **設定** > ボタンを押します。

11 手順 6 で設定したパスワードを [**パスワード**] に入力して < **設定** > ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。

- 入力を間違えたときは、< **クリア** > キーを押します。
- ジョブの検索を停止したいときは、< **キャンセル** > ボタンを押します。

12 [**印刷実行**] が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

[**削除**] を選択すると、印刷ジョブを削除できます。同じパスワードで暗号化されているジョブがすべて削除されます。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**印刷オプション**] タブを選択します。

5 [**暗号化認証印刷**] を選択します。

6 [**パスワード**] にパスワードを入力し、必要に応じてほかのオプションを設定します。

参照

- オプションについては、プリンタードライバー画面の説明を参照してください。

7 [**OK**] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。

9 <**Fn**> キーを押します。

10 数値の入力画面になるので、[1]、< **設定** > ボタンを押します。

11 手順 6 で設定したパスワードを [**パスワード**] に入力して < **設定** > ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。

- 入力を間違えたときは、< **クリア** > キーを押します。
- ジョブの検索を停止したいときは、< **キャンセル** > ボタンを押します。

12 [**印刷**] が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

[**削除**] を選択すると、印刷ジョブを削除できます。同じパスワードで暗号化されているジョブがすべて削除されます。

ウォーターマークを印刷する

印刷するファイルの本文とは別に、文字を重ねて印刷できます。

注
- この機能は、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- 小冊子の印刷では、ウォーターマークは適切に印刷されません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[その他設定]** タブを選択します。

5 **[ウォーターマーク]** をクリックします。

6 **[新規]** をクリックします。

7 文字、サイズ、回転角度、囲み枠、印刷位置を指定し、**[OK]** をクリックします。

8 **[OK]** をクリックします。

9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[印刷オプション]** タブを選択します。

5 **[ウォーターマーク]** をクリックします。

6 **[新規]** をクリックします。

7 文字、サイズ、回転角度、囲み枠、印刷位置を指定し、**[OK]** をクリックします。

8 **[OK]** をクリックします。

9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

注
- Windows PS プリンタードライバーの工場出荷時の設定では、ウォーターマークは、原稿の文字や画像の上に重ねて印刷されます。原稿の背景に印刷するには、**[ウォーターマーク]** 画面で **[バックグラウンド]** にチェックをつけます。
[ウォーターマーク] 画面の **[バックグラウンド]** にチェックをつけると、アプリケーションによってはウォーターマークが印刷されないことがあります。この場合は、**[バックグラウンド]** のチェックを外してください。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[印刷オプション]** タブを選択します。

5 **[ウォーターマーク]** をクリックします。

6 **[新規]** をクリックします。

7 文字、サイズ、回転角度を指定し、**[OK]** をクリックします。

8 **[OK]** をクリックします。

9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

オーバーレイ印刷をする

原稿にオーバーレイ（ロゴ、フォームなど）を印刷できます。

この機能を使用するには、プリンターに SD メモリーカードが取り付けられている必要があります。

注

- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- Windows PS プリンタードライバーで、この機能を使用するには、コンピューターに管理者としてログインする必要があります。

参照

- Configuration Tool とそのインストール方法については、「Configuration Tool」（P.116）を参照してください。

1 Configuration Tool でオーバーレイを作成して、プリンターに登録します。

参照

- 「フォームを登録する（フォームオーバーレイ）」（P.118）

2 プリンタードライバーでオーバーレイを定義し、印刷します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

メモ

- オーバーレイは、フォームのグループです。1 つのオーバーレイに 3 つのフォームを登録できます。
フォームは登録された順に重ね合わせて印刷されます。最後に登録したフォームが一番上に印字されます。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**その他設定**］タブを選択します。

5 ［**オーバーレイ**］をクリックします。

6 ［**オーバーレイを使用する**］にチェックをつけます。

7 ［**オーバーレイ定義**］をクリックします。

8 ［**オーバーレイ名**］にオーバーレイの名前を入力します。

9 ［**ID**］に Configuration Tool に登録したフォームの ID を入力します。

10 ［**印刷するページ**］から、オーバーレイを印刷する原稿のページを選択します。

11 ［**追加**］をクリックします。

12 ［**閉じる**］をクリックします。

13 ［**定義済みオーバーレイ**］から使用するオーバーレイを選択し、［**追加**］をクリックします。

14 ［**OK**］をクリックします。

15 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

参照

- 「Configuration Tool」（P.116）

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

メモ

- オーバーレイは、フォームのグループです。1 つのオーバーレイに 3 つのフォームを登録できます。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］から設定したいプリンタードライバーを選択します。

3 ［**印刷オプション**］タブを選択します。

4 ［**オーバーレイ**］をクリックします。

5 ドロップダウンリストから［**オーバーレイを使用する**］を選択し、［**新規**］をクリックします。

6 ［**フォーム名**］に、Configuration Tool で登録したフォームの名前を正確に入力し、［**追加**］をクリックします。

7 ［**オーバーレイ名**］にオーバーレイの名前を入力します。

8 ［**印刷するページ**］からオーバーレイを印刷する原稿のページを選択します。

9 ［**OK**］をクリックします。

10 ［**定義済みオーバーレイ**］リストから使用するオーバーレイを選択し、［**追加**］をクリックします。

11 ［**OK**］をクリックします。

12 ［**OK**］をクリックして印刷設定ダイアログを閉じます。

13 アプリケーションから印刷するファイルを開きます。

14 印刷します。

参照

- 「Configuration Tool」（P.116）

印刷データを SD メモリーカードに保存する

プリンターに装着されている SD メモリーカードに印刷データを保存しておき、操作パネルからパスワードを入力し、必要に応じてデータを印刷できます。

注

- SD メモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**詳細設定**］タブを選択します。

5 ［**プリンタに保存**］を選択します。

6 ［**ジョブ名**］にジョブ名を入力し、［**ジョブパスワード**］にパスワードを入力します。

［**印刷時にジョブ名を入力する**］にチェックをつけると、プリンターにジョブを送信するときにジョブ名をたずねるプロンプトが表示されます。

7 ［**OK**］をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。

9 <**Fn**> キーを押します。

10 数値の入力画面になるので、［2］、＜**設定**＞ボタンを押します。

11 手順 6 で設定したパスワードを［**パスワード**］に入力して＜**設定**＞ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。

- 入力を間違えたときは、＜**クリア**＞キーを押します。
- ジョブの検索を停止したいときは、＜**キャンセル**＞ボタンを押します。

12 ［**印刷**］が選択されていることを確認し、＜**設定**＞ボタンを押します。

［**削除**］を選択すると、印刷ジョブを削除できます。

13 印刷部数を入力し、＜**設定**＞ボタンを押します。

参照

- 保存した印刷データを Configuration Tool で削除できます。詳しくは、「SD メモリーカードから不要なジョブを削除する」(P.119)を参照してください。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**](または [**プロパティ**])をクリックします。

4 [**印刷オプション**] タブを選択します。

5 [**プリンターに保存**] を選択します。

6 [**ジョブ名**] にジョブ名を入力し、[**ジョブパスワード**] にパスワードを入力します。

[**印刷時にジョブ名を入力する**] にチェックをつけると、プリンターにジョブを送信するときにジョブ名をたずねるプロンプトが表示されます。

7 [**OK**] をクリックします。

8 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

プリンターに印刷ジョブが送信されるだけで、まだ印刷されません。

9 <**Fn**> キーを押します。

10 数値の入力画面になるので、[2]、< **設定** > ボタンを押します。

11 手順 6 で設定したパスワードを [**パスワード**] に入力して < **設定** > ボタンを押し、ジョブの検索を開始します。

- 入力を間違えたときは、< **クリア** > キーを押します。
- ジョブの検索を停止したいときは、< **キャンセル** > ボタンを押します。

12 [**印刷**] が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

[**削除**] を選択すると、印刷ジョブを削除できます。

13 印刷部数を入力し、< **設定** > ボタンを押します。

参照

- 保存した印刷データを Configuration Tool で削除できます。詳しくは、「SD メモリーカードから不要なジョブを削除する」(P.119)を参照してください。

プリンタードライバーの設定を保存する

プリンタードライバーの設定を保存できます。

注

- この機能は、Windows PS プリンタードライバー、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

■設定を保存する

1 [**スタート**] をクリックし、[**デバイスとプリンター**] を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、[**印刷設定**] から設定したいプリンタードライバーを選択します。

3 保存したい印刷設定を行います。

4 [**基本設定**] タブで [**ドライバ設定**] の [**設定の登録**] をクリックします。

5 保存する設定の名前を指定し、[**OK**] をクリックします。

[**用紙の情報を保存する**] にチェックをつけると、[**設定**] タブの用紙の設定も保存されます。

6 [**OK**] をクリックして印刷設定ダイアログを閉じます。

メモ

- 最大 14 個まで保存できます。

■保存した設定を使用する

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**](または [**プロパティ**])をクリックします。

4 [**基本設定**] タブの [**ドライバ設定**] から使用する設定を選択します。

5 印刷します。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

■設定を保存する

1 **[スタート]** をクリックし、**[デバイスとプリンター]** を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、**[印刷設定]** から設定したいプリンタードライバーを選択します。

3 保存したい印刷設定を行います。

4 **[設定]** タブで **[ドライバ設定]** の **[追加]** をクリックします。

5 保存する設定の名前を指定し、**[OK]** をクリックします。

   [用紙の情報を保存する] にチェックをつけると、**[設定]** タブの用紙の設定も保存されます。

6 **[OK]** をクリックして印刷設定ダイアログを閉じます。

メモ

- 最大 14 個まで保存できます。

■保存した設定を使用する

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[設定]** タブの **[ドライバ設定]** から使用する設定を選択します。

5 印刷します。

プリンタードライバーの初期設定を変更する

頻繁に使用する印刷設定をプリンタードライバーの初期設定として使用できます。

Windows プリンタードライバーの場合

1 **[スタート]** をクリックし、**[デバイスとプリンター]** を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、**[印刷設定]** から変更したいプリンタードライバーを選択します。

3 プリンタードライバーの初期設定として使用する印刷設定を行います。

4 **[OK]** をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 ファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 プリンタードライバーの初期設定として使用する印刷設定を行います。

4 **[プリセット]** から **[別名で保存]** を選択します。

5 設定の名前を入力し、**[OK]** をクリックします。

6 **[キャンセル]** をクリックします。

注

- 保存した設定を使用するには、プリントダイアログの **[プリセット]** から設定を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 ファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3 プリンタードライバーの初期設定として使用する印刷設定を行います。
4 [**プリセット**] から [**現在の設定をプリセットとして保存 ...**] (Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6 では [**別名で保存**]) を選択します。
5 設定の名前を入力し、[**OK**] をクリックします。
6 [**キャンセル**] をクリックします。

! 注

- 保存した設定を使用するには、プリントダイアログの [**プリセット**] から設定を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

プリンターのフォントを使用する

コンピューターの TrueType フォントの代わりに、プリンターにあらかじめインストールされているプリンターフォントを使用して印刷できます。

! 注

- プリンターのフォントは、画面に表示される TrueType フォントのデザインを正確に再現するものではありません。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- Windows PS プリンタードライバーで、この機能を使用するには、コンピューターに管理者としてログインする必要があります。
- アプリケーションによっては、この機能が使用できないことがあります。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**] (または [**プロパティ**]) をクリックします。
4 [**その他設定**] タブを選択します。
5 [**フォント**] をクリックします。
6 [**プリンタフォントで置き換える**] にチェックをつけます。
7 [**フォント置き換えテーブル**] で、TrueType フォントの代わりに使用するプリンターのフォントを指定します。
8 [**OK**] をクリックします。
9 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］> お使いのプリンター (PS) を選択します。

3 ［**デバイスの設定**］タブを選択します。

4 ［**フォント代替表**］で、TrueType フォントの代わりに使用するプリンターフォントを指定します。

フォントを指定するには、TrueType フォントをクリックし、代用するプリンターフォントをドロップダウンリストから選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 印刷するファイルを開きます。

7 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

8 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

9 ［**レイアウト**］タブの［**詳細設定**］をクリックします。

10 ［**TrueType フォント**］の［**デバイス フォントを代替**］を選択し、［**OK**］をクリックします。

11 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

コンピューターのフォントを使用する

コンピューターの TrueType フォントを使用して、画面表示と同じ文字で印刷できます。

注

- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**その他設定**］タブを選択します。

5 ［**フォント**］をクリックします。

6 ［**プリンタフォントで置き換える**］のチェックを外し、下記いずれかを選択し、［**OK**］をクリックします。

- ［**アウトラインフォントとしてダウンロード**］
  プリンターでフォントイメージを作成します。
- ［**ビットマップフォントとしてダウンロード**］
  プリンタードライバーでフォントイメージを作成します。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**レイアウト**］タブの［**詳細設定**］をクリックします。

5 ［**TrueType フォント**］をクリックし、ドロップダウンリストから［**ソフト フォントとしてダウンロード**］を選択します。

6 ［**OK**］をクリックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

プリンターバッファーを使用する

プリンターに装着されている SD メモリーカードに印刷ジョブをスプールできます。

コンピューター側での作業が早く終わるので、プリンターがバックグラウンドで動作している間、コンピューターはほかのタスクを処理することができます。

注

- SD メモリーカードの容量不足でスプールしたデータを格納できないときは、無効データであることを示すメッセージが表示されます。
- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PS/PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**詳細設定**] タブを選択します。
5. [**その他特殊設定**] をクリックします。
6. 下にスクロールさせ、[**ホストの開放を優先する**] の設定値を [**オン**] に変更し、[**OK**] をクリックします。
7. 印刷します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1. 印刷するファイルを開きます。
2. [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3. [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4. [**印刷オプション**] タブを選択します。
5. [**その他**] をクリックします。
6. [**ホストの開放を優先する**] にチェックをつけ、[**OK**] をクリックします。
7. 印刷します。

印刷モードを変更する

モノクロページの印刷モードを調整できます。

メモ

- [**管理者用メニュー**] に入るには、管理者パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

1. 操作パネルの < **設定** > ボタンを押します。
2. スクロールボタン ▼ を押して [**管理者用メニュー**] を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。
4. < **設定** > ボタンを押します。
5. スクロールボタン ▼ を押して [**印刷設定**] を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
6. スクロールボタン ▼ を押して [**モノクロ印刷モード**] を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
7. 印刷速度を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
   - [**自動**]：
     1 ページ目がモノクロページの場合は、ブラックのイメージドラムのみを使って印刷します。カラーページが現れた場合は、４色のイメージドラムを使って印刷し、以降モノクロページが現れてもそのまま印刷します。
   - [**印刷速度優先**]：
     常に４色のイメージドラムを使って印刷します。
   - [**ID 寿命優先**]：
     モノクロページの場合は、ブラックのイメージドラムのみを使い印刷し、カラーページの場合は、４色のイメージドラムを使い印刷します。
8. < **オンライン** > ボタンを押して、メニューモードを終了します。

ファイルに出力する

印刷データを用紙に印刷せずに、ファイルに出力できます。

注

- コンピューターに管理者としてログインする必要があります。

Windows プリンタードライバーの場合

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］から使用したいプリンタードライバーを選択します。

3 ［**ポート**］タブを選択します。

4 ポートの一覧から［**FILE:**］を選択し、［**OK**］をクリックします。

5 印刷をします。

6 ファイルの名前を入力し、［**OK**］をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 印刷ダイアログの［**PDF**］をクリックし､ファイル形式を選択します。

4 ファイルの名前を入力してファイルの保存先を選択し、［**保存**］をクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから［**プリンタの機能**］を選択します。

4 パネルメニューから［**印刷オプション**］を選択します。

5 ［**その他 ...**］をクリックします。

6 ［**ファイルに出力する**］チェックボックスをチェックします。

7 必要に応じてほかの設定を行い、印刷します。

8 Finder の［**移動**］メニューから［**フォルダへ移動 ...**］を選択します。

9 ［**/tmp**］と入力します。

10 ［**Go**］をクリックします。

11 表示されたフォルダー内に [**_OkiOutput_.dat**] ファイルが作成されます。

メモ

- Mac OS X 10.7で､上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンタ**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

PS ファイルをダウンロードする

PostScript ファイルをプリンターにダウンロードして印刷できます。

注

- C811 では印刷できません。
- この機能は、TCP/IP ネットワークを使用しているときにだけ使用できます。
- OKI LPR ユーティリティは Mac OS X では使用できません。

OKI LPR ユーティリティの場合

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 [**リモートプリント**] メニューから [**ダウンロード**] を選択します。

3 ダウンロードするファイルを選択し、[**開く**] をクリックします。

ダウンロードが終了すると、PostScript ファイルが印刷されます。

PS エラーを印刷する

PostScript エラーの発生時に、エラー内容を印刷できます。

注

- C811 にはこの機能はありません。
- この機能は、Windows PCL プリンタードライバーと、Windows XPS プリンタードライバーと Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**レイアウト**] タブの [**詳細設定**] をクリックします。

5 [**PostScript オプション**] の [**PostScript エラー ハンドラーを送信**] をクリックし、ドロップダウンリストから [**はい**] を選択します。

6 印刷設定ダイアログが閉じるまで [**OK**] をクリックし、印刷します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。
- この機能は、Mac OS X 10.5 ～ 10.7 では使用できません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**エラー処理**] を選択します。

4 [**PostScript エラー**] で [**詳細レポートをプリント**] を選択します。

5 [**プリント**] をクリックします。

エミュレーションモードを変更する

使用したいエミュレーションモードを選択できます。

メモ

- ［**管理者用メニュー**］メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

1. 操作パネルの < **設定** > ボタンを押します。
2. スクロールボタン▼を押して［**管理者用メニュー**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。
4. < **設定** > ボタンを押します。
5. スクロールボタン▼を押して［**印刷設定**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
6. ［**動作モード**］が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。
7. スクロールボタン▼を押してエミュレーションモードを選択し、< **設定** > ボタンを押します。
8. < **オンライン** > ボタンを押して、メニューモードを終了します。

2. カラーを調整する

この章では、さまざまなカラー調整方法について説明します。

メモ

- この章では、Windows ではメモ帳、Mac OS X ではテキストエディットを例に説明します。お使いのアプリケーションやプリンタードライバーのバージョンによって、記載と異なることがあります。

■ 操作パネルでカラーを調整する

この節では、操作パネルを使って本体のカラーを調整する方法について説明します。

色ずれ補正を手動で行う

トップカバーを開閉したときや電源コードを抜き差ししたときに自動的に色ずれ補正調整を行います。

印刷のカラー品質が気になる場合は、手動で色ずれ補正を調整することもできます。

注

- プリンターが節電モードになっている場合は、< **節電** > ボタンを押し、節電モードから復帰してください。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は < **オンライン** > ボタンを押します。

1 <Fn> キーを押します。

2 数値の入力画面になるので、[3]、[0]、[1]、< **設定** > ボタンを押します。

3 **[実行]** が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

メモ

- 色ずれ補正中は、操作パネルの表示部の 2 行目（「印刷できます」の下）に「カラー調整中です」と表示します。

濃度補正を手動で行う

プリンターはトナーカートリッジやイメージドラムカートリッジ、ベルトユニットを交換したとき、また連続して 500 枚印刷するごとに、自動的に濃度を調整します。

印刷濃度が気になる場合は、手動で濃度を調整することもできます。

注

- プリンターが節電モードになっている場合は、< **節電** > ボタンを押し、節電モードから復帰してください。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は < **オンライン** > ボタンを押します。

1 <Fn> キーを押します。

2 数値の入力画面になるので、[3]、[0]、[0]、< **設定** > ボタンを押します。

3 **[実行]** が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

メモ

- 濃度補正中は、操作パネルの表示部の 2 行目（「印刷できます」の下）に「濃度調整中です」と表示します。

カラーバランス（濃度）を調整する

カラーごとに濃度を調整できます。各色について、淡い、中間、濃い濃度を選択できます。

色見本を印刷する

注

- プリンターが節電モードになっている場合は、＜**節電**＞ボタンを押し、節電モードから復帰してください。
- 「印刷できます」が表示されていることを確認して、表示されていない場合は＜**オンライン**＞ボタンを押します。

1. <**Fn**> キーを押します。
2. 数値の入力画面になるので、[3]、[0]、[2]、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. ［**実行**］が選択されているので、＜**設定**＞ボタンを押します。
   色見本が印刷されます。

メモ

- カラー調整パターンでは、44 個の四角形が印刷されます。淡い、中間、濃いカラーの現在の設定は、破線で示されます。調整する色を確認できます。

カラーを調整する

1. ＜**設定**＞ボタンを押します。
2. スクロールボタン▼を押して［**プリンタ調整**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. スクロールボタン▼を押して［**シアン調整**］、［**マゼンタ調整**］、［**イエロー調整**］、または［**ブラック調整**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
4. スクロールボタン▼を押して［**Highlight**］、［**Mid-Tone**］、または［**Dark**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
5. スクロールボタン▲または▼を押して値（-3 ～ +3）を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
6. ＜**オンライン**＞ボタンを押して、メニューモードを終了します。

コンピューターでカラーを調整する

この節では、印刷するときのカラー調整方法について説明します。希望どおりの色で印刷するために、プリンタードライバーを使ってカラーを調整できます。

カラーマッチングは、原稿のカラーを管理・調整して、入力装置と出力装置の間で一貫性を維持することです。

プリンターでは、[**オフィスカラー**] と [**グラフィックプロ**]（XPS プリンタードライバーの場合は [**カラー（ユーザ設定）**]）のカラーマッチング機能を利用できます。Mac OS X をお使いの場合は、カラーマッチングに [**ColorSync**] 機能も使用できます。

カラーマッチング（推奨）

一般的な文書に対して推奨されるカラーマッチングを行います。通常はこの設定でご使用ください。

注
- この機能は RGB カラーデータにのみ対応しています。
- CMYK カラーデータを管理する場合は、グラフィックプロ機能を使用してください。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4 [**基本設定**] タブの [**カラー・モノクロオプション**] をクリックし、[**推奨**] を選択して、[**OK**] をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4 [**カラー**] タブを選択し、[**推奨**] を選択して、[**OK**] をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。
3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。
4 [**カラー**] タブの [**カラー（推奨）**] を選択して、[**OK**] をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。
4 [**推奨**] を選択して、[**プリント**] をクリックします。

メモ
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、印刷ダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。
2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。
3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから [**プリンタの機能**] を選択します。
4 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

5 [**推奨**] を選択して、[**プリント**] をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

カラーマッチング（オフィスカラー）

オフィスカラーではビジネス文書に適したカラーマッチングを簡単に設定することができます。

注

- この機能は RGB カラーデータにのみ対応しています。
- CMYK カラーデータを管理する場合は、グラフィックプロ機能を使用してください。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**基本設定**] タブの [**カラー･モノクロオプション**] をクリックし、[**オフィスカラー**] を選択して、[**OK**] をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**オフィスカラー**] を選択して、[**OK**] をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブの [**カラー（ユーザ設定）**] を選択して、[**OK**] をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。
2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。
3 パネルメニューから **[カラー]** を選択します。
4 **[オフィスカラー]** を選択して、**[プリント]** をクリックします。

メモ
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、印刷ダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンター]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。
2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。
3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから **[プリンタの機能]** を選択します。
4 パネルメニューから **[カラー]** を選択します。
5 **[オフィスカラー]** を選択して、**[プリント]** をクリックします。

メモ
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

カラーマッチング (グラフィックプロ)

DTP 向けのソフトウェアを使用する場合は、グラフィックプロが最適です。

任意の CMYK 出力機器のシミュレーション印刷を指定することができます。

カラーマッチングに任意の入出力機器用の ICC プロファイルを使用する場合は、あらかじめ ICC プロファイルをプリンターに登録する必要があります。

ICC プロファイルの登録方法は、「ICC プロファイルを登録する」(P.69) をご覧ください。

注
- CMYK リンクプロファイルは PCL プリンタードライバーでは指定できません。
- Windows 上の PS プリンタードライバーで ICC プロファイルをインストールしている場合は、**[レイアウト]** タブで **[詳細設定]** をクリックし、**[ICM の方法]** で **[ICM 無効]** を選択します。
- Windows XPS プリンタードライバーと、C811 用 Mac OS X PCL プリンタードライバーでは利用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。
2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。
3 **[詳細設定]**(または **[プロパティ]**)をクリックします。
4 **[基本設定]** タブの **[カラー・モノクロオプション]** をクリックし、**[グラッフィックプロ]** を選択して、**[OK]** をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。
2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。
3 **[詳細設定]**(または **[プロパティ]**)をクリックします。
4 **[カラー]** タブを選択し、**[グラッフィックプロ]** を選択して、**[OK]** をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

3 パネルメニューから［**カラー**］を選択します。

4 ［**グラッフィックプロ**］を選択して、［**プリント**］をクリックします。

メモ
- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は［**プリンタ**］メニューの下にある［**詳細を表示**］ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、印刷ダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、［**プリンター**］メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

カラーマッチング（カラーマッチングオフ）

プリンタードライバーまたはプリンターでのカラー調整を行わず、指定された色のまま印刷を行います。

アプリケーションでカラーマッチングを行った場合などに選択します。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**基本設定**］タブの［**カラー･モノクロオプション**］をクリックし、［**カラーマッチングオフ**］を選択して、［**OK**］をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注
- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**カラー**］タブを選択し、［**カラーマッチングオフ**］を選択して、［**OK**］をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

4 ［**カラー**］タブの［**カラー（ユーザ設定）**］を選択して、［**カラー調整**］で［**調整なし**］を選択して、［**OK**］をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

4 [**カラーマッチングオフ**] を選択して、[**プリント**] をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、印刷ダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンター**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから [**プリンタの機能**] を選択します。

4 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

5 [**カラーマッチングオフ**] を選択して、[**プリント**] をクリックします

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**]メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

黒の仕上がりを変更する

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えることができます。黒の部分の仕上り設定は、プリンタードライバーで [**オフィスカラー**] または [**グラフィックプロ**] を選択した場合に使用できます。

黒の仕上りには CMYK トナーで生成した黒と、黒 (K) トナーのみで生成した黒の 2 種類があります。

CMYK トナーで生成した場合、シアン (C)、マゼンタ (M)、イエロー (Y)、ブラック (K) のトナーが混合されます。写真の印刷に適しています。こげ茶色に見えることがあります。

黒 (K) トナーのみで生成した場合、ブラック (K) トナーのみで黒を印刷します。黒い文字や図形の印刷に適しています。

[**オフィスカラー**] 機能を使用する場合は自動も選択できます。自動の場合、適切な方式が自動的に選択されて原稿が印刷されます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**] (または [**プロパティ**]) をクリックします。

4 [**基本設定**] タブの [**カラー・モノクロオプション**] をクリックし、[**オフィスカラー**] または [**グラフィックプロ**] を選択します。

5 [**黒の生成**] から黒の生成方式を選択します。

6 [**OK**] をクリックして、詳細ウィンドウを閉じます。

7 [**OK**] をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**] (または [**プロパティ**]) をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**オフィスカラー**] または [**グラフィックプロ**] を選択してから [**詳細**] をクリックします。

5 **[黒の生成]** から黒の生成方式を選択します。

6 **[OK]** をクリックして、詳細ウィンドウを閉じます。

7 **[OK]** をクリックします。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択します。

3 **[詳細設定]**（または **[プロパティ]**）をクリックします。

4 **[カラー]** タブを選択します。

5 **[カラー（ユーザ設定）]** を選択し、**[黒の生成]** から黒の生成方式を選択します。

6 **[OK]** をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 パネルメニューから **[カラー]** を選択します。

4 **[オフィスカラー]** または **[グラフィックプロ]** を選択し、**[詳細]** をクリックします。

5 **[黒の生成]** から黒の生成方式を選択します。

6 **[OK]** をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。以下をメモに追加してください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、印刷ダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンター]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

Mac OS X PCL プリンタードライバーの場合 (C811 のみ)

1 印刷するファイルを開きます。

2 **[ファイル]** メニューから **[プリント]** を選択します。

3 Mac OS X 10.3.9 の場合、パネルメニューから **[プリンタの機能]** を選択します。

4 パネルメニューから **[カラー]** を選択します。

5 **[オフィスカラー]** を選択して、**[詳細 ...]** をクリックします。

6 **[黒の生成]** から黒の生成方式を選択します。

7 **[OK]** をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は **[プリンタ]** メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、**[プリンタ]** メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

文字と背景の間の白すじを目立たなくする（ブラックオーバープリントをする）

ご使用の条件により黒い文字とカラーの背景の境界に白いすじなどの隙間ができた場合は、重ね合わせて印刷し、すじを目立たなくします。

注

- この機能は、アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- この機能は、背景カラーの上に文字だけを印刷する場合に使用できます。
- トナー層が厚い場合は、トナーが確実に定着しない場合があります。
- Mac OS X PCL プリンタードライバーでは利用できません。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**詳細設定**] タブの [**その他特殊設定**] を選択します。

5 [**黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する**] の設定を [**オン**] に変更します。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**その他**] を選択します。

5 [**ブラックオーバープリント**] にチェックをつけます。

Windows XPS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**印刷オプション**] タブを選択し、[**その他**] を選択します。

5 [**黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する**] にチェックをつけます。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

4 [**その他**] を選択し、[**ブラックオーバープリント**] にチェックをつけます。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は[**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

印刷結果をシミュレートする

CMYK カラーデータを調整して、オフセット印刷などで使用されるインクの特性をプリンターでシミュレートします。

注

- この機能は、Windows XPS プリンタードライバーと、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- この機能が使用できるのは、[**印刷モード**] に [**オフィスカラー**] または [**グラフィックプロ**] が選択されている場合です。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**基本設定**] タブの [**カラー･モノクロオプション**] をクリックし、[**グラフィックプロ**] を選択します。

5 [**印刷シミュレーション**] にチェックをつけます。

6 [**入力情報**] の [**シミュレーション対象プロファイル**] からシミュレートするインク特性を選択し、[**OK**] をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**グラフィックプロ**] を選択して、[**詳細**] をクリックします。

ビジネス文書またはそのほかの原稿で、[**オフィスカラー**] を選択して [**詳細**] をクリックし、[**CMYK シミュレーション**] でシミュレートしたいインク特性を選択することもできます。

5 [**印刷シミュレーション**] にチェックをつけます。

6 [**入力**] の [**シミュレーション対象プロファイル**] からシミュレートするインク特性を選択し、[**OK**] をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

4 [**グラフィックプロ**] を選択します。

5 [**詳細**] をクリックし、[**印刷シミュレーション**] を選択します。

6 [**シミュレーション対象プロファイル**] から、シミュレートするインク特性を選択します。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

色分解して印刷する

アプリケーションを使用しないで、色ごとに分解して印刷することができます。

注

- この機能は、Windows PCL/XPS プリンタードライバーや、Mac OS X PCL プリンタードライバーでは使用できません。
- Adobe Illustrator を使用している場合は、アプリケーションの色分解機能を使用してください。このときはプリンタードライバーのカラーマッチング機能をオフにしてください。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**その他**] を選択します。

5 [**色分解**] から色分解印刷したい色を選択し、[**OK**] をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**カラー**] を選択します。

4 [**その他**] を選択します。

5 [**色分解**] から色分解印刷したい色を選択し、[**OK**] をクリックします。

メモ

- Mac OS X 10.7で、上記の設定が見当たらない場合は [**プリンタ**] メニューの下にある [**詳細を表示**] ボタンをクリックしてください。
- Mac OS X 10.5 ～ 10.6 で、プリントダイアログにメニューが 2 つだけ表示され、印刷オプションが表示されないときには、[**プリンタ**] メニューの横にある ▼ ボタンをクリックします。

■ プロファイルアシスタント

この節では、プロファイルアシスタントユーティリティーについて説明します。プリンターの ICC プロファイルを使用して、カラーを調整できます。ICC プロファイルは、カラーの管理全般に使用されます。この機能を使用するためには、入力装置（モニター、スキャナ、デジタルカメラなど）の ICC プロファイルをあらかじめプリンターに登録しておく必要があります。ICC プロファイルを登録するには、Windows の場合は Configuration Tool、Macintosh の場合はプロファイルアシスタント（C841dn のみ）を使用します。

! 注

- プリンターに ICC プロファイルを登録する場合は、オプションの SD メモリーカードキットが必要です。
- プロファイルアシスタントは、「ソフトウェア DVD-ROM」に格納されていませんので、OKI データホームページよりダウンロードしてください。
- 入力装置または出力装置にプロファイルがない場合は、その装置の製造元や販売店にお問い合わせください。

参照

- Configuration Tool のインストール方法については、「ユーティリティーをインストールする」（P.113）を参照してください。

ICC プロファイルを登録する

Mac OS X の場合

1 プロファイルアシスタントを起動します。

2 ［**ネットワーク**］または［**USB**］タブを選択します。

プリンターを USB で接続している場合は、［**USB**］を選択します。プリンターをネットワークで接続している場合は、［**ネットワーク**］を選択します。

3 登録したい装置を選択し、［**選択**］をクリックします。

! 注

- USB2.0 には対応していません。このユーティリティーを USB で使用する場合は、USB1.1 で接続するためにプリンターの USB 速度を 12Mbps に設定してください。
- USB 速度を変更するには、「Boot Menu」（P.108）（[Boot Menu]-[USB Setup]-[Speed]）を参照してください。プロファイルアシスタント使用後は、USB 速度を変更前の設定値に戻してください。

4 メインウィンドウで［**追加**］をクリックします。

5 登録したいプロファイルを選択し、［**選択**］をクリックします。

メモ

- ICC プロファイルをクリックすると、リストに情報（説明、サイズ、日付、カラースペースなど）が表示されます。
- ICC プロファイルは通常［**ライブラリ**］＞［**ColorSync**］＞［**Profiles**］フォルダーに格納されています。
ICC プロファイルが見つからない場合は、その装置のメーカーにお問い合わせください。

6 プロファイルの種類を選択します。

7 プロファイルを登録したい番号を選択します。

登録した番号は、下線つきの太字で表示されます。登録済み番号を選択した場合、プロファイルは上書きされます。

8 必要な場合は、［**コメント**］欄にコメントを入力してください。

このコメントはプロファイルの一覧表示やカラープロファイルリストのレポートに表示されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

10 登録したプロファイルがメインウィンドウのリストに表示されたことを確認し、［**ファイル**］から［**閉じる**］を選択します。

メモ

- 登録したプロファイルは、［**グラフィックプロ**］機能のカラーマッチングに使用できます。
- プロファイルアシスタントユーティリティーの次回以降の起動では手順２と３は省略され、最後に使用した装置にユーティリティーが接続されます。接続するプリンターを変更する場合は、手順４で［**プリンターの選択**］を選択します。

参照

- ICC プロファイルを使用してカラーマッチングする方法については、「「カラーマッチング（グラフィックプロ）」（P.62）」を参照してください。
- カラープロファイルリストの印刷方法については、「プリンター情報を印刷する」（P.79）を参照してください。

カラー調整ユーティリティでカラー調整する

この節では、カラー調整ユーティリティについて説明します。カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel などで選択したパレットの色を指定できます。

注

- プリンタードライバーごとに設定を行ってください。
- カラー調整ユーティリティを使ってカラーマッチングを行う場合は、管理者としてログインしている必要があります。
- C811 用 Mac OS X PCL プリンタードライバーはカラー調整ユーティリティを使って作成した設定を利用することができません。

参照

- カラー調整ユーティリティのインストール方法については、「ユーティリティーをインストールする」(P.113) を参照してください。

パレットカラーを変更する

Windows の場合

1. ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］を選択します。
2. ［**パレットカラーを調整します。**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
3. 調整したいプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。
4. 設定の名前を選択し、［**サンプル印刷**］をクリックします。
   色見本が印刷されます。
5. ［**次へ**］をクリックします。
6. ［**テスト印刷**］をクリックします。
   調整対象色サンプルが印刷されます。
7. 画面のカラーパレットと、印刷された調整対象色サンプルの色を比較してください。
   ×印がついている色は調整できません。
8. 調整したい色をクリックします。
9. ドロップダウンリストで、X と Y の調整可能な範囲を確認します。
   調整可能な値は色によって異なります。
10. 印刷された色見本を確認し、調整可能な範囲内で最も適切な色を選択して、X と Y の値を確認します。
11. 手順 10 で確認した値を選択して、［**OK**］をクリックします。
12. ［**テスト印刷**］をクリックし、調整後の色が希望する色に近いかどうかを確認して、［**次へ**］をクリックします。
    さらに色を変更したり、ほかの色を変更する場合は、手順 8 ～ 11 を繰り返してください。
13. 設定名を入力し、［**保存**］をクリックします。
    ダイアログが表示されます。
14. ［**OK**］をクリックします。
15. ［**完了**］をクリックします。

Mac OS X の場合

1. カラー調整ユーティリティを起動します。
2. 調整したいプリンターを選択し、［**PPD ファイルの選択**］をクリックします。
3. プリンターの PPD ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。
4. ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**パレットカラーの調整**］をクリックします。

6 設定の名前を選択し、［**サンプル印刷**］をクリックします。
色見本が印刷されます。

7 ［**次へ**］をクリックします。

8 ［**テスト印刷**］をクリックします。
調整対象色サンプルが印刷されます。

9 画面のカラーパレットと、印刷された調整対象色サンプルの色を比較してください。
×印がついている色は調整できません。

10 調整したい色をクリックします。

11 プルダウンメニューから、X と Y の調整可能な範囲を確認します。
調整可能な値は色によって異なります。

12 印刷された色見本を確認し、調整可能な範囲内で最も適切な色を選択して、X と Y の値を確認します。

13 手順 12 で確認した値を選択して、［OK］をクリックします。

14 ［**テスト印刷**］をクリックし、調整後の色が希望する色に近いかどうかを確認します。
さらに色を変更したり、ほかの色を変更する場合は、手順 10 ～ 14 を繰り返してください。

15 名前を入力し、［**保存**］をクリックします。

16 手順 2 で選択した PPD ファイルに設定を保存するには、［**保存**］をクリックします。
管理者の名前とパスワードを入力します。

17 ［**終了**］をクリックします。

18 確認画面で［OK］をクリックします。

19 ［**システム環境設定**］の［**プリントとファクス**］を選択し、登録されている調整を行ったプリンターをいったん削除し、プリンターを再登録します。

ガンマ値や色相を変更する

ガンマ値の調整でトーンを、色相の調整で出力カラーを調整できます。

Windows の場合

1 ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］を選択します。

2 ［**ガンマ・色相を補正します。**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

3 調整したいプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 基準となるモードを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 必要に応じて、スライドバーを調整して設定を行います。
［**インクの原色を使用する**］にチェックをつけた場合は、各色の 100 パーセントが印刷に使用され、色相のスライドバーは固定されます。

6 ［**テスト印刷**］をクリックします。

7 印刷結果を確認します。
希望する結果が得られない場合は、手順 5 と 6 を繰り返します。

8 ［**次へ**］をクリックします。

9 名前を入力し、［**保存**］をクリックします。
ダイアログが表示されます。

10 ［OK］をクリックします。

11 ［**完了**］をクリックします。

Mac OS X の場合

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

2 調整したいプリンターを選択し、[**PPD ファイルの選択**] をクリックして、ファイルを選択します。

3 プリンターの PPD ファイルを選択し、[**開く**] をクリックします。

4 [**次へ**] をクリックします。

5 [**ガンマ / 色相 / 明度・彩度の調整**] をクリックします。

6 基準となるモードを選択し、[**次へ**] をクリックします。

7 必要に応じて、スライドバーを調整して設定を行います。

[**インクの原色を使用する**] にチェックをつけた場合は、各色の 100 パーセントが印刷に使用され、色相のスライドバーは固定されます。

8 [**テスト印刷**] をクリックします。

9 印刷結果を確認します。

希望する結果が得られない場合は、手順 7 ～ 9 を繰り返します。

10 名前を入力し、[**保存**] をクリックします。

11 手順 2 で選択した PPD ファイルに設定を保存するには、[**保存**] をクリックします。

管理者の名前とパスワードを入力します。

12 [**終了**] をクリックします。

13 確認画面で [**OK**] をクリックします。

14 [**システム環境設定**] の [**プリントとファクス**] を選択し、登録されている調整を行ったプリンターをいったん削除し、プリンターを再登録します。

調整後のカラー設定で印刷する

Windows PCL プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**基本設定**] タブの [**カラーオプション**] をクリックし、[**オフィスカラー**] を選択します。

5 [**ユーザー設定**] をチェックし、カラー調整ユーティリティで作成した設定を選択して、[**OK**] をクリックします。

Windows PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**オフィスカラー**] を選択して、[**詳細**] をクリックします。

5 [**ユーザー設定**] をチェックし、カラー調整ユーティリティで作成した設定を選択して、[**OK**] をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 [**カラー**] パネルで [**オフィスカラー**] を選択します。

4 [**詳細**] をクリックして、カラー調整ユーティリティで作成した設定を [**ユーザカラー調整**] から選択し、[**OK**] をクリックします。

カラー調整の設定を保存する

調整したカラー設定をファイルに保存できます。

注
- この機能を使用するには、管理者の権限が必要です。

Windows の場合

1 ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］を選択します。

2 ［**設定をインポート・エクスポート・削除します。**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

3 調整したいプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**エクスポート**］をクリックします。

5 エクスポートするファイルを選択し、［**エクスポート**］をクリックします。

6 ファイル名と保存先のフォルダーを指定し、［**保存**］をクリックします。

7 ［**OK**］をクリックします。

8 ［**完了**］をクリックします。

Mac OS X の場合

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

2 調整したいプリンターを選択し、［**PPD ファイルの選択**］をクリックして、ファイルを選択します。

3 プリンターの PPD ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**設定のインポート / エクスポート / 削除**］をクリックします。

6 ［**エクスポート**］をクリックします。

7 エクスポートするファイルを選択し、［**エクスポート**］をクリックします。

8 ファイル名と設定の保存先のフォルダーを指定し、［**保存**］をクリックします。

9 ［**キャンセル**］をクリックします。

10 ［**終了**］をクリックします。

11 確認画面で［**OK**］をクリックします。

カラー調整の設定をインポートする

カラー調整の設定は、ファイルからインポートすることができます。

Windows の場合

1 ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］を選択します。

2 ［**設定をインポート・エクスポート・削除します。**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

3 調整したいプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**インポート**］をクリックします。

5 ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

6 インポートしたい設定を選択し、［**インポート**］をクリックします。

7 設定が正しくインポートされていることを確認し、［**完了**］をクリックします。

Mac OS X の場合

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

2 調整したいプリンターを選択し、［**PPD ファイルの選択**］をクリックして、ファイルを選択します。

3 プリンターの PPD ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**設定のインポート / エクスポート / 削除**］をクリックします。

6 ［**インポート**］をクリックします。

7 ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

8 インポートしたい設定を選択し、［**インポート**］をクリックします。

9 手順 2 で指定した PPD ファイルに設定を保存するには、［**保存**］をクリックします。

10 管理者権限を持つユーザー名とパスワードを入力し［**OK**］をクリックします。

11 ［**キャンセル**］をクリックします。

12 設定が正しくインポートされたことを確認して、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整設定の削除

不要な設定ファイルは削除できます。

Windows の場合

1 ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］>［**カラー調整ユーティリティ**］を選択します。

2 ［**設定をインポート・エクスポート・削除します。**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

3 設定を削除したいプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。

4 削除するファイルを選択し、［**削除**］をクリックします。
ダイアログが表示されます。

5 確認画面で［**はい**］をクリックします。

6 設定が正しく削除されていることを確認し、［**完了**］をクリックします。

Mac OS X の場合

1 カラー調整ユーティリティを起動します。

2 設定を削除したいプリンターを選択し、［**PPD ファイルの選択**］をクリックして、ファイルを選択します。

3 プリンターの PPD ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

4 ［**次へ**］をクリックします。

5 ［**設定のインポート / エクスポート / 削除**］をクリックします。

6 削除する設定を選択し、［**削除**］をクリックします。
ダイアログが表示されます。

7 確認画面で［**はい**］をクリックします。

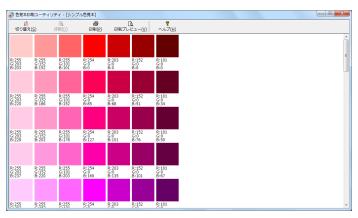
8 手順 2 で指定した PPD ファイルに設定を保存するには、［**保存**］をクリックします。

9 管理者パスワードを入力し［**OK**］をクリックします。

10 設定が正しく削除されていることを確認し、［**終了**］をクリックします。

11 確認画面で［**OK**］をクリックします。

■ 色見本印刷ユーティリティでカラーを指定する

この節では、色見本印刷ユーティリティについて説明します。色見本印刷ユーティリティを使用して、プリンターが内蔵する RGB 色見本を印刷できます。RGB 色見本で RGB 値を確認し、必要に応じてその色を印刷できます。

! 注

- Mac OS X では使用できません。

メモ

- 色見本印刷ユーティリティはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

1 ［スタート］をクリックし、［すべてのプログラム］>［沖データ］>［色見本印刷ユーティリティ］>［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

2 ［印刷］をクリックします。

3 ［プリンター名］から調整したいプリンターを選択します。

4 ［OK］をクリックします。

色見本が印刷されます。

5 色見本から印刷したい色を確認し、RGB 値をメモしておいてください。

色見本をカスタマイズする

「色見本を印刷する」の手順 5 で、印刷したい色がない場合は、以下の手順で色をカスタマイズします。

1 ［切り替え］をクリックします。

2 ［詳細］をクリックします。

3 希望の色が表示されるまで、3 つのスライドバーを調整します。

4 ［閉じる］をクリックします。

5 ［印刷］をクリックします。

6 ［プリンター名］からプリンターを選択します。

7 ［OK］をクリックします。

8 色が希望どおり調整されているか確認してください。

メモ

- 結果が希望どおりにならない場合は、手順 1 ～ 8 を繰り返します。

希望する色でファイルを印刷する

1 印刷するファイルを開きます。

2 文字または図形を選択して、アプリケーションで RGB 値を調整します。

3 ファイルを印刷します。

メモ

- アプリケーションで色を指定する方法については、アプリケーションのマニュアルをお読みください。
- 色見本と希望のファイルを印刷する場合は、同じプリンタードライバーの設定値を使用してください。

PS ハーフトーン調整ユーティリティでカラー調整する

この節では、PS ハーフトーン調整ユーティリティについて説明します。プリンターで印刷される CMYK カラーのハーフトーン濃度を調整できます。この機能は写真またはグラフィックの色が濃すぎる場合に使用します。

注

- C811 では使用できません。
- Windows PCL/XPS プリンタードライバーと Mac OS X PCL プリンタードライバーは使用できません。
- この機能を使用すると、印刷速度が遅くなる場合があります。速度を優先したい場合は、[**ハーフトーン調整**] から [**指定なし**] を選択してください。
- アプリケーションによってはハーフトーン設定を指定できるものもあります。この機能を使用する場合は、[**ハーフトーン調整**] から [**指定なし**] を選択してください。
- Windows を使用している場合は、[**ハーフトーン調整**] メニューまたはその内容がプリンタードライバーの [**カラー**] タブに表示されないことがあります。この場合は、コンピューターを再起動してください。
- ハーフトーン調整名を登録する前からアプリケーションを使用している場合は、印刷する前にアプリケーションを再起動してください。
- [**プリンターと FAX**] フォルダーに複数のプリンターが保存されている場合は、登録したハーフトーン調整名は同一機種のすべてのプリンターに有効です。

参照

- PS ハーフトーン調整ユーティリティのインストール方法については、「ユーティリティーをインストールする」(P.113)を参照してください。

ハーフトーンを登録する

Windows PS プリンタードライバーの場合

1. [**スタート**] をクリックし、[**すべてのプログラム**] > [**沖データ**] > [**PS ハーフトーン調整ユーティリティ**] > [**PS ハーフトーン調整ユーティリティ**] を選択します。
2. [**プリンターの選択**] から調整したいプリンターを選択します。
3. [**新規**] をクリックします。
4. ハーフトーンを調整します。
   グラフ線の操作、ガンマ値の入力、テキストボックスへの濃度値の入力から、ハーフトーンの調整方法を選択できます。
5. [**ハーフトーン調整名**] に設定名を入力し、[**OK**] をクリックします。
6. [**追加**] をクリックします。
7. [**適用**] をクリックします。
   ダイアログが表示されます。
8. [**OK**] をクリックします。
9. [**終了**] をクリックすると、PS ハーフトーン調整ユーティリティが終了します。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

1. PS ハーフトーン調整ユーティリティを起動します。
2. [**新規ハーフトーン調整の定義**] をクリックします。
3. ハーフトーンを調整します。
   グラフ線の操作、ガンマ値の入力、テキストボックスへの濃度値の入力から、ハーフトーンの調整方法を選択できます。
4. [**ハーフトーン調整名**] に設定名を入力し、[**保存**] をクリックします。
5. [**PPD ファイルの選択**] をクリックします。
6. ハーフトーン調整を登録する PPD ファイルを選択し、[**開く**] をクリックします。
7. 作成したハーフトーン調整を選択し、[**追加**] をクリックします。
8. [**保存**] をクリックします。
9. 管理者の名前とパスワードを入力し [**OK**] をクリックします。

10 PS ハーフトーン調整ユーティリティを終了します。

11 [**システム環境設定**] の [**プリントとファクス**] を選択し、登録されている調整を行ったプリンターをいったん削除し、プリンターを再登録します。

調整後のガンマ曲線でファイルを印刷する

Windows PS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**印刷**] を選択します。

3 [**詳細設定**]（または [**プロパティ**]）をクリックします。

4 [**カラー**] タブを選択し、[**ハーフトーン調整**] にチェックをつけて、ハーフトーン調整の設定を選択して、[**OK**] をクリックします。

Mac OS X PS プリンタードライバーの場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 [**ファイル**] メニューから [**プリント**] を選択します。

3 パネルメニューから [**プリンタの機能**] を選択します。

4 [**ジョブオプション**] セットの [**ハーフトーン調整**] から、ハーフトーン調整の設定を選択します。

3. プリンター本体の設定を変更する

この章では、操作パネルの < **設定** > ボタンから機器設定を行う方法について説明します。

■ 現在の設定を確認する

この節では、プリンター情報印刷を行うための基本的な操作手順について説明します。プリンター情報印刷を行って、プリンターの現在の設定を確認することができます。

プリンター情報を印刷する

プリンターの設定内容や印刷集計結果を印刷し、確認することができます。

参照

- 印刷できるプリンタ情報と［**プリンタ情報印刷**］メニューについては、「プリンタ情報印刷」（P.83）を参照してください。

! 注

- プリンターが節電モードになっている場合は、< **節電** > ボタンを押し、節電モードから復帰してください。

1 <**Fn**> キーを押します。

2 数値の入力画面になるので、[1]、[0]、[0]、< **設定** > ボタンを押します。

3 ［**実行**］が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

4 印刷実行が表示されるので、<**設定**>ボタンを押します。

設定内容　C841

設定内容　C841

■ 機器設定を変更する

この節では、機器設定を変更するための基本的な操作手順を説明します。

参照

- 機器設定メニューの項目一覧については、「各設定メニューの項目一覧」（P.82）を参照してください。

管理者用メニュー

［**管理者用メニュー**］メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。

メモ

- 工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

1. ＜**設定**＞ボタンを押します。
2. スクロールボタン▼を押して［**管理者用メニュー**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。
4. ＜**設定**＞ボタンを押します。
5. スクロールボタン▼を押して設定を変更したいメニューを選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
6. 選択した項目の設定値を変更し、＜**設定**＞ボタンを押します。
7. ＜**オンライン**＞ボタンを押して、メニューモードを終了します。

その他設定のメニュー

1. ＜**設定**＞ボタンを押します。
2. スクロールボタン▼を押して設定を変更したいメニューを選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. 選択した項目の設定値を変更し、＜**設定**＞ボタンを押します。
4. ＜**オンライン**＞ボタンを押して、メニューモードを終了します。

Print Statistics メニュー

Print Statistics とは、印刷集計メニューのことです。

［**Print Statistics**］メニューに入るには、パスワードが必要です。

メモ

- 工場出荷時のパスワードは「0000」です。

1. ＜**戻る**＞ボタンを押しながら、電源スイッチを入れます。
2. ＜**設定**＞ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。
4. ＜**設定**＞ボタンを押します。
5. スクロールボタンを押して設定を変更したいメニューを選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
6. 選択した項目の設定値を変更し、＜**設定**＞ボタンを押します。
7. ＜**オンライン**＞ボタンを押して、メニューモードを終了します。

Boot Menu

プリンタのシステム設定を変更することができます。

プリンタのシステム管理者の方のみ使用してください。

[**Boot Menu**] モードに入るには、パスワードが必要です。

メモ

- 工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

1. < **設定** > ボタンを押しながら、電源スイッチを入れます。
2. < **設定** > ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。
4. < **設定** > ボタンを押します。
5. スクロールボタンを押して設定を変更したいメニューを選択し、<**設定**>ボタンを押します。
6. 選択した項目の設定値を変更し、< **設定** > ボタンを押します。
7. < **オンライン** > ボタンを押して、メニューモードを終了します。

各設定メニューの項目一覧

項目	説明
プリンタ情報	プリンター情報（印刷枚数、消耗品残量、ネットワーク、システム情報）を示すメニュー
プリンタ情報印刷	プリンターの各種情報を印刷するメニュー
認証印刷	SD メモリーカードに格納された暗号化認証印刷ジョブ (Encrypted Job) 又は認証印刷ジョブ (Secure Job) を印刷する際に使用するメニュー SD メモリーカード実装時にこのメニューを示します。
メニュー	プリンターの各種設定メニュー
管理者用メニュー	ネットワーク設定など、プリンターの管理者が変更するメニュー
プリンタ調整	プリンターの色と濃度を調整するメニュー
Boot Menu	プリンターの詳細なシステム設定を変更するメニュー 英語でのみ表示します。
Print Statictics	印刷集計メニュー

プリンタ情報

項目		説明
印刷枚数	トレイ 1	トレイ 1 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 1 から給紙した用紙枚数です。
	トレイ 2 （トレイ 2 実装時のみ）	トレイ 2 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 2 から給紙した用紙枚数です。
	トレイ 3 （トレイ３実装時のみ）	トレイ 3 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 3 から給紙した用紙枚数です。
	トレイ 4 （トレイ４実装時のみ）	トレイ 4 の総印刷枚数を表示します。 トレイ 4 から給紙した用紙枚数です。
	マルチパーパストレイ	マルチパーパストレイの総印刷枚数を表示します。 マルチパーパストレイから給紙した用紙枚数です。
消耗品 残量	シアンドラム	シアンのイメージドラムの残寿命を % 表示します。
	マゼンタドラム	マゼンタのイメージドラムの残寿命を % 表示します。
	イエロードラム	イエローのイメージドラムの残寿命を % 表示します。
	ブラックドラム	ブラックのイメージドラムの残寿命を % 表示します。
	ベルト	ベルトユニットの残寿命を % 表示します。
	定着器	定着器ユニットの残寿命を % 表示します。
	シアントナー (n.nK)* マゼンタトナー (n.nK)* イエロートナー (n.nK)* ブラックトナー (n.nK)*	各色のトナーの残量を % 表示します。 *: 取り付けているトナーカートリッジの種類によって変わります。 (2.5K)：スタータートナーカートリッジ、またはトナーカートリッジ ブラック (小) (5.0K)：トナーカートリッジ (10.0K)：トナーカートリッジ (大) (2.2K)：トナーカートリッジ　シアン / マゼンタ / イエロー　(小)
ネットワーク	プリンタ名	プリンター名を表示します。
	ショートプリンタ名	ショートプリンター名を表示します。
	IPv4 アドレス	IP アドレスを表示します。
	サブネットマスク	サブネットマスクを表示します。
	ゲートウェイアドレス	ゲートウェイアドレスを表示します。
	MAC アドレス	MAC アドレスを表示します。
	Network FW バージョン	ネットワーク F/W のバージョンを表示します。
	Web Remote バージョン	WebPage のバージョンを表示します。
	IPv6 アドレス（ローカル）	IPv6 アドレス（ローカル）を表示します。
	IPv6 アドレス（グローバル）	IPv6 アドレス（グローバル）を表示します。

項目		説明
システム情報	プリンタシリアル番号	プリンターのシリアルナンバーを示します。
	プリンタ管理番号	プリンターの管理番号を示します。
	CU バージョン	CU(Control Unit) ファームウェアの版数を示します。
	PU バージョン	PU(Print Unit) ファームウェアの版数を示します。
	メモリ容量	装置に搭載されているすべての RAM のサイズを合計した値を示します。
	フラッシュメモリ情報	装置に搭載されているすべてのフラッシュメモリーのサイズを合計した値を示します。
	SD カード情報（SD カード装着時のみ）	SD メモリーカードサイズを示します。

プリンタ情報印刷

項目		説明
プリンタ情報印刷	設定内容	プリンターの設定内容を印刷します。
	ネットワーク	ネットワーク情報を印刷します。
	デモページ	デモンストレーション用のページを印刷します。
	ファイルリスト	ファイルリストを印刷します。
	PS フォントリスト（C841 のみ）	PS のフォントリストを印刷します。
	PCL フォントリスト	PCL エミュレーションのフォントリストを印刷します。
	印刷集計結果	印刷集計結果を印刷します。
	エラーログ	エラーログを印刷します。
	カラープロファイルリスト	カラープロファイルリストを印刷します。

認証印刷（SD メモリーカード装着時のみ）

項目		説明
暗号ジョブ	パスワード入力	暗号化認証印刷を行うためのパスワードを入力します。
	暗号ジョブ	SD メモリーカードに格納された暗号化認証印刷ジョブ (Encrypted Job) を印刷する際に使用します。
保存ジョブ	パスワード入力	認証印刷を行うためのパスワードを入力します。
	保存ジョブ	SD メモリーカードに格納された認証印刷ジョブ (Secure Job) を印刷する際に使用します。

メニュー

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目			設定値	説明
トレイ構成	マルチパーパストレイ設定	用紙サイズ	A3	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。
			A4[SEF]	
			A4[LEF]	
			A5[SEF]	
			A5[LEF]	
			A6	
			B4	
			B5[SEF]	
			B5[LEF]	
			B6	
			リーガル 14	
			リーガル 13.5	
			リーガル 13	
			タブロイド	
			レター [SEF]	
			レター [LEF]	
			エグゼクティブ	
			16K(184x260mm)[SEF]	
			16K(195x270mm)[SEF]	
			16K(197x273mm)[SEF]	
			16K(184x260mm)[LEF]	
			16K(195x270mm)[LEF]	
			16K(197x273mm)[LEF]	
			8K(260x368mm)	
			8K(270x390mm)	
			8K(273x394mm)	
			ステートメント	
			カスタム	
			Com-10 Envelope	
			DL Envelope	
			C5	
			C4	
			はがき	
			往復はがき	
			封筒 長形３号	
			封筒 長形４号	
			封筒 長形 40 号	
			封筒 洋形０号	
			封筒 洋形４号	

項目			設定値	説明
トレイ構成	マルチパーパストレイ設定	用紙サイズ	封筒 角形２号 封筒 角形３号 インデックスカード	マルチパーパストレイの用紙サイズを設定します。
		用紙幅	64 ミリメートル（2.5 インチ） ～ 210 ミリメートル（8.3 インチ） ～ 216 ミリメートル（8.5 インチ） ～ 297 ミリメートル（11.7 インチ）	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙幅を設定します。
		用紙長	90 ミリメートル（3.5 インチ） ～ 279 ミリメートル（11.0 インチ） ～ 297 ミリメートル（11.7 インチ） ～ 1320.8 ミリメートル（52.0 インチ）	マルチパーパストレイのカスタム用紙の用紙長さを設定します。
		用紙種類	普通紙 レターヘッド 特殊用紙２ ラベル紙 ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙	マルチパーパストレイの用紙種類を設定します。
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙１ ごく厚い紙２ ごく厚い紙３	マルチパーパストレイの用紙厚を設定します。
		トレイの使い方	用紙違いの時 使用しない	マルチパーパストレイの使い方を設定します。

項目			設定値	説明
トレイ構成	トレイ 1 設定	用紙サイズ	カセットサイズ	トレイ 1 の用紙サイズを設定します。
			カスタム	
		用紙幅	105 ミリメートル (4.1 インチ) ～ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ～ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。
		用紙長	148 ミリメートル (5.8 インチ) ～ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ～ 431 ミリメートル (17.0 インチ)	トレイ 1 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。
		用紙種類	普通紙	トレイ 1 の用紙種類を設定します。
			レターヘッド	
			ボンド紙	
			再生紙	
			厚紙	
			粗い紙	
			特殊用紙 1	
		用紙厚	普通紙	トレイ 1 の用紙厚を設定します。
			やや厚い紙	
			厚い紙	
			より厚い紙	
			ごく厚い紙 1	
			ごく厚い紙 2	
		リーガル用紙	リーガル 14	トレイ 1 のリーガル用紙サイズを指定します。
			リーガル 13.5	
			リーガル 13	

項目			設定値	説明
トレイ構成	トレイ 1 設定	その他 定型	16K(184x260mm)[SEF]	トレイ 1 のその他定型用紙サイズを指定します。
			16K(195x270mm)[SEF]	
			16K(197x273mm)[SEF]	
			16K(184x260mm)[LEF]	
			16K(195x270mm)[LEF]	
			16K(197x273mm)[LEF]	
			8K(260x368mm)	
			8K(270x390mm)	
			8K(273x394mm)	
	トレイ 2 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙サイズ	カセットサイズ	トレイ 2 の用紙を設定します。
			カスタム	
		用紙幅	148 ミリメートル(5.8 インチ)	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。
			～	
			210 ミリメートル(8.3 インチ)	
			～	
			216 ミリメートル(8.5 インチ)	
			～	
			297 ミリメートル(11.7 インチ)	
		用紙長	182 ミリメートル(7.2 インチ)	トレイ 2 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。
			～	
			279 ミリメートル(11.0 インチ)	
			～	
			297 ミリメートル(11.7 インチ)	
			～	
			431 ミリメートル(17.0 インチ)	
		用紙種類	普通紙	トレイ 2 の用紙種類を設定します。
			レターヘッド	
			ボンド紙	
			再生紙	
			厚紙	
			粗い紙	
			特殊用紙 1	

項目			設定値	説明
トレイ構成	トレイ 2 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙厚	普通紙	トレイ 2 の用紙厚を設定します。
			やや厚い紙	
			厚い紙	
			より厚い紙	
			ごく厚い紙 1	
		リーガル用紙	リーガル 14	トレイ 2 のリーガル用紙サイズを指定します。
			リーガル 13.5	
			リーガル 13	
		その他 定型	16K(184x260mm)[SEF]	トレイ 2 のその他定型用紙サイズを指定します。
			16K(195x270mm)[SEF]	
			16K(197x273mm)[SEF]	
			16K(184x260mm)[LEF]	
			16K(195x270mm)[LEF]	
			16K(197x273mm)[LEF]	
			8K(260x368mm)	
			8K(270x390mm)	
			8K(273x394mm)	
	トレイ 3 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙サイズ	カセットサイズ	トレイ 3 の用紙を設定します。
			カスタム	
		用紙幅	148 ミリメートル(5.8 インチ)	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙幅を設定します。
			～	
			210 ミリメートル(8.3 インチ)	
			～	
			216 ミリメートル(8.5 インチ)	
			～	
			297 ミリメートル(11.7 インチ)	
		用紙長	182 ミリメートル(7.2 インチ)	トレイ 3 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。
			～	
			279 ミリメートル(11.0 インチ)	
			～	
			297 ミリメートル(11.7 インチ)	
			～	
			431 ミリメートル(17.0 インチ)	

項目			設定値	説明
トレイ構成	トレイ３設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙種類	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙 1	トレイ３の用紙種類を設定します。
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙 1	トレイ３の用紙厚を設定します。
		リーガル用紙	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ３のリーガル用紙サイズを指定します。
		その他 定型	16K(184x260mm)[SEF] 16K(195x270mm)[SEF] 16K(197x273mm)[SEF] 16K(184x260mm)[LEF] 16K(195x270mm)[LEF] 16K(197x273mm)[LEF] 8K(260x368mm) 8K(270x390mm) 8K(273x394mm)	トレイ３のその他定型用紙サイズを指定します。
	トレイ４設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙サイズ	カセットサイズ カスタム	トレイ４の用紙を設定します。
		用紙幅	148 ミリメートル (5.8 インチ) ～ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ～ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	トレイ４のカスタム用紙の用紙幅を設定します。

項目			設定値	説明
トレイ構成	トレイ 4 設定 * *: オプションのトレイ装着時に表示されます	用紙長	182 ミリメートル (7.2 インチ) ～ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ～ 431 ミリメートル (17.0 インチ)	トレイ 4 のカスタム用紙の用紙長さを設定します。
		用紙種類	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 特殊用紙 1	トレイ 4 の用紙種類を設定します。
		用紙厚	普通紙 やや厚い紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙 1	トレイ 4 の用紙厚を設定します。
		リーガル用紙	リーガル 14 リーガル 13.5 リーガル 13	トレイ 4 のリーガル用紙サイズを指定します。
		その他 定型	16K(184x260mm) [SEF] 16K(195x270mm) [SEF] 16K(197x273mm) [SEF] 16K(184x260mm) [LEF] 16K(195x270mm) [LEF] 16K(197x273mm) [LEF] 8K(260x368mm) 8K(270x390mm) 8K(273x394mm)	トレイ 4 のその他定型用紙サイズを指定します。

項目		設定値	説明
トレイ構成	給紙トレイ	トレイ 1 トレイ 2 トレイ 3 トレイ 4 マルチパーパストレイ	給紙トレイを指定します。
	自動トレイ切替	オン オフ	自動トレイ切り替え機能を設定します。
	トレイ選択順序	下方向 上方向 給紙トレイ	自動トレイ選択 / 自動トレイ切り換え時の、選択順序を指定します。
	表示単位	インチ ミリメートル	カスタム用紙サイズの単位を指定します。
	両面最終ページ	白紙スキップ 常時印刷	白紙スキップの場合、奇数ページのデータを両面印刷した場合、最終ページを片面印刷します。 常時印刷の場合、両面印刷を指定し印刷するときは常に両面印刷します。アプリケーションによっては動作しない場合があります。
システム設定	パワーセーブ移行時間	1 分 2 分 3 分 4 分 5 分 10 分 15 分 30 分 60 分 120 分	省電力モードに移行するまでの時間を設定します。
	スリープ移行時間	1 分 2 分 3 分 4 分 5 分 10 分 15 分 30 分 60 分 120 分	省電力モードからスリープモードに移行するまでの時間を設定します。
	オートパワーオフ移行時間	1 時間 2 時間 3 時間 4 時間 8 時間 12 時間 18 時間 24 時間	待機状態になった時点から電源オフモードに移行するまでの時間を設定します。
	アラーム解除	オンライン ジョブ	復旧可能なエラー表示を消去するタイミングを設定します。
	エラー自動解除	オン オフ	メモリオーバーフロー、トレイリクエスト発生時、自動的にプリンタを復旧させるか否かを設定します。

項目			設定値	説明
システム設定	マニュアルタイムアウト		オフ 30 秒 60 秒	手差し印刷時の用紙供給を待つ時間を設定します。
	タイムアウト印刷		オフ 5 秒 10 秒 20 秒 30 秒 40 秒 50 秒 60 秒 90 秒 120 秒 150 秒 180 秒 210 秒 240 秒 270 秒 300 秒	データを受信しなくなってから強制印刷を行うまでの時間を設定します。
	トナーロー時の印刷		継続 中止	「トナーの交換時期が近づいています」と表示した時のプリンタ動作を設定します。
	ジャムリカバー		オン オフ	紙づまりが発生した時、つまったページを再度印刷するかを設定します。
	エラーレポート		オン オフ	内部エラー発生時にエラーレポートを印刷するか設定します。
	印刷位置補正	X 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向に補正します（0.25mm 間隔）。
		Y 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向に補正します（0.25mm 間隔）。
		両面印刷 X 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の表面印刷時（両面印刷ユニットから給紙して印刷する面の印刷時）に印刷イメージ全体の位置を用紙の走行方向に垂直な方向に補正します（0.25mm 間隔）。

項目			設定値	説明
システム設定	印刷位置補正	両面印刷 Y 補正	0.00 ミリメートル +0.25 ミリメートル ～ +2.00 ミリメートル -2.00 ミリメートル ～ -0.25 ミリメートル	両面印刷時の表面印刷時（両面印刷ユニットから給紙して印刷する面の印刷時）に印刷イメージ全体の位置を用紙の印刷走行方向に補正します(0.25mm 間隔)。
	普通紙ブラック設定		0 +1 +2 -2 -1	普通紙 / ブラック印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は設定値を小さくします。印刷がかすれるような場合には設定値を大きくします。
	普通紙カラー設定		0 +1 +2 -2 -1	普通紙 / カラー印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は値を小さくします。印刷がかすれるような場合には値を大きくします。
	特殊用紙 2 ブラック設定		0 +1 +2 -2 -1	特殊用紙2/ ブラック印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は設定値を大きくします。印刷がかすれるような場合には設定値を小さくします。
	特殊用紙 2 カラー設定		0 +1 +2 -2 -1	特殊用紙2/ カラー印刷結果にカスレ、チリなどが顕著に発生する場合の微調整に使用します。高密度印刷部で散ったような印刷あるいは雪がふったような印刷が発生した場合は設定値を大きくします。印刷がかすれるような場合には設定値を小さくします。
	SMR 設定		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。画質にむらがある場合に値を変更します。
	BG 設定		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	温湿度環境および印刷濃度 / 印刷頻度の差による印字のばらつきを補正します。下地が濃い場合に値を変更します。
	ドラムクリーニング		オン オフ	横白筋を軽減するため印刷前にドラム空まわしを行なうかどうかを設定します。 ID 寿命が空まわし分短くなるため注意が必要。
	ヘキサダンプ		実行	受信したデータを 16 進数のダンプ形式で印刷出力します。 通常モードに戻すには、電源を OFF/ON します。

管理者用メニュー

［**管理者用メニュー**］に入るには、管理者パスワードが必要です。詳しくは「管理者用メニュー」（P.80）を参照してください。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	ネットワーク設定	TCP/IP	有効 無効	TCP/IP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		IP バージョン	IP v4 IP v4+v6 IP v6	IP のバージョンを設定します。
		NetBEUI	有効 無効	NetBEUI プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		NetBIOS over TCP	有効 無効	NetBIOS over TCP プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		NetWare	有効 無効	NetWare プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		EtherTalk	有効 無効	EtherTalk プロトコルの有効 / 無効を設定します。
		フレームタイプ（［NetWare］有効時のみ）	自動 802.2 802.3 Ethernet II SNAP	フレームタイプを設定します。
		IP アドレス設定	自動 手動	IP アドレスの設定方法を設定します。
		IPv4 アドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。
		サブネットマスク	xxx.xxx.xxx.xxx	サブネットマスクを設定します。
		ゲートウェイアドレス	xxx.xxx.xxx.xxx	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。
		Web	有効 無効	Web の有効 / 無効を設定します。
		Telnet	有効 無効	Telnet の有効 / 無効を設定します。
		FTP	有効 無効	FTP の有効 / 無効を設定します。
		IPSec	有効 無効	IPSec が有効に設定されている場合のみ表示し、Disable への変更のみ可能とします。
		SNMP	有効 無効	SNMP の有効 / 無効を設定します。
		ネットワークの規模	普通 小規模	普通の時は、スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率良く動作します。但し、コンピュータが 2、3 台の小さな LAN に接続すると、プリンタの起動時間が長くなります。
		ハブとの接続	自動 100Base-TX Full 100Base-TX Half 10Base-T Full 10Base-T Half	ハブとの接続方法を設定します。

項目				設定値	説明
管理者用メニュー	ネットワーク設定	TCP 応答		タイプ 1 タイプ 2	TCP 応答のタイプを設定します。
		工場出荷時設定		実行	ネットワークメニューの初期化を行うかを指定します。
	印刷設定	動作モード		自動 PostScript PCL XPS IBM 5577	プリンタ言語を選択します。
		コピー枚数		1 ～ 999	コピー枚数を設定します。
		両面印刷		オン オフ	両面印刷を指定します。
		綴じ方		長辺綴じ 短辺綴じ	両面印刷の綴じ方を指定します。
		用紙チェック		有効 無効	印刷データの用紙サイズとトレイの用紙サイズの不整合をチェックするか否かを設定します。
		解像度（C811）		600dpi 600x1200dpi 600dpi multi-level	解像度を設定します。
		解像度（C841）		600dpi 1200dpi	解像度を設定します。
		トナーセーブ	トナーセーブ量	オフ 少ない やや多い 多い	トナーセーブ量を設定します。オフではトナーセーブは無効、少ないでは 15%、やや多いでは 35%、多いでは 50% のトナーセーブを行います。
			対象色	全て 100% 黒を除く	トナーセーブを 100% 黒に反映させるかどうかを指定します。
		モノクロ印刷モード		自動 印刷速度優先 ID 寿命優先	モノクロページの印刷モードを設定します。
		印刷方向		縦 横	印刷方向を設定します。PS には無効です。
		1 ページ行数		5 行 ～ 60 行 ～ 64 行 ～ 128 行	1 ページの印刷行数を設定します。

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	印刷設定	編集サイズ	カセットサイズ	ホストから用紙編集サイズ指定コマンドによるサイズ指定がなかった場合に描画する領域のサイズを設定します。
			A3	
			A4 縦送り	
			A4 横送り	
			A5 縦送り	
			A5 横送り	
			A6	
			B4	
			B5 縦送り	
			B5 横送り	
			B6	
			リーガル 14	
			リーガル 13.5	
			リーガル 13	
			タブロイド	
			レター 縦送り	
			レター 横送り	
			エグゼクティブ	
			16K(184x260mm)	
			16K(195x270mm)	
			16K(197x273mm)	
			16K(184mm) 横送り	
			16K(195mm) 横送り	
			16K(197mm) 横送り	
			8K(260x368mm)	
			8K(270x390mm)	
			8K(273x394mm)	
			ステートメント	
			カスタム	
			Com-10 Envelope	
			DL Envelope	
			C5	
			C4	
			はがき	
			往復はがき	
			封筒 長形 3 号	
			封筒 長形 4 号	
			封筒 長形 40 号	
			封筒 洋形 0 号	
			封筒 洋形 4 号	
			封筒 角形 2 号	
			封筒 角形 3 号	
			インデックスカード	

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	印刷設定	用紙幅	64 ミリメートル (2.5 インチ) ～ 210 ミリメートル (8.3 インチ) ～ 216 ミリメートル (8.5 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ)	デフォルトのカスタム用紙の用紙幅を設定します。
		用紙長	90 ミリメートル (3.5 インチ) ～ 279 ミリメートル (11.0 インチ) ～ 297 ミリメートル (11.7 インチ) ～ 1320.8 ミリメートル (52.0 インチ)	デフォルトのカスタム用紙の用紙長さを設定します。
	PS 設定 (C841 のみ)	Network プロトコル	ASCII RAW	ネットワーク経由のデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。
		USB プロトコル	ASCII RAW	USB からのデータの PS 通信プロトコルのモードを指定します。
	PCL 設定	使用フォント	内蔵フォント 内蔵フォント 2 ダウンロードフォント	PCL デフォルトフォントのロケーションを指定します。
		フォント No.	I0 C1 S1	PCL フォント番号を設定します。
		フォントピッチ	0.44CPI ～ 10.00CPI ～ 99.99CPI	PCL デフォルトフォントの幅を指定します。
		フォントサイズ	4.00 ポイント ～ 12.00 ポイント ～ 999.75 ポイント	PCL デフォルトフォントの高さであり、値は小数点以下 2 桁 (0.25 POINT 単位) で表示されます。

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	PCL 設定	シンボルセット	PC-8 PC-8 Dan/Nor PC-8 Grk PC-8 TK PC-775 PC-850 PC-851 Grk PC-852 PC-855 PC-857 TK PC-858 PC-862 Heb PC-864 L/A PC-866 PC-866 Ukr PC-869 PC-1004 Pi Font Plska Mazvia PS Math PS Text Roman-8 Roman-9 Roman Ext Serbo Croat1 Serbo Croat2 Spanish Ukrainian VN Int'l VN Math VN US Win 3.0 Win 3.1 Arb Win 3.1 L/G Win 3.1 Blt Win 3.1 Cyr Win 3.1 Grk Win 3.1 Heb Win 3.1 L1 Win 3.1 L2 Win 3.1 L5 Wingdings Dingbats MS Symbol OCR-A OCR-B OCRB Subset2 HP ZIP	PCL のシンボルセットを設定します。

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	PCL 設定	シンボルセット	USPSFIM USPSSTP USPSZIP Arabic-8 Bulgarian CWI Hung DeskTop German Greek-437 Greek-437 Cy Greek-737 Greek-8 Greek-928 Hebrew NC Hebrew OC Hebrew-7 Hebrew-8 IBM-437 IBM-850 IBM-860 IBM-863 IBM-865 ISO Dutch ISO L1 ISO L2 ISO L4 ISO L5 ISO L6 ISO L9 ISO Swedish1 ISO Swedish2 ISO Swedish3 ISO-2 IRV ISO-4 UK ISO-6 ASC ISO-10 S/F ISO-11 Swe ISO-14 JASC ISO-15 Ita ISO-16 Por ISO-17 Spa ISO-21 Ger ISO-25 Fre ISO-57 Chi ISO-60 Nor ISO-61 Nor ISO-69 Fre ISO-84 Por	PCL のシンボルセットを設定します。

項目				設定値	説明
管理者用メニュー	PCL 設定	シンボルセット		ISO-85 Spa ISO-Cyr ISO-Grk ISO-Hebrew Kamenicky Legal Math-8 MC Text MS Publish PC Ext D/N PC Ext US PC Set1 PC Set2 D/N PC Set2 US WIN3.1J	PCL のシンボルセットを設定します。
		A4 印字幅		78 桁 80 桁	PCL で A4 用紙の自動改行する桁数設定します。但し、10CPI の文字で、自動復帰改行モード OFF の場合の数値です。
		白紙ページ除外		オン オフ	PCL で FF コマンド (0CH) を受信時に、印刷するデータが無いページ (白紙) を排出するか否かの設定をします。
		CR 動作		CR のみ CR+LF	PCL で CR コード受信時の動作を設定します。
		LF 動作		LF のみ LF+CR	PCL で LF コード受信時の動作を設定します。
		印刷領域		ノーマル 1/5 インチ 1/6 インチ	用紙の印刷不可能領域を設定します。
		イメージ黒選択		単色黒 混合黒	PCL: イメージデータの黒 (100%) に対して、Composite Black（cmyk 混色）を使用するか Pure Black (K のみ) を使用するかを設定します。
		ペン幅補正		オン オフ	PCL での最小線幅が指定された時に 1dot で線を書くと切れて見える場合があります。細い線を見えるように補正します。
		トレイ ID#	トレイ 2	1 ～ 5 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、トレイ 2 指定の # を設定します。 本メニューは、トレイ 2 実装時のみ表示されます。
			トレイ 3	1 ～ 20 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、トレイ 3 指定の # を設定します。 本メニューは、トレイ 3 実装時のみ表示されます。
			トレイ 4	1 ～ 21 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&l#H) において、トレイ 4 指定の # を設定します。 本メニューは、トレイ 4 実装時のみ表示されます。

項目				設定値	説明
管理者用メニュー	PCL 設定	トレイID#	マルチパーパストレイ	1 ～ 4 ～ 59	PCL5 エミュレーションでの給紙先指定コマンド (ESC&I#H) において、マルチパーパストレイ指定の # を設定します。
	XPS 設定	DigitalSignature 機能		不正な署名でも印刷 正常な署名のみ印刷 オフ	DigitalSignature 機能の設定を行います。
		DiscardControl 機能		自動 各ページ処理 オフ	DiscardControl 機能の設定を行います。
		MC 機能		オン オフ	MarkupComaptibility 機能の設定を行います。
		XPS ファイル解凍方式		自動 速度優先 印刷優先	XPS ファイルの解凍方式について設定します。
		白紙ページ除外		オン オフ	XPS で、印刷するデータが無いページ (白紙) を排出するか否かの設定をします。
	IBM 5577 設定	レフトマージン		4 ミリメートル ～ 6 ミリメートル ～ 100 ミリメートル	IBM5577 エミュレーションの Left Margin（左余白）を設定します。
		ライトマージン		4 ミリメートル ～ 6 ミリメートル ～ 100 ミリメートル	IBM5577 エミュレーションの Right Margin（右余白）を設定します。
		トップマージン		4 ミリメートル ～ 6 ミリメートル ～ 100 ミリメートル	IBM5577 エミュレーションの Top Margin（上余白）を設定します。
		ボトムマージン		4 ミリメートル ～ 6 ミリメートル ～ 100 ミリメートル	IBM5577 エミュレーションの Bottom Margin（下余白）を設定します。
		折り返し印刷		オン オフ	IBM5577 エミュレーションの、折り返し印刷をするかどうかを指定します。
		ランドスケープ方向		右上 左下	IBM5577 エミュレーションの Landscape の方向を指定します。
		CAN 動作		オン オフ	IBM5577 の CAN コマンドの動作を指定します。
		日本語フォント		平成明朝 平成ゴシック	IBM5577 の日本語フォントを指定します。

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	IBM 5577 設定	自動変倍	オン オフ	IBM5577 のデータ編集サイズから、［印刷設定］の［編集サイズ］に合わせて自動的に拡大・縮小します。
		拡大 / 縮小率調整	-10% ～ 0% ～ 10%	IBM5577 の拡大 / 縮小率の調整率を指定します。自動変倍がオンの時に表示します。
		拡大 / 縮小率	50% ～ 100% ～ 250%	IBM5577 の拡大 / 縮小率を指定します。自動変倍がオフの時に表示します。
		日本語フォントサイズ	6.0 ポイント ～ 9.5 ポイント ～ 72.0 ポイント	IBM5577 の日本語文字サイズを指定します。
		データ編集サイズ	自動 A3 A4 A5 A6 B4 B5 カスタム	IBM5577 の 編集サイズを指定します。
		カスタム用紙幅	105 ミリメートル ～ 210 ミリメートル ～ 297 ミリメートル	IBM5577 のカスタム用紙幅を指定します。
		カスタム用紙長	148 ミリメートル ～ 297 ミリメートル ～ 431 ミリメートル	IBM5577 のカスタム用紙長を指定します。
	カラー設定	インクシミュレーション	オフ SWOP Euroscale Japan	プリンタは独自のプロセスシミュレーションエンジンを内蔵し、このエンジンによりプリンタで標準印刷色をシミュレートします。
		UCR	少ない 普通 多い	トナー層厚の制限値を選択します。濃い印刷で用紙のカールなどが発生する場合は、「普通」や「多い」を選択するとカール量が軽減されることがあります。
		CMY100% 濃度	有効 無効	CMY100% 階調値に対する 100% 出力を有効とするか否かを選択します。
		CMYK 変換	オン オフ	OFF の場合、PostScript 印刷で CMYK データの変換処理を簡易に行い、処理時間を短くできます。

項目				設定値	説明
管理者用メニュー	メモリ設定	受信バッファーサイズ		自動 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB	受信バッファサイズを設定します。
		リソースセーブエリア		自動 オフ 0.5 MB 1 MB 2 MB 4 MB 8 MB 16 MB 32 MB	リソースセーブエリアサイズを設定します。
	フラッシュメモリー設定	初期化		実行	レジデント FLASH を初期化します。
	SD カード設定（SD メモリーカード装着時のみ）	初期化		実行	SD メモリーカードを初期化します。
		パーティション変更	PCL nn%	20%	パーティションのサイズを設定します。 *C811 では、[共通] と表示します。
			共通 mm%	50%	
			PS II%*	30%	
			<適用>	(なし)	パーティションの変更を適用します。
		フォーマット		PCL 共通 PS	選択したパーティションをフォーマットします。
	システム設定	ニアライフ時のステータス		有効 無効	イメージドラム、定着器ユニット、ベルトユニットについて、寿命が近づいた時にメッセージを液晶パネルに表示するかの設定を行います。
		ニアライフ時の LED		有効 無効	トナーカートリッジ、イメージドラム、定着器ユニット、ベルトユニットについて、寿命が近づいた時に点検ランプを点灯するかの設定を行います。
		待機画面表示		トナーゲージ 用紙サイズ	待機画面に表示する情報を選択します。
		パネルコントラスト		-10 ～ 0 ～ +10	操作パネルの液晶パネルの LCD のコントラスト値を調整します。
	ブザー設定	無効操作音		オフ 小 大	無効操作時のブザー音量を設定します。
		エラー発生音		オフ 小 大	エラー発生時のブザー音量を設定します。

項目			設定値	説明
管理者用メニュー	電力設定	パワーセーブ	有効	省電力モードの有効 / 無効を設定します。
			無効	
		スリープ	有効	スリープモードの有効 / 無効を設定します。
			無効	
		オートパワーオフ	有効	オートパワーオフの振る舞いを設定します。
			自動設定	
			無効	
	パスワード変更	新しいパスワード	(なし)	"Admin Setup" メニュー及び "Boot Menu" に入るための新しいパスワードを設定します。
		パスワードの再入力	(なし)	"New Password" で設定した、"Admin Setup" メニュー及び "Boot Menu" に入るための新しいパスワードをユーザに確認入力させます。 入力範囲は 6 桁～ 12 桁の数字又は英子文字。
	設定値	出荷時に戻す	実行	CU の EEPROM をリセットします。ユーザメニュー設定を工場出荷時状態に戻します。
		設定の保存	実行	現在のメニュー設定を保存します。
		設定の呼び出し	実行	保存しているメニュー設定に変更します。

プリンタ調整

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目			設定値	説明
プリンタ調整	自動濃度補正モード		オン オフ	濃度補正と階調補正を自動で行うかを選択します。 オンの場合：エンジンが規定する所定の条件で自動的に濃度補正を実行し、階調補正に反映します。 オフの場合：自動的に濃度補正を行いません。 濃度補正を行いたいときは、［**濃度補正**］メニューを選択し、実行します。
	濃度補正		実行	実行を選択すると、濃度補正を行います。 プリンターが処理を行っていないときに実行してください。
	色ずれ補正		実行	このメニューを選択すると、プリンターは自動色ずれ補正動作を実行します。 プリンターが処理を行っていないときに実行してください。
	調整パターン印刷		実行	カラー調整のためのパターンを印刷します。
	シアン調整	Highlight	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアン階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアン階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Dark	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアン階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	マゼンタ調整	Highlight	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。

項目			設定値	説明
プリンタ調整	マゼンタ調整	Dark	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタ階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	イエロー調整	Highlight	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Dark	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエロー階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	ブラック調整	Highlight	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック階調特性のハイライト部（薄い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
		Mid-Tone	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック階調特性の中間部を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。

項目			設定値	説明
プリンタ調整	ブラック調整	Dark	0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラック階調特性のダーク部（濃い領域）を調整します。 プラスは濃い方向に、マイナスは薄い方向に調整されます。
	シアン濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	シアンの濃度を調整します。
	マゼンタ濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	マゼンタの濃度を調整します。
	イエロー濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	イエローの濃度を調整します。
	ブラック濃度		0 +1 +2 +3 -3 -2 -1	ブラックの濃度を調整します。

Boot Menu

[**Boot Menu**] モードに入るには、<**設定**> ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。詳しくは「Boot Menu」(P.81)を参照してください。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目			設定値	説明
Boot Menu	USB Setup	USB	Enable	USB I/F の有効 / 無効を設定します。
			Disable	
		Speed	480Mbps	USB I/F の最大転送速度を設定します。
			12Mbps	
		Soft Reset	Enable	Soft Reset コマンドの有効 / 無効を設定します。
			Disable	
		Offline Receive	Enable	アラームが発生しても I/F 信号を変化させずに、受信可の状態を保つ機能の有効 / 無効を設定します。(C841 のみ)
			Disable	
		Serial Number	Enable	USB シリアルナンバーの有効 / 無効を指定します。
			Disable	
	Security Setup (SD メモリーカード装着時のみ)	Job Limitation	Off	ジョブ制限モードの制御を設定します。「ENCRYPTED JOB」を設定すると、指定した印刷データ (暗号化認証印刷のみ指定可能) 以外は制限されます。オプションの SD メモリーカードを装着すると表示します。
			Encrypted Job	
		Make Secure SD Card	Execute	SD メモリー カードへ格納するデータの暗号化機能を有効にします。
		Make Normal SD Card	Execute	SD メモリーカードへ格納するデータの暗号化機能を無効に設定します。
		Reset Cipher Key	Execute	暗号化 SD メモリーカードで使用される暗号鍵を再生成します。 本処理を行うと、それまで SD メモリーカードに格納されていたデータはすべて復元不可能になります。
	Storage Setup	Check File System	Execute	ファイルシステムの実 (空き) 容量と表示空き容量の不整合の解決と管理データ (FAT 情報) の修復を行います。各ファイルシステム毎に実行します。(SD メモリーカード装着時のみ)
		Check All Sectors	Execute	SD メモリーカードのセクタ情報不良の修復と上記ファイルシステムの不整合の修復を行います。(SD メモリーカード装着時のみ)
		Enable SD Card	No	SD メモリーカードが破損して装着時に起動不可の場合に、No に設定することで SD メモリーカードの有無に関わらず、SD メモリーカードを未装着扱いで装置起動します。(SD メモリーカード装着時のみ)
			Yes	
		Erase SD Card	Execute	本アイテムは、SD メモリーカード搭載時のみ表示されます。 SD メモリーカードに格納されている全データを復元できないように消去する機能です。(SD メモリーカード装着時のみ)
		Enable Initialization	No	BlockDevice (SD メモリーカード、FLASH) の初期化を伴う設定変更をさせないようにします。
			Yes	
	Language Setup	Language Initialize	Execute	FLASH に搭載されているメッセージファイルを初期化します。

<table>
<tr><th colspan="3">項目</th><th>設定値</th><th>説明</th></tr>
<tr><td>Boot Menu</td><td>System Setup</td><td>High Humid Mode</td><td>Mode0
Mode1
Mode2
Mode3
Mode4
Off</td><td>◆ Mode0（工場出荷時設定）について：
<使用効果>
用紙カールを低減します。

<使用上の注意>
用紙厚設定が [普通紙] 設定で印刷を行った際、擦るとトナーがはがれたり、光沢にムラが出る場合があります。

◆ Mode1/2 について：
<使用効果>
[Mode0] の設定で印刷を行った際、擦るとトナーがはがれたり、光沢にムラが出る場合で、用紙カールを低減したいときに使用します。
[Mode1] で用紙カールの低減効果が得られない場合は [Mode2] を試してください。
【効果：Mode1 < Mode2】

<使用上の注意>
ウォームアップ時間が長くなり、印刷速度が遅くなります。
（[Mode1] より [Mode2] の方がウォームアップ時間が長くなります）

◆ Mode3/4 について：
<使用効果>
用紙厚の薄い用紙で両面印刷を行った際、イメージドラム部で紙づまりが発生する場合、紙づまりの発生を抑止することができます。
【効果：Mode3 < Mode4】

<使用上の注意>
ウォームアップ時間が長くなり、印刷速度が若干遅くなります。
[Mode3/4] は用紙厚設定が [普通紙] 設定のときのみ効果があります。
[Mode3] をお試しいただき、効果が得られなければ、[Mode4] を試してください。</td></tr>
</table>

項目			設定値	説明
Boot Menu	System Setup	Moisture Control	Mode1 Mode2 Off	＜使用効果＞ 用紙先端が濡れることを抑えることができます。[Mode1] で効果が得られない場合は [Mode2] を試してください。 【効果：Mode1 ＜ Mode2】 ＜使用上の注意＞ ウォームアップ時間が［Off］時より長くなり、印刷速度が遅くなります。 ※注 1
		Narrow Paper Speed	Normal Slow ExNormal	幅の狭い用紙を使用するときの印刷速度を設定します。 [Normal]：用紙厚の設定が、[より厚い紙] 以上で幅 150mm 以下の用紙を印刷するとき、印刷速度が遅くなります。 [Slow]：用紙厚の設定によらず、幅 216mm 以下の用紙を印刷するとき、印刷速度が遅くなります。 [ExNormal]：用紙厚の設定が、[より厚い紙] 以上で幅 150mm 以下の用紙を印刷するとき、印刷速度が遅くなります。また、用紙厚の設定によらず、それまで印刷していた用紙よりも 10mm 以上幅の広い用紙へ切替えて印刷するとき、定着温度をしばらく調整してから印刷します。
		Slow Print Mode	On Off	低速印刷モードを設定します。
		Warmup Control	On Off	＜使用効果＞ 電源投入後のイニシャル動作や印刷開始時のウォームアップ動作の際、異常音が発生する場合に試してください。 ＜使用上の注意＞ ウォームアップ時間が［Off］時より若干長くなります。
		Menu Lockout	On Off	メニューロックアウト機能のオン / オフを設定します。

※注 1：Moisture Control の Mode1 は、パワーセーブ移行設定を延ばすか、Off することにより印刷開始までの時間を短くすることができます。ただし、Power On 時や、パワーセーブに移行した後の印刷開始時には、Mode2 と同様、ウォームアップ時間が長くなります。

Print Statistics

[**Print Statistics**] メニューに入るには、＜**戻る**＞ボタンを押しながら電源スイッチを入れます。詳しくは 「Print Statistics メニュー」(P.80) を参照してください。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目			設定値	説明
Print Statistics	Usage Report		Enable Disable	Usage Report の有効 / 無効を設定します。
	Supplies Report		Enable Disable	消耗品交換回数の表示 / 非表示を設定します。
	Reset Main Counter		Execute	メインカウンタをリセットします。
	Reset Supplies Counter		Execute	消耗品交換回数をリセットします。
	Change Password	New Password	(なし)	"Print Statistics" メニューに入るための新しいパスワードを設定します。
		Verify Password	(なし)	"New Password" で設定した、"Print Statistics" メニューに入るための新しいパスワードを再入力します。

4. ユーティリティーソフトウェアを使う

この章では、プリンターを使用するときに役立つソフトウェア機能を説明します。

■ 各ユーティリティーの概要

この節では、プリンターで使用できるユーティリティーについて説明します。ユーティリティーの使用方法については、各セクションを参照してください。

Windows/Mac OS X 共通ユーティリティー

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
カラー調整ユーティリティ	プリント	カラーマッチングを調整します。パレットカラーの出力色を調整できます。また、色相を調整して、出力色の全体的な色合いを変更することもできます。	● Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000 ● Mac OS X 10.3.9 ～ 10.7	70 ページ
PS ハーフトーン調整ユーティリティ（C841 のみ）	プリント	各色の CMYK 色とハーフトーン濃度を調整することで、画像の濃度を調整できます。		77 ページ
NIC 設定ツール	本体設定	ネットワークの設定ができます。		121 ページ、127 ページ
プリンター表示言語セットアップ / パネル言語セットアップ	本体設定	操作パネルやメニューの表示言語を変更できます。		120 ページ、127 ページ

Windows ユーティリティー

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
Configuration Tool	本体設定	プリンターのネットワーク設定や ICC プロファイルをプリンターの SD メモリーカードに登録、管理します。登録した ICC プロファイルは、プリンタードライバーの［**グラフィックプロ**］モードでのカラーマッチングに使用されます。 また、フォームデータの登録と削除、保存ジョブの管理ができます。	Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000 Windows 2000 では以下がインストールされている必要があります。 ● Service Pack 4 ● Internet Explorer 5.5 SP1 またはそれ以上のバージョン ● KB891861（http://support.microsoft.com/?kbid=891861）	116 ページ
色見本印刷ユーティリティ	プリント	色見本を印刷します。このユーティリティーでは、印刷する色を確認できます。このユーティリティーは、プリンタードライバーをインストールすると自動的にインストールされます。	Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000	76 ページ
PDF Print Direct（C841 のみ）	プリント	アプリケーションを起動せずに、PDF ファイルを印刷します。		119 ページ

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
プリントジョブ アカウンティング Lite [*1]	本体管理	印刷履歴を取得することが出来ます。		-
OKI LPR ユーティリティ	プリント	ネットワーク接続での印刷、印刷の管理、プリンターの状態の確認ができます。 また、プリンターの IP アドレスが変更になった場合、自動で再設定することができます。	Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000	122 ページ
Web Driver Installer [*1]	本体管理	ネットワークに接続されている、OKI データのプリンターや複合機を管理します。	Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000/ Windows NT4.0 詳しくは OKI データホームページを参照してください。	-
PrintSuperVision MultiPlatform Edition [*1]	本体管理	ネットワークに接続されるプリンターを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数の装置の設定情報や消耗品情報を確認できます。 また、プリンター毎の日々の印刷枚数をグラフで表示することができます。	Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000 SP4 詳しくは OKI データホームページを参照してください。	-
Network Extension	本体管理	プリンタードライバーからプリンターの設定を確認したり、オプションを設定することができます。このユーティリティーは、ネットワーク接続でプリンタードライバーをインストールすると、自動的にインストールされます。	Windows 7/ Windows Vista/ Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/ Windows XP/ Windows Server 2003/ Windows 2000 TCP/IP で動作しているコンピューター	125 ページ

Mac OS X ユーティリティー

項目	機能対象	説明	システム要件	参照先
プロファイルアシスタント (C841 のみ) [*1]	プリント	ICC プロファイルをプリンターの SD メモリーカードに登録、管理します。登録した ICC プロファイルは、プリンタードライバーの［**グラフィックプロ**］モードでのカラーマッチングに使用されます。	● Mac OS X 10.3.9 ～ 10.7	-

[*1] 「ソフトウェア DVD-ROM」に収録されていません。OKI データホームページからダウンロードしてください。

ユーティリティーをインストールする

「ソフトウェア DVD-ROM」からインストールする

使用したいユーティリティーがあるときは、Windowsの場合は、以下の手順でインストールします。Mac OS X の場合はドラッグ＆ドロップで任意の場所にコピーします。「ソフトウェア DVD-ROM」から直接起動することもできます。

Windows の場合

1 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入します。
2 ［**setup.exe の実行**］をクリックします。
   ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示されたら、［**はい**］をクリックします。
3 言語を選択し、［**次へ**］をクリックします。
4 装置を選択し、［**次へ**］をクリックします。
5 使用許諾契約を読み、［**同意する**］をクリックします。
6 環境についてのアドバイスを読み、［**次へ**］をクリックします。
7 インストールしたいユーティリティーを選択し、一括インストールボタンをクリックします。
8 ［**終了**］をクリックします。

Mac OS X の場合

1 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入します。
2 ［**OKI**］＞［**Utilities**］フォルダーをダブルクリックします。
3 インストールしたいユーティリティーのフォルダーをドラッグ＆ドロップで任意の場所にコピーします。

メモ

- 起動するにはフォルダー内のユーティリティーアイコンをダブルクリックします。

OKI データホームページからダウンロードしてインストールする

使用したいユーティリティーがあるときは、以下の手順でインストールします。

Windows/Mac OS X 共通

1 OKI データホームページ（http://www.okidata.co.jp/）にアクセスします。
2 使用したいユーティリティーを選択し、画面の指示に従ってダウンロードします。
3 コンピューターにダウンロードされたアイコンをダブルクリックします。
4 画面の指示に従ってインストールします。

Windows/Mac OS X 共通ユーティリティー

この節では、Windows/Mac OS X 共通で使用できる Web ページを説明します。

Web ページを使用するには、次の条件を満たしている必要があります。

- TCP/IP が有効になっていること。
- Microsoft Internet Explorer 6.0 以降、Safari 3.0 以降、または Firefox 3.0 以降のいずれかがインストールされていること。

メモ

- Web ページのセキュリティー設定を中レベルに設定するか、Cookie を有効にしてください。
- ［**管理者用メニュー**］メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

Web ページ

Web ページから、次の操作を実行できます。

- プリンターの状態を表示する。
- プロファイルを作成する。
- トレイ、ネットワーク、機能の初期設定、プリンターの設定をする。
- ジョブの一覧を表示する。
- プリンタードライバーを使用しないで、PDF ファイルを印刷する。
- 自動配信と通信データ保存を設定する。
- 頻繁に使用する Web ページにリンクする。

メモ

- Web ページでプリンターの設定変更を行うには、装置の管理者としてログインする必要があります。

参照

- ネットワークの設定方法については、「Web ページからネットワーク設定を変更する」（P.156）を参照してください。

プリンターの Web ページにアクセスする

1 Web ブラウザーを起動します。

2 アドレスバーに、「http://（プリンターの IP アドレス）」を入力し、<**Enter**> ボタンを押します。

参照

- プリンターの IP アドレスについては、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

管理者としてログインする

注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- 工場出荷時の管理者パスワードは「aaaaaa」です。

1 トップページの［**管理者のログイン**］をクリックします。

2 ［**ユーザー名**］に「root」を、［**パスワード**］にプリンターの管理者パスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

Mac OS X の場合は［**名前**］に「root」を、［**パスワード**］にプリンターの管理者パスワードを入力し、［**ログイン**］をクリックします。

3 **[スキップ]** をクリックします。

この画面で設定を変更したときは、[OK] をクリックします。

管理者用の設定メニューが表示されます。

管理者パスワードを変更する

Web ページから、プリンターの管理者パスワードを変更できます。Web ページで指定する管理者パスワードは、操作パネルまたは Web ページからプリンターにログインするときに使用されます。

メモ

- パスワードは半角英数字 6 文字以上 12 文字以内まで入力できます。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

1 Web ブラウザーを起動し、プリンターの IP アドレスを入力します。

2 **[管理者設定]** を選択します。

3 **[機器管理]** > **[パスワード変更]** を選択します。

4 **[新しい管理者パスワード]** に、新しいパスワードを入力します。

5 **[新しい管理者パスワードの再入力]** に、パスワードを再度入力します。

入力したパスワードは表示されません。パスワードを書き留めて、安全な場所で管理してください。

6 **[送信]** をクリックします。

新しい設定は、ネットワーク機能が再起動してから有効になります。

メモ

- プリンターを再起動する必要はありません。次回、管理者としてログインするときは、新しいパスワードを使用します。

プリンターの状態を確認する

Web ページから、プリンターの状態を確認できます。

1 Web ブラウザーを起動し、プリンターの IP アドレスを入力します。

プリンターの状態が表示されます。

メモ

- 管理者としてログインしているときは、**[ステータスウィンドウ]** をクリックすると、プリンターの状態を簡易的に表示できます。

プリンターの設定を変更する

Web ページから、プリンターの設定を変更できます。

1 Web ブラウザーを起動し、管理者としてログインします。

2 設定を変更し、**[送信]** をクリックします。

日付を自動的に取得する

日付情報をインターネットタイムサーバーから自動的に取得して、プリンターに反映できます。

1 Web ブラウザーを起動し、管理者としてログインします。

2 **[管理者設定]** を選択します。

3 **[ネットワーク設定]** > **[SNTP]** を選択します。

4 タイムゾーンを指定します。

5 **[SNTP]** に **[有効]** を選択します。

6 **[SNTP サーバー(プライマリ)]** に SNTP サーバーを入力します。

7 必要に応じて、**[SNTP サーバー(セカンダリ)]** に別の SNTP サーバーを入力します。

8 **[送信]** をクリックします。

新しい設定は、ネットワーク機能が再起動してから有効になります。

Windows ユーティリティー

この節では、Windows で使用できるユーティリティーを説明します。

Configuration Tool

Configuration Tool では、複数台の装置の管理と、設定の変更ができます。

Configuration Tool の機能は以下のとおりです。

- 装置に関する情報の表示
- ICC プロファイルの登録、管理
- フォームデータの登録と削除
- 保存ジョブの管理
- ネットワークの設定

Windows 2000 で Configuration Tool を使用するには、以下がインストールされている必要があります。

- Service Pack 4
- Internet Explorer5.5 SP1 またはそれ以上のバージョン
- KB891861（http://support.microsoft.com/?kbid=891861）

セットアップ

必要に応じて、プラグインをインストールできます。

プラグインには次の2種類があります。

- Storage Manager プラグイン
- Network Setting プラグイン

メモ

- プラグインは、あとで追加インストールすることもできます。

Configuration Tool のインストール方法については「ユーティリティーをインストールする」（P.113）を参照してください。

プリンターを登録する

Configuration Tool を使用したり、プリンターを新しく導入するときは、プリンターを Configuration Tool に登録します。

1. ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**Configuration Tool**］>［**Configuration Tool**］を選択します。
2. ［**ツール**］メニューから［**デバイスの登録**］を選択します。

   検索結果が表示されます。
3. プリンターを選択し、［**登録**］をクリックします。
4. 確認画面で［**はい**］をクリックします。

プリンターを削除する

登録しているプリンターを削除できます。

1. ［**登録デバイス一覧**］から、プリンターを右クリックします。
2. ［**デバイスの削除**］を選択します。
3. 確認画面で［**はい**］をクリックします。

プリンターの状態を確認する

プリンターの状態や情報を確認できます。

1. ［**登録デバイス一覧**］から、プリンターを選択します。
2. ［**Device Info**］タブを選択します。

メモ

- プリンターがネットワークに接続されているときは、［**デバイスステータス**］が表示されます。
- 情報を更新したいときは、［**デバイス情報の更新**］をクリックします。

Network Setting プラグイン

Configuration Tool でネットワークの設定ができます。あらかじめ Network Setting プラグインをインストールしておきます。

参照

- プラグインのインストール方法については、「ユーティリティーをインストールする」（P.113）を参照してください。

■アイコン

各アイコンの意味は、下記のとおりです。

アイコン	説明
	プリンターを検索します。
	プリンターの検索条件を変更します。
	プリンターの IP アドレスを変更します。
	プリンターを再起動します。
	ネットワークのパスワードを変更します。
	プリンターの Web ページを表示します。

■ネットワーク上のプリンターを検索する

プリンターを検索します。

1 [Plug-in] メニューから [Network Setting] を選択します。

2 [**検索開始**] をクリックします。

検索結果が表示されます。

■検索条件を設定する

1 [Plug-in] メニューから [Network Setting] を選択します。

2 [**環境設定**] を選択します。

3 必要に応じて検索環境を設定し、[OK] をクリックします。

■IP アドレスを変更する

プリンターの IP アドレスを変更します。

1 登録デバイス一覧からプリンターを選択します。

2 [ ] アイコンをクリックします。

3 必要に応じて、設定を変更します。

4 [**設定**] をクリックします。

5 ネットワークパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

ネットワークパスワードの初期値は、プリンターの MAC アドレスの下 6 桁の英数字です。

6 [OK] をクリックすると、プリンターが再起動します。

Storage Manager プラグイン

Storage Manager プラグインは、プリンターに保存されるジョブを管理したり、印刷に使用されるフォームやフォント、ICC プロファイルを格納することができます。

■アイコン

各アイコンの意味は、下記のとおりです。

アイコン	説明
	プロジェクトの新規作成
	プロジェクトを開く
	プロジェクトの保存
	プロジェクトに名前を付けて保存
	プロジェクトへファイルを追加
	プロジェクトからファイルを削除
	PCL フォームファイルのフィルタリング画面を表示
	ダウンロードファイルの作成
	ダウンロードファイルの送信
	プロジェクトの送信
	ファイルの送信
	ジョブ管理画面を表示
	管理者機能画面を表示

ICC プロファイルを登録する

プリンターのプロファイルの登録と編集ができます。

以下では、一部の機能を説明します。

! 注

- プロファイルの登録と編集機能を使用するときは、Storage Manager プラグインをインストールしてください。

参照

- プラグインのインストール方法については、「ユーティリティーをインストールする」(P.113) を参照してください。

■ICC プロファイルを登録する

1 [Plug-in] > [Storage Manager] を選択し、Storage Manager プラグインを起動します。

2 [ ] をクリックし、新規プロジェクトを作成します。

3 [ ] をクリックし、[**ファイルを開く**] ダイアログで [**ファイルの種類**] を「カラーマッチングファイル (.ICC,.ICM)」に変更します。

4 登録したいプロファイルを選択し、[**開く**] をクリックします。

5 プロジェクトに追加した ICC プロファイルの［**コンポーネント**］をクリックし、［**ファイル編集**］ダイアログを表示します。

6 プロファイルを登録したい番号を選択します。

既にプロジェクトに使用されている番号は、選択できなく、黄背景で表示されます。

7 必要な場合は、［**コメント**］欄にコメントを入力してください。

8 ［**OK**］ボタンをクリックし、変更を適用します。

9 画面の下部にあるデバイスリストのプリンターを選択します。

10 ［ ］をクリックし、追加した ICC プロファイル所属のプロジェクトをプリンターに送信します。

11 「完了しました。」というメッセージが表示されることを確認し、［**OK**］をクリックします。

フォームを登録する（フォームオーバーレイ）

プリンターにロゴなどをフォームとして登録し、重ね合わせて印刷することができます。ここでは、フォームの登録方法を説明します。

参照

- オーバーレイの印刷方法については、「オーバーレイ印刷をする」（P.48）を参照してください。

メモ

- Windows PS プリンタードライバーを使用するときは、管理者の権限が必要です。
- Windows XPS プリンタードライバーでは利用できません。

■ フォームを作成する

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**プリンターのプロパティ**］から必要なプリンタードライバーを選択します。

3 ［**ポート**］タブを選択し、［**印刷するポート**］から［**FILE:**］にチェックをつけ、［**OK**］をクリックします。

4 プリンターに登録したいフォームを作成します。

Windows PCL プリンタードライバーを使用する場合は、手順 9 に進みます。

5 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

6 ［**詳細設定**］（または［**プロパティ**］）をクリックします。

7 ［**印刷オプション**］タブを選択し、［**オーバーレイ**］をクリックします。

8 ［**フォームの作成**］を選択します。

9 印刷します。

10 保存するファイル名を入力します。

11 ［**ポート**］タブの［**印刷するポート**］を元に戻します。

■ Configuration Tool でフォームをプリンターに登録する

1 ［ ］をクリックします。

2 ［ ］をクリックし、作成したフォームファイルを選択します。

フォームがプロジェクトに追加されます。

3 フォームファイルをクリックします。

4 ［**ID**］を入力し、［**OK**］をクリックします。

注

- ［**ボリューム**］と［**パス名**］は変更しないでください。

メモ

- Windows PS プリンタードライバーを使用するときは、［**コンポーネント**］を入力します。

5 Storage Manager プラグイン画面の下部のウィンドウでプリンターを選択します。

6 ［ ］をクリックします。

7 ［**OK**］をクリックします。

SD メモリーカードやフラッシュメモリーの空き容量を確認する

SD メモリーカードやフラッシュメモリーの空き容量を確認できます。

1 Storage Manager プラグイン画面の下のデバイス選択エリアからデバイス名をクリックし、選択したデバイスのリソース画面を表示します。

2 デバイスと通信することにより、ストレージ、パーティション、ディレクトリ、ファイルなどを表示します。

SD メモリーカードから不要なジョブを削除する

SD メモリーカードの［共通］パーティションにある印刷ジョブを削除できます。

メモ

- 印刷データを認証印刷または保存したあとも、ジョブは［共通］パーティションに残るため、削除しないと SD メモリーカードの容量が少なくなります。

注

- Storage Manager プラグインでは、暗号化された認証印刷は削除できません。

1 ［ ］をクリックします。

2 特定のユーザーの印刷ジョブを見るには、パスワードの入力し、**［ジョブパスワードの運用］**をクリックします。
全ての印刷ジョブを見るには、管理者パスワードを入力し、**［管理者パスワードの運用］**をクリックします。
管理者パスワードの初期値は「aaaaaa」です。

3 削除したいジョブを選択し、［ ］をクリックします。

4 **［OK］**をクリックします。

PDF Print Direct

PDF ファイルをプリンターに送信して、直接印刷できます。PDF Print Direct では、Adobe Reader などのアプリケーションで PDF ファイルを開く手順が省略されます。

PDF Print Direct のインストール方法については「ユーティリティーをインストールする」(P.113)を参照してください。

注

- C811 では使用できません。

PDF ファイルを印刷する

1 **［デバイスとプリンター］**フォルダーにお使いのプリンターアイコンがあることを確認します。

2 印刷したい PDF ファイルを右クリックし、**［PDF Print Direct］**を選択します。
ウィンドウが表示されます。

3 **［プリンターの選択］**で、プリンタードライバーを選択します。
選択したプリンタードライバーで、ユーザー認証機能を設定するときは、**［プリンターの設定］**メニューで**［ユーザー認証］**を選択します。

4 暗号化されたファイルを印刷したいときは、**［パスワードの設定］**にチェックをつけ、パスワードを入力します。
今後、同じパスワードを使用するときは、**［パスワードの保存］**をクリックします。

5 必要に応じて設定を変更し、**［印刷］**をクリックします。

プリンター表示言語セットアップ

操作パネルの表示言語を変更できます。

注

- このプログラムは、プリンタードライバーを使用します。あらかじめプリンタードライバーをコンピューターへインストールしてください。

起動する

1. プリンターの電源を入れます。
2. コンピューターの電源を入れ、「ソフトウェア DVD-ROM」を挿入します。
3. ［**setup.exe の実行**］をクリックします。
   ［**ユーザーアカウント制御**］ダイアログが表示されたら、［**はい**］をクリックします。
4. 言語を選択し、［**次へ**］をクリックします。
5. モデルを選択し、［**次へ**］をクリックします。
6. 使用許諾契約を読み、［**同意する**］をクリックします。
7. ［**環境についてのアドバイス**］を読み、［**次へ**］をクリックします。
8. ［**装置の設定**］を選択します。
9. ［**プリンタ表示言語セットアップ**］をクリックします。
10. プリンタ表示言語セットアップが起動します。
    ［**次へ**］をクリックします。

    メモ

    - タイトルバーの［**プリンタ表示言語セットアップウィザード**］のうしろに本ツールのバージョンが表示されます。
11. 言語を切り替えたいプリンターを選択し、［**次へ**］をクリックします。

    メモ

    - ［**使用できるプリンタ**］リストには本ツールがサポートされているプリンターが表示されます。
12. セットアップする言語を選択し、［**次へ**］をクリックします。
13. ［**メニュー印刷を行う**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。
14. 手順 13 で印刷した Language format の値が、画面に表示されている値の範囲内であるかどうかを確認し、［**次へ**］をクリックします。
15. 設定内容を確認し、［**セットアップ**］をクリックします。

    メモ

    - ［**プリンタ表示言語セットアップウィザード**］画面の［**Language version**］に本ツールの言語ファイルのバージョンが表示されます。
16. ［**完了**］をクリックします。
17. 操作パネルの液晶パネルでセットアップが成功したことを確認して、プリンターを再起動します。

    セットアップが成功すると以下のように表示されます。

    英語表示の場合：
    「Power Off/On
    Message Data Received OK」

    日本語表示の場合：
    「プリンターを再起動してください。
    メッセージデータの書き込みが完了しました。」

注

- 手順 12 で言語選択画面が表示されないときは、次の手順を行ってください。

  a. ［**キャンセル**］をクリックし、プログラムを終了します。
  b. プリンターの電源が入っていること、コンピューターに「ソフトウェア DVD-ROM」が挿入されていることを確認します。
  c. ［**スタート**］をクリックし、［**プログラムとファイルの検索**］を選択します。
  d. 「D: ¥Utilities ¥PanelDwn ¥oppnlngs.exe」を入力し、<**Enter**> ボタンを押します。
     （ここでは、DVD-ROM ドライブが（D:）の場合を例にしています。）
  e. 手順 10 に進みます。

NIC 設定ツール

NIC 設定ツールを使って、ネットワーク設定をすることができます。

NIC 設定ツールを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- プリンターの MAC アドレスを確認するには、操作パネルの ＜**設定**＞ボタンを押し、[**プリンタ情報**]＞[**ネットワーク**]＞[**MAC アドレス**] を選択します。

起動する

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターの電源を入れ、「ソフトウェア DVD-ROM」を挿入します。

3 [**setup.exe の実行**] をクリックします。

[**ユーザーアカウント制御**] ダイアログが表示されたら、[**はい**] をクリックします。

4 言語を選択し、[**次へ**] をクリックします。

5 モデルを選択し、[**次へ**] をクリックします。

6 使用許諾契約を読み、[**同意する**] をクリックします。

7 [**環境についてのアドバイス**] を読み、[**次へ**] をクリックします。

8 [**装置の設定**] を選択します。

9 [**NIC 設定ツール**] をクリックします。

ネットワーク設定をする

1 NIC 設定ツールを起動します。

2 一覧から、プリンターを選択します。

3 [**設定**] メニューから [**プリンタ設定**] を選択します。

4 必要に応じて項目を変更し [**設定**] をクリックします。

5 [**パスワード入力**] にパスワードを入力し、[**OK**] をクリックします。

- 工場出荷時のパスワードは、イーサネットアドレスの英数字下 6 桁です。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

6 確認ウィンドウで、[**OK**] をクリックします。

新しい設定は、プリンターが再起動してから有効になります。再起動中、プリンターの状態アイコンは赤に変わります。プリンターが再起動して、新しい設定が有効になると、状態アイコンは緑に変わります。

Web 設定をする

Web ページを起動して、プリンターのネットワーク設定をすることができます。

■ Web 設定を有効にする

1 NIC 設定ツールを起動します。

2 一覧から、プリンターを選択します。

3 [**設定**] メニューから [**プリンタ設定**] を選択します。

4 [**プリンタ設定（Web）**] タブを選択します。

5 [**プリンタ設定（Web）- 有効**] を選択し、[**設定**] をクリックします。

6 [**パスワード入力**] にパスワードを入力し、[**OK**] をクリックします。

- 工場出荷時のパスワードは、イーサネットアドレスの英数字下 6 桁です。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

7 確認ウィンドウで、[**OK**] をクリックします。

新しい設定は、プリンターのネットワークカードが再起動してから有効になります。再起動中、プリンターの状態アイコンは赤に変わります。プリンターのネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になると、状態アイコンは緑に変わります。

■ Web ページを開く

1 NIC 設定ツールを起動します。

2 一覧から、プリンターを選択します。

3 [**設定**] メニューから [**Web ページ表示**] を選択します。

Web ページが起動し、プリンターの状態ページが表示されます。

パスワードを変更する

1. NIC 設定ツールを起動します。
2. 一覧から、プリンターを選択します。
3. ［**設定**］メニューから［**パスワード変更**］を選択します。
4. 現在のパスワードを入力します。
   - 工場出荷時のパスワードは、イーサネットアドレスの英数字下 6 桁です。
   - パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。
5. 新しいパスワードを入力し、確認のためにパスワードを再度入力します。
   パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。
6. 確認ウィンドウで、［**OK**］をクリックします。

環境を変更する

プリンターの検索条件、各設定のタイムアウト値、一覧の表示項目を設定できます。

1. NIC 設定ツールを起動します。
2. ［**オプション**］メニューから［**環境設定**］を選択します。
3. 必要に応じて設定を行い、［**OK**］をクリックします。

OKI LPR ユーティリティ

OKI LPR ユーティリティを使って、ネットワーク経由の印刷、印刷の管理、プリンターの状態の確認ができます。

LPR ユーティリティのインストール方法については「ユーティリティーをインストールする」（P.113）を参照してください。

OKI LPR ユーティリティを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

注

- 共有プリンターでは OKI LPR ユーティリティを使用できません。Standard TCP/IP ポートをお使いください。

起動する

1. ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］（Windows 2000 では［**プログラム**］）>［**沖データ**］>［**OKI LPR ユーティリティ**］>［**OKI LPR ユーティリティ**］を選択します。

プリンターを追加する

OKI LPR ユーティリティにプリンターを追加します。

注

- 管理者の権限が必要です。
- Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 でプリンターを追加できない場合、一度 OKI LPR ユーティリティを終了し、［**スタート**］>［**すべてのプログラム**］>［**沖データ**］>［**OKI LPR ユーティリティ**］>［**OKI LPR ユーティリティ**］を右クリックし、［**管理者として実行**］を選択して起動してください。

メモ

- すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンターは設定できません。ポートを変更したい場合は、［**リモートプリント**］から［**プリンタの再設定**］を選択します。

1. OKI LPR ユーティリティを起動します。
2. ［**リモートプリント**］メニューから［**プリンタの追加**］を選択します。
3. ［**プリンタ名**］を選択し、IP アドレスを入力します。
   ネットワークプリンターと、LPR ポートに接続されているプリンターは、表示されません。
4. ネットワークプリンターを選択するときは、［**検索**］を選択します。

5 ［OK］をクリックします。

ファイルをダウンロードする

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンターに、ファイルをダウンロードします。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 ダウンロード先のプリンターを選択します。

3 ［**リモートプリント**］メニューから［**ダウンロード**］を選択します。

4 ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

プリンターの状態を表示する

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 プリンターを選択します。

3 ［**リモートプリント**］メニューから［**プリンタのステータス**］を選択します。

ジョブを確認 / 削除 / 転送する

印刷ジョブの確認と削除ができます。また、ビジー、オフライン、用紙切れなどが原因で、印刷できないときは、別の OKI モデルのプリンターに印刷ジョブを転送することもできます。

! 注

- 印刷ジョブの転送は、お使いの OKI モデルプリンターと同じ機種名のプリンターにだけ可能です。
- ジョブを転送する前に、プリンターを追加する必要があります。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 ［**リモートプリント**］メニューから［**ジョブの表示**］を選択します。

3 ジョブを削除したいときは、ジョブを選択し、［**ジョブ**］メニューから［**削除**］を選択します。

4 ジョブを転送したいときは、ジョブを選択し、［**ジョブ**］メニューから［**転送**］を選択して転送先プリンターを選択します。

ジョブを自動的に転送する

ビジー、オフライン、用紙切れなどが原因で、印刷できないときは、別のプリンターに印刷ジョブを自動的に転送するように設定できます。

! 注

- 印刷ジョブの転送は、お使いのプリンターと同じ機種名のプリンターにだけ可能です。
- ジョブを転送する前に、プリンターを追加する必要があります。
- 管理者の権限が必要です。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 設定したいプリンターを選択します。

3 ［**リモートプリント**］メニューから［**プリンタの再設定**］を選択します。

4 ［**詳細設定**］をクリックします。

5 ［**ジョブの自動転送を行う**］にチェックをつけます。

6 エラーが発生したときだけ、ジョブを転送するには、［**エラー時のみ転送する**］にチェックをつけます。

7 ［**追加**］をクリックします。

8 転送先プリンターの IP アドレスを入力し、［**OK**］をクリックします。

9 ［**OK**］をクリックします。

複数台のプリンターで印刷する

1 回の指示で、複数台のプリンターから印刷ができます。

! 注

- 1 つの印刷コマンドを複数台のリモートプリンターに送信して、同時印刷を実行する機能です。
- 管理者の権限が必要です。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 設定したいプリンターを選択します。

3 ［**リモートプリント**］メニューから［**プリンタの再設定**］を選択します。

4 ［**詳細設定**］をクリックします。

5 ［**他のプリンタにも同時に印刷する**］にチェックをつけます。

6 ［**設定**］をクリックします。

7 ［**追加**］をクリックします。

8 同時に印刷するプリンターの IP アドレスを入力し、［**OK**］をクリックします。

9 ［**OK**］をクリックします。

Web ページを開く

OKI LPR ユーティリティから、プリンターの Web ページを開くことができます。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 プリンターを選択します。

3 ［**リモートプリント**］メニューから［**Web 設定**］を選択します。

メモ

- Web のポート番号を変更したときは Web ページが開きません。次の手順を実行して、OKI LPR ユーティリティのポート番号を再設定します。

a プリンターを選択します。

b ［**リモートプリント**］メニューから［**プリンタの再設定**］を選択します。

c ［**詳細設定**］をクリックします。

d ［**ポート番号**］に、ポート番号を入力します。

e ［**OK**］をクリックします。

プリンターにコメントを追加する

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンターを識別するためのコメントを追加できます。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 プリンターを選択します。

3 ［**リモートプリント**］メニューから［**プリンタの再設定**］を選択します。

4 コメントを入力し、［**OK**］をクリックします。

5 ［**オプション**］メニューから［**コメント欄を表示**］を選択します。

IP アドレスを自動的に設定する

プリンターの IP アドレスが変更されても、元のプリンターとの接続を維持するように設定できます。

メモ

- DHCP によって IP アドレスを動的に割り当てているときや、ネットワーク管理者がプリンターの IP アドレスを手動で変更するときは、IP アドレスが変更される可能性があります。

! 注

- 管理者の権限が必要です。

1 OKI LPR ユーティリティを起動します。

2 ［**オプション**］メニューから［**設定**］を選択します。

3 ［**自動的に IP アドレスを再設定する**］にチェックをつけ、［**OK**］をクリックします。

アンインストールする

! 注

- 管理者の権限が必要です。

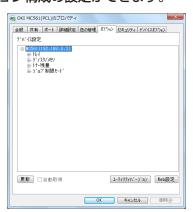
1 OKI LPR ユーティリティを閉じていることを確認します。

2 ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］（Windows 2000 では［**プログラム**］）>［**沖データ**］>［**OKI LPR ユーティリティ**］>［**OKI LPR ユーティリティの削除**］を選択します。

［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示されたら、［**はい**］をクリックします。

3 確認画面で［**はい**］をクリックします。

Network Extension

Network Extension では、プリンターの設定の確認と、オプション構成の設定ができます。

Network Extension を使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- Network Extension は、TCP/IP ネットワークでプリンタードライバーをインストールすると、自動的にインストールされます。
- Network Extension は、プリンタードライバーと連携して動作します。Network Extension だけをインストールしないでください。
- Network Extension は、プリンタードライバーが OKI LPR ポートまたは標準 TCP/IP ポートに接続されているときにだけ機能します。

起動する

Network Extension を使用するには、プリンターのプロパティ画面を起動します。

1. [**スタート**] をクリックし、[**デバイスとプリンター**] を選択します。
2. プリンターアイコンを右クリックし、[**プリンターのプロパティ**] を選択します。

プリンターの設定を確認する

プリンターの設定を確認できます。

メモ

- サポートされていない環境で Network Extension を使用すると、[**オプション**] タブが表示されないことがあります。

1. プリンターのプロパティ画面を起動します。

   参照

   - 「起動する」

2. [**オプション**] タブを選択します。
3. [**更新**] をクリックします。
4. [**OK**] をクリックします。

   参照

   - [**Web 設定**] をクリックすると、Web ページが自動的に起動します。その Web ページの画面で、プリンターの設定を変更できます。詳しくは、「Web ページ」(P.114) を参照してください。

オプションの自動設定をする

接続しているプリンターのオプション構成を取得し、プリンタードライバーの自動設定を行うことができます。

メモ

- サポートされていない環境で、Network Extension を使用しているときは設定できません。

■Windows PCL プリンタードライバーの場合

1. プリンターのプロパティ画面を起動します。

   参照

   - 「起動する」

2. [**デバイスオプション**] タブを選択します。
3. [**プリンターの情報を取得する**] をクリックします。
4. [**OK**] をクリックします。

■Windows PS プリンタードライバーの場合

1. プリンターのプロパティ画面を起動します。

   参照

   - 「起動する」

2. [**デバイスの設定**] タブを選択します。
3. [**プリンターの情報を取得する**] をクリックし、[**セットアップ**] をクリックします。
4. [**OK**] をクリックします。

■Windows XPS プリンタードライバーの場合

1. プリンターのプロパティ画面を起動します。

   参照

   - 「起動する」

2. [**デバイスオプション**] タブを選択します。
3. [**プリンターの情報を取得する**] をクリックします。

4 ［OK］をクリックします。

アンインストールする

1 ［**スタート**］をクリックし、［**コントロールパネル**］>［**プログラムのアンインストール**］を選択します。

2 ［**OKI Network Extension**］を選択し、［**アンインストール**］をクリックします。

3 画面の指示に従って、アンインストールを完了します。

TELNET

Telnet コマンドで、各種設定をすることができます。

注

- 初期設定では、プリンターの Telnet アクセスは無効に設定されています。
  Telnet コマンドを使うためには、Web ページ、またはプリンターの操作パネルで［**Telnet**］を［**有効**］に設定してください。
- Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008 では Telnet コマンドが初期設定では無効になっています。
  Telnet コマンドを使うためには、［**スタート**］>［**コントロールパネル**］>［**プログラム**］>［**プログラムと機能**］>［**Windows の機能の有効化または無効化**］を選択します。表示されたダイアログで［**Telnet クライアント**］を有効化する設定をします。

メモ

- 次の手順では、以下の環境を例にしています。お使いの OS によって、記載と異なることがあります。
  - OS：Windows 7
  - IP アドレス：192.168.0.2
  - MAC アドレス：00:80:87:84:9C:9B

1 ［**スタート**］をクリックし、［**すべてのプログラム**］>［**アクセサリ**］>［**コマンド プロンプト**］を選択します。

2 「(ドライブパス)：¥Users ¥ユーザー名 >」に続けて「ping（スペース）プリンターの IP アドレス」を入力します。<**Enter**> ボタンを押してアクセスが有効であることを確認します。

例：「C: ¥Users ¥WINDOWS>ping 192.168.0.2」

3 「telnet（スペース）」のあとに続けて、プリンターの IP アドレスを入力し、<**Enter**> ボタンを押して Telnet 経由でプリンターにアクセスします。

例：
「C: ¥Users ¥WINDOWS>telnet 192.168.0.2」

4 「login:」のあとに「root」と入力し、<**Enter**> ボタンを押します。

5 プロンプトが表示されたら、「password:」のあとにパスワードを入力し、<**Enter**> ボタンを押します。

例：「password: 849C9B」と入力します。

メモ

- 「root」の工場出荷時のパスワードは、プリンターの MAC アドレスの英数字下 6 桁です。

6 メニューコマンドが表示されたら、変更したいメニュー番号を入力し、<**Enter**> ボタンを押します。

7 必要に応じて、設定を変更します。

8 設定を保存して、プリンターからログアウトします。

Mac OS X ユーティリティー

この節では、Mac OS X で使用できるユーティリティーを説明します。

パネル言語セットアップ

操作パネルの表示言語を変更できます。

1 プリンターのメニューマップを出力します。

設定を出力するには、＜**設定**＞ボタンを押し、［**プリンタ情報印刷**］＞［**設定内容**］を選択します。

2 パネル言語セットアップユーティリティーを起動します。

参照

● 「ユーティリティーをインストールする」（P.113）

3 接続方法を選択します。

［**TCP/IP**］を選択したときは、IP アドレスを入力します。IP アドレスは、手順 1 で出力したメニューマップで確認できます。

4 ［**OK**］をクリックします。

5 メニューマップの「Language Format」の値と、画面に表示されている値が以下の条件に一致することを確認します。

条件 1： バージョンの先頭数字が一致していること

条件 2： 画面に表示されている値が「Language Format」の値と同じか、より新しい（大きい）こと

メモ

● 条件 1 を満たさない場合は、言語設定をダウンロードできません。条件 1 を満たさないでダウンロードを行うと操作パネル上にエラーが表示されます。復旧するには、プリンターを再起動してください。条件 1 を満たしていても条件 2 を満たさない場合は、使用できますが設定名の一部が英語表示されることがあります。

6 言語を選択します。

7 ［**ダウンロード**］をクリックします。

言語を設定するファイルがプリンターに送信され、送信が完了したことを示すメッセージが表示されます。

8 プリンターを再起動します。

NIC 設定ツール

NIC 設定ツールを使って、ネットワーク設定をすることができます。

NIC 設定ツールを使用するには、TCP/IP が有効になっている必要があります。

注

● TCP/IP を設定してください。

IP アドレスを設定する

1 NIC 設定ツールを起動します。

参照

● 「ユーティリティーをインストールする」（P.113）

2 プリンターを選択します。

3 ［**設定**］メニューから［**IP アドレス設定**］を選択します。

4 必要に応じて設定を行い、［**設定**］をクリックします。

5 パスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

- 工場出荷時のパスワードは、Mac アドレスの英数字下 6 桁です。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

6 ［**OK**］をクリックし、新しい設定を有効にします。

プリンターのネットワークカードが再起動します。

Web 設定をする

Web ページを起動して、プリンターのネットワーク設定をすることができます。

■ Web 設定を有効にする

1 ［**設定**］メニューから［**Web 設定**］を選択します。

2 ［**有効**］を選択し、［**設定**］をクリックします。

3 ［**パスワード入力**］にパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

- 工場出荷時のパスワードは、MAC アドレスの英数字下 6 桁です。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

4 確認ウィンドウで、［**OK**］をクリックします。

■ Web ページを開く

1 NIC 設定ツールを起動します。

2 プリンターを選択します。

3 ［**設定**］メニューから［**Web ページ表示**］を選択します。

Web ページが起動し、プリンターの状態ページが表示されます。

NIC 設定ツールを終了する

1 ［**ファイル**］メニューから［**終了**］を選択します。

5. ネットワークに関する設定

この章では、プリンターのネットワーク設定について説明します。

■ ネットワーク設定項目

この節では、ネットワーク機能で設定できる項目について説明します。

操作パネルの＜**設定**＞ボタンを押し、［**プリンタ情報印刷**］＞［**ネットワーク**］＞［**印刷実行**］を選択すると、設定リストを印刷して現在のネットワーク設定値を確認できます。

参照

● ネットワーク設定リストを印刷する方法については、「プリンター情報を印刷する」（P.79）を参照してください。

ネットワーク設定は、プリンターの Web ページ、Configuration Tool、TELNET、および NIC 設定ツールから変更できます。各ユーティリティーで使用できるメニューについては、以下の表を参照してください。

■TCP/IP

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
TCP/IP	-	-	-	-	ENABLE DISABLE	TCP/IP プロトコルの使用／非使用を設定します。
IP Address Set	IP アドレス設定	DHCP/BOOTP を使用する	DHCP/BOOTP を使用する	DHCP/BOOTP を使用する	AUTO（自動） MANUAL（手動）	DHCP/BOOTP サーバーへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
IP Address	IP アドレス	IP アドレス	IP アドレス	IP アドレス	192.168.100.100	IP アドレスを設定します。
Subnet Mask	サブネットマスク	サブネットマスク	サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0	サブネットマスクを設定します。
Default Gateway	ゲートウェイアドレス	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	デフォルトゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
DNS Server (Pri.)	DNS サーバーアドレス（プライマリ）	-	-	-	0.0.0.0	プライマリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。
DNS Server (Sec.)	DNS サーバーアドレス（セカンダリ）	-	-	-	0.0.0.0	セカンダリ DNS サーバーの IP アドレスを設定します。SMTP(E-Mail) プロトコルを使用するときに設定してください。「SMTP Server Name」を IP アドレスで設定する場合は、設定する必要はありません。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Dynamic DNS	ダイナミック DNS	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IP アドレスなどが、変更されたときに、それらの情報を DNS サーバーに登録し直すか、しないかを設定します。
Domain Name	ドメイン名	-	-	-	なし	プリンターが属するドメイン名を設定します。
WINS Server (Pri.)	WINS サーバー (プライマリ)	-	-	-	0.0.0.0	Windows 環境で、ネームサーバー（コンピュータ名から IP アドレスに変換するためのサーバー）を使用している場合に、ネームサーバーの IP アドレスまたはネームサーバー名を設定します。
WINS Server (Sec.)	WINS サーバー (セカンダリ)	-	-	-	0.0.0.0	Windows 環境で、ネームサーバー（コンピュータ名から IP アドレスに変換するためのサーバー）を使用している場合に、ネームサーバーの IP アドレスまたはネームサーバー名を設定します。
Scope ID	スコープ ID	-	-	-	なし	WINS の Scope ID を設定します。1 ～ 223 文字の英数字です。
Windows	Windows	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	Windows の自動検出機能の使用 / 非使用を設定します。
Macintosh	Macintosh	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	Macintosh の自動検出機能の使用 / 非使用を設定します。
Printer Name	プリンタ名	-	-	-	「OKI」+「-」+「製品名」+「-」+「MAC アドレス下 6 桁」	自動検出機能で、プリンター名をコンピュータにどのように表示させるかを設定します。
IP Version	IPv6	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効） （TELNET では 「IPv4 Only」 「IPv4+v6」 「IPv6 Only」となります）	IPv6 の機能の使用 / 非使用を設定します。
WSD Print	WSD Print	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	WSD Print の使用 / 非使用を設定します。
LLTD	LLTD	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	LLTD の使用 / 非使用を設定します。

■ SNMP

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Contact to Admin	管理者の連絡先	-	-	-	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で 255 文字以内です。
Printer Name	プリンタ名	-	-	-	「OKI」+「-」+「製品名」+「-」+「MAC アドレス下 6 桁」	プリンターの名前を入力します。半角で 31 文字以内です。
Printer Location	設置場所	-	-	-	なし	プリンターの設置場所を入力します。 半角で255文字以内です。
Printer Asset Number	プリンタ管理番号	-	-	-	なし	お客様がプリンターを管理するための数値を入力することができます。 半角で 32 文字以内です。
SNMP Version	使用する SNMP 設定	-	-	-	SNMPv1 SNMPv3 SNMPv3+SNMPv1	使用する SNMP バージョンを設定します。
User Name	ユーザ名	-	-	-	root	SNMPv3 におけるユーザ名を設定します。1 ～ 32 文字の英数字です。
Auth Passphrase	認証設定パスフレーズ	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット認証に使用する認証キーを生成するためのパスワードを設定します。8 ～ 32 文字の英数字です。
Auth Key	-	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット認証に使用される認証キーを HEX コードで設定します。 選択されたアルゴリズムによって入力文字数が変動します。 MD5：16 オクテット (HEX コード 32 文字) SHA：20 オクテット (HEX コード 40 文字)
Auth Algorithm	認証設定アルゴリズム	-	-	-	MD5 SHA	SNMPv3 パケット認証で使用するアルゴリズムを設定します。
Privacy Passphrase	暗号化設定パスフレーズ	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット暗号化に使用するプライバシーキーを生成するためのパスワードを設定します。 英数字 8 ～ 32 文字です。
Privacy Key	-	-	-	-	なし	SNMPv3 パケット暗号化に使用されるパスワードを HEX コードで設定します。 DES：16 オクテット (HEX コード 32 文字)
Privacy Algorithm	暗号化設定アルゴリズム	-	-	-	DES	SNMPv3 パケット暗号化で使用するアルゴリズムを設定します。 設定値は “DES” 固定です。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Read Community	SNMP Read コミュニティの設定	-	-	-	public	SNMPv1 で使用する、Read Community を設定します。15 文字以内の英数字です。
Write Community	SNMP Write コミュニティの設定	-	-	-	public	SNMPv1 で使用する、Write Community を設定します。15 文字以内の英数字です。

■ NetWare

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
NetWare	NetWare	-	-	-	ENABLE（使用する） DISABLE（使用しない）	NetWare の使用 / 非使用を設定します。
TCP or IPX	通信プロトコル	-	-	-	IPX TCP/IP	NetWare を動作させるプロトコルを IPX か TCP/IP に設定します。
Frame Type	フレームタイプ	-	-	-	AUTO（自動） ETHER- Ⅱ（ETHERNET- Ⅱ） 802.2（IEEE802.2） 803.3（IEEE802.3） SNAP（SNAP）	NetWare 上でプリンターが接続するフレームタイプを設定します。この値は通常変更する必要はありません。
Printer Name	プリンタ名	-	-	-	「OKI」＋「-」＋「製品名」＋「-」＋「イーサネットアドレス英数字下 6 桁」＋「-」＋「PR」	リモートプリンターを動作させるときの設定項目でプリンター名を設定します。ファイルサーバーの設定内容と合わせる必要があります。
-	印刷モード	-	-	-	RPRINTER（リモートプリンタ） PSERVER（プリントサーバ）	動作モードをプリントサーバーモードかリモートプリンターモードにするか設定します。
NetWare Mode	-	-	-	-	NDS NDS+BIN RPINTER	NetWare の優先動作モードを設定します。

■ プリントサーバー

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
NDS Tree	ツリー	-	-	-	なし	NDS のツリー名を設定します。プリントサーバーを登録したファイルサーバーが属するツリー名を指定してください。31 文字以内の英数字です。
NDS Context	コンテキスト	-	-	-	なし	NDS のコンテキスト名を設定します。プリントサーバーの属するコンテキスト名を指定してください。77 文字以内の英数字です。
Print Server Name	プリントサーバ名	-	-	-	「OKI」＋「-」＋「製品名」+「-」+「イーサネットアドレス英数字下 6 桁」＋「-」＋「PR」	プリントサーバー名を設定します。ファイルサーバーに設定したプリントサーバー名と同じに設定してください。31 文字以内の英数字です。
Password	ファイルサーバのログインパスワード	-	-	-	なし	ファイルサーバーにログインするためのパスワードを設定します。31 文字以内の英数字です。ファイルサーバーにプリンター用のパスワードを設定した場合にはこの項目が必要です。
Job Polling Time (Sec.)	ジョブポーリング間隔	-	-	-	2 秒 4 秒 255 秒	キューにジョブを見つけに行く時間間隔を設定します。短くするとすぐに印刷が開始されますがネットワーク回線が混みます。
-	バインダリモード	-	-	-	チェックあり チェックなし	バインダリモードの使用 / 非使用を設定します。NetWare のバージョンが、6.0/5.0/4.1 のバインダリネットワーク、または 3.12 へ接続するときには「ENABLE」、6.0/5.0/4.1 の NDS で使用するときには「DISABLE」を設定します。
File Server Name #1-8	ファイルサーバ名	-	-	-	なし	ファイルサーバーの名前を設定します。最大 8 台のファイルサーバーを指定できます。47 文字以内の英数字です。

■リモートサーバー

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Print Server Name #1-8	プリントサーバ名	-	-	-	なし	接続するプリントサーバー名を設定します。最大 8 台のプリントサーバーを指定できます。47 文字以内の英数字です。
Job Timeout (Sec.)	ジョブタイムアウト	-	-	-	4 秒 10 秒 255 秒	最後の印刷ジョブパケットを受け取ってからポートを解放するまでの時間を設定します。通常は初期設定使用します。この値が小さすぎると印刷が崩れ易くなり、大きすぎると他のプロトコルから印刷がなかなか始まらなくなります。

■EtherTalk（C841 のみ）

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
EtherTalk	EtherTalk	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	EtherTalk の使用 / 非使用を設定します。
Printer Name	EtherTalk プリンタ名	-	-	-	製品名	EtherTalk のプリンター名を指定します。31 文字以内の英数字です。接続するネットワークで唯一の名称で無い場合には自動的に番号が名称の末尾に追加されます。
Zone Name	EtherTalk ゾーン名	-	-	-	＊	EtherTalk ゾーン名を指定します。32 文字以内の英数字です。

■ NBT/NetBEUI

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
NetBEUI	NetBEUI	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetBEUI の使用 / 非使用を設定します。
NetBIOS over TCP	NetBIOS over TCP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetBIOSoverTCP の使用 / 非使用を設定します。
Short Printer Name	ショートプリンタ名	-	-	-	「製品名」+「イーサネットアドレス英数字下 6 桁」	コンピュータ名を設定します。この名前で NetBIOSoverTCP/NetBEUI 上で識別されます。Windows であればネットワークコンピュータの中の PrintServer グループに表示されます。15文字以内の英数字です。
Work group Name	ワークグループ名	-	-	-	PrintServer	ワークグループ名を設定できます。この名称で Windows のネットワークコンピュータ中に表示されます。15 文字以内の英数字です。
Comment	コメント	-	-	-	Ethernet Board OkiLAN 8450e	コメントを設定します。Windows のネットワークコンピュータで表示形式を詳細に設定したときにこのコメントが表示されます。48文字以内の英数字です。
Master Browser Setting	マスタブラウザ	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	マスターブラウザ機能の使用 / 非使用を設定します。

■ Printer Trap

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Prn-Trap Community	プリンタ Trap コミュニティ名設定	-	-	-	public	プリンター Trap のコミュニティ名を設定します。31 文字以内の英数字です。
TCP #1-5 Trap Enable	Trap 送信許可 #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	TCP #1-5 でプリンター Trap を使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Printer Reboot Trap	プリンタ再起動 #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが再起動したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
TCP #1-5 Receive Illegal Trap	不正 Trap 受信 #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	「プリンター Trap コミュニティ名設定」で指定した以外のコミュニティ名でプリンターにアクセスしたときに Trap を使用するかどうか設定します。
TCP #1-5 Online Trap	オンライン #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが ON-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Offline Trap	オフライン #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが OFF-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
TCP #1-5 Paper Out Trap	用紙なし #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが用紙切れ状態になったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Paper Jam Trap	用紙ジャム #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターに用紙がつまったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Cover Open Trap	カバーオープン #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターのカバーが開かれるたびに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Printer Error Trap	プリンタエラー #1-5	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターにエラーが発生したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
TCP #1-5 Trap Address	アドレス #1-5	-	-	-	0.0.0.0	TCP/IP の場合の Trap 送信先アドレスを設定します。設定値は 10 進数「***.***.***.***」形式で入力します。IP アドレスが 0.0.0.0 の場合は、Trap を送信しません。アドレスは 5 か所まで指定できます。
IPX Trap Enable	IPX Trap 送信許可	-	-	-	ENABLE DISABLE	IPX でプリンター Trap を使用するかどうか設定します。
IPX Online Trap	IPX オンライン	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが ON-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
IPX Offline Trap	IPX オフライン	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが OFF-LINE になるたびに SNMP メッセージを送信するかを設定します。
IPX Paper Out Trap	IPX 用紙なし	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターが用紙切れ状態になったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
IPX Paper Jam Trap	IPX 用紙ジャム	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターに用紙がつまったときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Cover Open Trap	IPX カバーオープン	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターのカバーが開かれるたびに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Printer Error Trap	IPX プリンタエラー	-	-	-	ENABLE DISABLE	プリンターにエラーが発生したときに SNMP メッセージを送信するかを選択します。
IPX Trap Net/ Address	IPX	-	-	-	00000000: 000000000000	IPX の場合の Trap 送信先アドレスを設定します。 設定値は、ネットワークアドレス（8 桁）＋ノードアドレス（12 桁）で入力します。 「00000000: 000000000000」の場合はトラップを発行しません。アドレスは 1 か所のみ指定できます。

■Email 受信（C841 のみ）

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
POP or SMTP	使用するプロトコル	-	-	-	POP SMTP DISABLE（無効）	Email 受信機能の使用 / 非使用を指定します。使用する場合、そのプロトコル（POP/SMTP）を指定します。
POP3 Server	POP サーバ名	-	-	-	なし	POP サーバー名を指定します。ドメイン名または IP アドレスを指定してください。
POP port number	POP ポート番号	-	-	-	110	POP サーバーにアクセスするためのポート番号を設定します。
POP3 Server User ID	POP ユーザ ID	-	-	-	なし	POP サーバーにアクセスするためのユーザ ID を指定します。
POP3 Server Password	POP パスワード	-	-	-	なし	POP サーバーにアクセスするためのパスワードを指定します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Use APOP	APOP サポート	-	-	-	NO（無効） YES（有効）	APOP の使用 / 非使用を指定します。
Mail Polling Time (min)	POP 受信間隔	-	-	-	OFF 1 5 10 30 60	受信メールを POP サーバーに取得しに行く間隔を指定します。
Domain filter	ドメインフィルタ	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	ドメインフィルター機能の使用 / 非使用を指定します。
Filter Policy	以下に設定したドメインからの Email を	-	-	-	DENY（拒否） ACCEPT（許可）	指定したドメインからの E メールに対する許可 / 拒否を指定します。
Domain 1-5	ドメイン 1-5	-	-	-	なし	ドメインフィルタ機能の対象となるドメイン名を指定します。
SMTP Send	SMTP 送信	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SMTP (Email) 送信プロトコルを使用するかどうか設定します。
SMTP Server Name	SMTP サーバ名	-	-	-	なし	SMTP サーバー名を設定します。ドメイン名または IP アドレスを指定してください。ドメイン名を指定する場合は、DNS(Pri) (sec) の設定が必要です。
SMTP Port Number	SMTP ポート番号	-	-	-	25	SMTP のポート番号を設定します。通常は初期設定でご使用ください。
Printer Email Address	プリンタ Email アドレス	-	-	-	なし	プリンターの E メールアドレスを設定します。
Reply-To Address	返信先 Email アドレス	-	-	-	なし	返信用のアドレスを設定します。通常はネットワーク管理者のメールアドレスを指定してください。
Email Address 1-5	Email アドレス 1-5	-	-	-	なし	送信先のアドレスを設定します。アドレスは 5 ヶ所まで指定できます。
Notify Mode 1-5	障害通知方法	-	-	-	EVENT (障害発生時の通知) PERIOD (定期的な通知)	障害を通知する方法を設定します。
Email Alert Interval (Hours) 1-5	メール通知間隔	-	-	-	1 ～ 24	通知間隔を設定します。定期的な通知を選択した場合のみ有効です。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Consumable Warning Event 1-5	消耗品警告	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	プリンターの消耗品（トナーカートリッジ､イメージドラムユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consumable Warning Period 1-5	消耗品警告	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンターの消耗品（トナーカートリッジ､イメージドラムユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Consumable Error Event 1-5	消耗品エラー	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	プリンターの消耗品（トナーカートリッジ､イメージドラムユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Consumable Error Period 1-5	消耗品エラー	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンターの消耗品（トナーカートリッジ､イメージドラムユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Warning Event 1-5	メンテナンスユニット警告	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 2H 0M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Warning Period 1-5	メンテナンスユニット警告	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Maintenance Error Event 1-5	メンテナンスユニットエラー	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Maintenance Error Period 1-5	メンテナンス ユニット エラー	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	メンテナンスユニット(定着器ユニット、ベルトユニットなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Warning Event 1-5	用紙の補充警告	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 0H 15M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Warning Period 1-5	用紙の補充警告	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Error Event 1-5	用紙の補充エラー	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Paper Supply Error Period 1-5	用紙の補充エラー	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Event 1-5	印刷中の用紙警告	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Warning Period 1-5	印刷中の用紙警告	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙の搬送に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Error Event 1-5	印刷中の用紙エラー	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 2H 0M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Printing Paper Error Period 1-5	印刷中の用紙エラー	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	用紙の搬送に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Storage Device Event 1-5	ストレージデバイス	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	ストレージデバイスに関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Storage Device Period 1-5	ストレージデバイス	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	ストレージデバイスに関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Event 1-5	印刷の結果警告	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Warning Period 1-5	印刷の結果警告	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	印刷結果に影響する障害に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Printing Paper Error Event 1-5	印刷中の用紙エラー	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 2H 0M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Print Result Error Period 1-5	印刷中の用紙エラー	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	印刷結果に影響するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Event 1-5	インターフェースの異常警告	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 48H 45M ENABLE（有効）	インターフェース（ネットワークなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Warning Period 1-5	インターフェースの異常警告	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	インターフェース（ネットワークなど）に関する警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Interface Error Event 1-5	インターフェースの異常エラー	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 2H 0M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	インターフェース（ネットワークなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Interface Error Period 1-5	インターフェースの異常エラー	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	インターフェース（ネットワークなど）に関するエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Security Warning Event 1-5	セキュリティ	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 2H 0M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	セキュリティー機能の中で発生した警告を通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Security Warning Period 1-5	セキュリティ	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	セキュリティー機能の中で発生した警告を通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Event 1-5	その他	-	-	-	DISABLE（無効） Immediate（即時） ～ 2H 0M ～ 48H 45M ENABLE（有効）	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。 発生時の通知を選択している場合のみ有効です。
Other Error Period 1-5	その他	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	その他の重大なエラーを通知するかどうかを設定します。 定期的な通知を選択している場合のみ有効です。
Attached Info Printer Model	付加情報設定 プリンタモデル	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、プリンターモデル名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Network Model	付加情報設定 ネットワークインターフェース	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、ネットワークインターフェース名を含めるかどうかを設定します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Attached Info Printer Serial Number	付加情報設定 プリンタシリアル番号	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、プリンターのシリアルナンバーを含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Asset Number	付加情報設定 プリンタ管理番号	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、プリンターの管理番号を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Name	付加情報設定 プリンタ名	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、SystemName を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer Location	付加情報設定 設置場所	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、SystemLocation を含めるかどうかを設定します。
Attached Info IP Address	付加情報設定 IP アドレス	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、IP アドレスを含めるかどうかを設定します。
Attached Info MAC Address	付加情報設定 MAC アドレス	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、MAC アドレスを含めるかどうかを設定します。
Attached Info Short Printer Name	付加情報設定 ショートプリンタ名	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、プリンターのショートプリンター名を含めるかどうかを設定します。
Attached Info Printer URL	付加情報設定 プリンタURL	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	送信メールに記載するプリンター情報に、プリンターの URL を含めるかどうかを設定します。
Comment Line 1-4	コメント	-	-	-	なし	送信メールの文末に付加するコメントを設定します。4 行設定できます。1 行は 63 文字まで入力でき、それを越える場合は自動的に改行します。
SMTP Auth	SMTP 認証設定	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SMTP 認証をするかどうかを設定します。
User ID	ユーザ ID	-	-	-	なし	SMTP 認証のユーザ ID を設定します。
User Password	パスワード	-	-	-	なし	SMTP 認証のパスワードを設定します。

■ Maintenance

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
LAN Scale Setting	ネットワークの規模の設定	-	-	-	NORMAL（普通） SMALL（小規模）	Normal（普通）：通常この設定を使用してください。スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合でも効率よく動作します。ただし、コンピューターが 2、3 台の小さな LAN に接続するとプリンターが起動する時間が長くなるデメリットがあります。 SMALL（小規模）：コンピューターが 2、3 台の小さな LAN から大型の LAN まで対応しますが、スパニングツリー機能を持つハブに接続した場合に効率よく動作できない場合があります。
HEX Dump Mode	HEX ダンプ	-	-	-	NO YES	このモードに設定すると、受信した印刷データをすべて 16 進数で表示します。プリンターを再起動すると本モードを抜けます。
HUB Link Setting	HUB との接続の設定	-	-	-	AUTO NEGOTIATION 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FULL 10BASE-T HALF	ハブとの通信速度と通信方法を設定することができます。通常は、AUTO NEGOTIATION を設定します。
-	TCP 応答	-	-	-	タイプ 1 タイプ 2	TCP 応答のタイプを設定します。 タイプ 1 の場合は、パケット毎に応答します。 タイプ 2 の場合は、複数のパケットにまとめて応答します。 ハブの設定により、印刷に時間がかかるようになった場合、タイプ 2 を選択すると改善する可能性があります。 通常はタイプ 1 で問題ありません。

■ Security

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
FTP	FTP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンターに対して FTP でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Telnet	Telnet	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンターに対して TELNET でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Web (Default Port 80)	Web（ポート番号：80）	Web 設定	Web 設定	Web 設定	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンターに対して WEB ブラウザでのアクセスの使用 / 非使用を設定します。
Web（IPP)	Web	-	-	-	1 ～ 80 ～ 65535	プリンターの Web ページにアクセスするためのポート番号を設定します。
IPP (Default Port 631)	IPP（ポート番号：631）	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IPP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
SNMP	SNMP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	プリンターに対して SNMP でのアクセスの使用 / 非使用を設定します。通常は ENABLE（使用する）でお使いください。
SMTP (E-mail)	-	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SMTP 送信の使用 / 非使用を設定します。
SMTP	SMTP	-	-	-	1 ～ 25 ～ 65535	SMTP プロトコルのポート番号を設定します。
POP (E-mail)	POP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	POP3 プロトコルの使用 / 非使用を設定します。(C841 のみ)
POP	POP	-	-	-	1 ～ 110 ～ 65535	POP3 プロトコルのポート番号を設定します。(C841 のみ)
SNTP	SNTP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SNTP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
Local Ports	Local Ports	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	独自プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
TCP/IP	-	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	TCP/IP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NetBEUI	NetBEUI	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetBEUI プロトコルの使用 / 非使用を設定します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
NetBIOS over TCP	NetBIOS over TCP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetBIOS over TCP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NetWare	NetWare	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	NetWare プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
EtherTalk	EtherTalk	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	EhterTalk プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
Password	ネットワークパスワード設定	パスワード変更	パスワード変更	パスワード変更	MAC アドレス下 6 桁	ネットワーク管理者パスワードを変更します。15 文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。

■ IP Filtering

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
IP Filtering	IP フィルタリング	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IP アドレス毎のアクセスを制限する機能の使用 / 非使用を設定します。 ただし、この機能は IP アドレスについて充分な知識を必要とします。 通常は必ず DISABLE（使用しない）になるように設定しておいてください。 ENABLE（使用する）に設定し、以下の設定をしないと TCP/IP によるアクセスが一切できなくなってしまいます。
Start Address #1-10	開始アドレス #1-10	-	-	-	0.0.0.0	プリンターへアクセスを許可する IP アドレスを指定します。 単一の IP アドレスを指定することもできますが、範囲で指定することもできます。アドレスの範囲（「開始アドレス」と「終了アドレス」）を設定してください。0.0.0.0 を入力すると無効になります。
End Address #1-10	終了アドレス #1-10	-	-	-	0.0.0.0	
IP Address Range #1-10 Printing	印刷 #1-10	-	-	-	ENABLE DISABLE	IP Address Range #1-10 で設定した IP アドレスからの印刷を許可します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
IP Address Range #1-10 Con-figuration	設定 #1-10	-	-	-	ENABLE DISABLE	IP Address Range #1-10 で設定した IP アドレスからの設定変更を許可します。
Admin IP Address	設定される管理者の IP アドレス	-	-	-	0.0.0.0	管理者の IP アドレスを指定します。 このアドレスだけは、必ずプリンターにアクセスできます。 ただし、管理者がプロキシ経由でプリンターにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されるとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。 管理者はプリンターに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

■ MAC Address Filtering

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
MAC Address Filtering	MAC アドレスフィルタリング	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	MAC アドレス毎のアクセスを制御する機能の使用 / 非使用を設定します。ただし、この機能は MAC アドレスについて十分な知識を必要とします。通常は必ず DISABLE（使用しない）になるように設定しておいてください。ENABLE（使用する）に設定し、以下の設定をしないとネットワークによるアクセスが一切できなくなってしまいます。
MAC Address Access	MAC アドレスからの通信	-	-	-	ACCEPT（許可） DENY（拒否）	MAC Address Access #1-50 で設定した MAC アドレスからのアクセスを許可するか拒否するかを設定します。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
MAC Address #1-50	フィルタする MAC アドレス #1-50	-	-	-	00:00:00:00:00:00	プリンターへアクセスを許可（拒否）する MAC アドレスを指定します。00:00:00:00:00:00 を入力すると無効になります。
Admin MAC Address	設定される管理者の MAC アドレス	-	-	-	00:00:00:00:00:00	管理者の MAC アドレスを指定します。このアドレスだけは、必ずプリンターにアクセスできます。ただし、管理者がプロキシ経由でプリンターにアクセスするように設定している場合には、プロキシのアドレスが設定されてしまいます。プロキシのアドレスが設定されているとプロキシ経由でアクセスする人は全て許可となります。管理者はプリンターに対してプロキシを経由しないでアクセスすることが理想です。

■ SSL/TLS

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
Cipher (SSL/TLS)	SSL/TLS	-	-	-	ON（オン） OFF（オフ）	SSL/TLS の使用 / 非使用を設定します。
Ciper Strength	暗号化強度	-	-	-	Weak（弱） Standard（標準） Strong（強）	暗号化の強度を設定します。
-	使用する証明書の作成	-	-	-	自身で署名した証明書を使用する（自己署名証明書） 認証局が発行した証明書を使用する（認証局証明書）	自己署名証明書を作成します。また、認証局へ送付する CSR の作成と認証局が発行する証明書のインストールをします。
-	Common Name	-	-	-	（プリンタ自身の IP アドレス）	自己署名証明書作成時には装置の IP アドレス（固定）となります。
-	Organi-zation	-	-	-	なし	組織名：所属する組織の正式名称を指定します。入力可能文字数は 64 文字。

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
-	Organi-zation Unit	-	-	-	なし	組織単位：属する部門や課、その他組織内のサブグループを指定します。入力可能文字数は 64 文字。
-	Locality	-	-	-	なし	都市名：組織がある都市名や地名を指定します。入力可能文字数は 128 文字。
-	State/ Province	-	-	-	なし	州 / 県：組織がある州や県を指定します。入力可能文字数は 128 文字。
-	Country/ Region	-	-	-	なし	国コード：2 文字の ISO 国 / 地域コードを入力します。（JP（日本）、US（アメリカ合衆国）等）入力可能文字数は 2 文字
-	鍵タイプ	-	-	-	RSA	暗号通信に使用する鍵の方式を設定します。
-	鍵サイズ	-	-	-	2048 bit 1024 bit 512 bit	暗号通信に使用する鍵のサイズを設定します。

■ SNTP

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
SNTP	SNTP	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SNTP プロトコルの使用 / 非使用を設定します。
NTP Server (Pri.)	NTP サーバ (プライマリ)	-	-	-	なし	時間取得をする NTP サーバー（プライマリ）の IP アドレスを設定します。
NTP Server (Sec.)	NTP サーバ (セカンダリ)	-	-	-	なし	時間取得をする NTP サーバー（セカンダリ）の IP アドレスを設定します。
Adjust Interval	調整間隔	-	-	-	1 hour（時間） 12 hours（時間） 24 hours（時間）	NTP サーバー(プライマリ)または、NTP サーバー（セカンダリ）に時間取得に行くインターバルを設定します。
Local Time Zone	タイムゾーン	-	-	-	00:00	GMT との時間差を設定します。
Daylight Saving	夏時間	-	-	-	ON（オン） OFF（オフ）	サマータイムの設定をします。

■ Job List

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
-	ジョブキュー表示項目設定	-	-	-	ドキュメント名 ジョブ状態 ジョブ種類 コンピュータ名 ユーザ名 印刷済み面数 送信時間 送信ポート	現在プリンターの印刷待ちになっているジョブ（印刷データ）の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

■ Web 印刷（C841 のみ）

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
-	給紙トレイ	-	-	-	トレイ 1 マルチパーパストレイ トレイ 2*	印刷に使用する給紙トレイを選択します。 *：トレイ 2 は、オプションのトレイユニット装着時に表示されます。
-	印刷部数	-	-	-	1 ～ 999	1 度に印刷する部数を入力します。 1 ～ 999 の範囲で設定できます。
-	部単位印刷	-	-	-	チェックあり チェックなし	複数の文書を印刷する場合、文書を部単位で印刷します。
-	用紙サイズに合わせる	-	-	-	チェックあり チェックなし	印刷の際に、印刷する PDF ファイルの用紙サイズと、トレイの用紙サイズが異なる場合、印刷する PDF ファイルの用紙サイズをトレイの用紙サイズに合わせて編集するかどうかを選択します。
-	両面印刷	-	-	-	なし 長辺を綴じる 短辺を綴じる	両面印刷を行う際の綴じ方を選択します。
-	印刷ページ指定	-	-	-	チェックあり チェックなし	開始ページ、終了ページを指定することで、印刷するページを指定します。
-	PDF パスワード	-	-	-	チェックあり チェックなし	暗号化された PDF ファイルを印刷する場合に、チェックをつけてパスワードを指定します。

■ IEEE802.1X

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
802.1X	IEEE 802.1X	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IEEE802.1X 機能の使用 / 非使用を設定します。
EAP Type	EAP タイプ	-	-	-	EAP-TLS PEAP	EAP 方式を選択します。
EAP User	EAP ユーザ	-	-	-	なし	EAP で使用するユーザ名を指定します。EAP-TLS/ PEAP 選択時に有効です。64 文字以内の英数字です。
EAP Password	EAP パスワード	-	-	-	なし	EAP User に対応したパスワードを指定します。PEAP 選択時のみ有効です。64 文字以内の英数字です。
Use SSL Certificate	SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用する	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	SSL/TLS 用の証明書を IEEE802.1X 認証に使用するかどうかを選択します。SSL/TLS 用証明書がインストールされていない場合は "ENABLE（有効）" は選択できません。EAP-TLS 選択時のみ有効です。
Authen-ticate Server	サーバを認証する	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	RADIUS サーバーから送られてきた証明書を、CA 証明書を使って認証するか否かを選択します。
EAP retry	-	-	-	-	1 ～ 3 ～ 9	IEEE802.1X 認証動作のリトライ回数を設定します。1 − 9 回までの範囲で設定できます。通常は変更せずにお使いください。
EAP timeout	-	-	-	-	10 ～ 60	IEEE802.1X 認証中にサーバーレスポンスを待つためのタイムアウト値を設定します。10 − 60 秒の範囲で設定できます。通常は変更せずにお使いください。

■ IPSec

網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
IPSec	IPSec	-	-	-	ENABLE（有効） DISABLE（無効）	IPSec の使用 / 非使用を設定します。

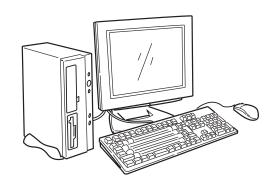
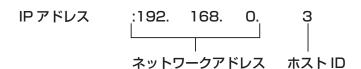
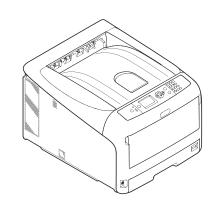
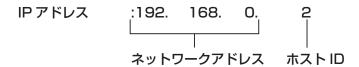
網掛け部分は工場出荷時の設定値です。

項目					設定値	機能説明
TELNET	Web ブラウザ	Configuration Tool (Network Setting プラグイン)	NIC 設定ツール (Windows)	NIC 設定ツール (Mac)		
-	IP アドレス 1 ～ 50	-	-	-	0.0.0.0	IPSec で通信を許可するホストを設定します。 * IPv4 アドレスは、"." で区切られた半角の数字を使用してください。 * IPv6 グローバルアドレスは、":" で区切られた半角の英数字を使用してください。 * IPv6 リンクローカルアドレスはサポートしていません。
-	IKE 暗号化アルゴリズム	-	-	-	3DES-CBC DES-CBC	IKE の暗号化方式を設定します。
-	IKE ハッシュアルゴリズム	-	-	-	SHA-1 MD5	IKE のハッシュ方式を設定します。
-	Diffie-Hellman グループ	-	-	-	Group1 Group2	Phase1 Proposal で使用される Diffe-Helman グループを設定します。
-	ライフタイム	-	-	-	600 86400 28800	ISAKMP SA のライフタイムを設定します。 通常は初期設定でご使用ください。
-	事前共有キー	-	-	-	なし	事前共有キーを設定します。
-	Key PFS	-	-	-	KEYPFS NOPFS	Key PFS (Perfect Forward Secrecy) の使用 / 非使用を設定します。
-	Key PFS 有効時の Diffie-Hellman グループ	-	-	-	Group2 Group1 None	Key PFS を使用する場合に、使用される Diffe-Helman グループを設定します。
-	ESP	-	-	-	有効 無効	ESP (Encapsulating Security Payload) の使用 / 非使用を設定します。
-	ESP 暗号化アルゴリズム	-	-	-	3DES-CBC DES-CBC	ESP で使用する暗号化アルゴリズムを設定します。
-	ESP 認証アルゴリズム	-	-	-	SHA-1 MD5 OFF	ESP で使用する認証アルゴリズムを設定します。
-	AH	-	-	-	有効 無効	AH (Authentication Header) の使用 / 非使用を設定します。
-	AH 認証アルゴリズム	-	-	-	SHA-1 MD5	AH で使用する認証アルゴリズムを設定します。
-	ライフタイム	-	-	-	600 3600 86400	IPSec SA のライフタイムを設定します。 通常は初期設定でご使用ください。

■ IP アドレスの設定

■ IP アドレスとは…

TCP/IP プロトコルを使用してネットワーク接続する場合、コンピューターとプリンターに IP アドレスを設定する必要があります。IP アドレスはネットワーク上に接続されたコンピューターやプリンターの住所のようなものです。正しく設定しないと必要な情報を届ける住所がわからず、通信ができなくなります。

（例）

コンピューター

サブネットマスク :255. 255. 255. 0
ゲートウェイ :192. 168. 0. 1

プリンター

サブネットマスク :255. 255. 255. 0
ゲートウェイ :192. 168. 0. 1

IP アドレスはどんな値でも使えるわけではなく、決まりがあります。3 桁の数字が 4 つに区切られた形で設定します。

例でいうと「192.168.0」までをネットワークアドレスといい、残りの「3」や「2」をホスト ID といいます。標準的なネットワークの場合、コンピューターとプリンターのネットワークアドレスが同じでないと通信できません。ホスト ID は、どの機器とも重複しないような値で、1 ～ 254 の間で設定します。

また、IP アドレス以外に、サブネットマスク、ゲートウェイの設定も必要です。基本的にサブネットマスクは「255.255.255.0」を設定します。ゲートウェイは、接続しているルータの IP アドレスを指定します。通常、サブネットマスクとゲートウェイはコンピューターとプリンターで同じ値に設定します。

■ コンピューターの IP アドレス

お手元のコンピューターに設定されている IP アドレスを確認しましょう。

コンピューターの IP アドレスは、接続しているネットワーク環境によって異なります。

インターネットをご利用の場合、接続しているプロバイダやルーターメーカーから指定された値に設定されています。何の値が設定されているかや DHCP などのサーバーがあるかどうかは、プロバイダやルーターメーカーに確認してください。社内などでネットワーク管理者がいる場合は、管理者に確認してください。

多くの場合､コンピューターは初期設定で「IP アドレスを自動取得する」設定になっています。一般の家庭用ルーター（ADSL ルーターや ISDN ルーター）には DHCP サーバーが標準で搭載されている場合が多く、お手元のコンピューターに何も設定しなくても、ルーターに接続し、コンピューターの電源を入れただけで、サーバーより自動的に IP アドレスを取得します。

お手元のコンピューターの取得している IP アドレスがわからない場合は、下記手順で確認してください。手順はシステム環境のバージョンにより異なりますので、詳細は各システム環境のマニュアルをご覧ください。

Windows の場合

1 Windows を起動します。

2 コマンドプロンプト（MS-DOS プロンプト）を選択します。

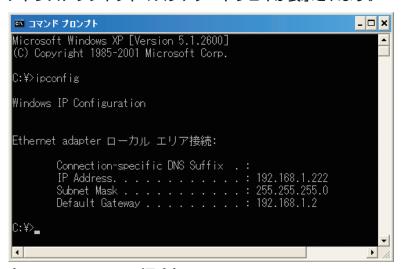
〈Windows Vista/Windows Server 2008/Windows XP/Windows Server 2003 の場合〉

［スタート］＞［すべてのプログラム］＞［アクセサリ］＞［コマンドプロンプト］を選択します。

〈Windows 2000 の場合〉

［スタート］＞［プログラム］＞［アクセサリ］＞［コマンドプロンプト］を選択します。

3 キーボードから［**ipconfig**］と入力し、［**Enter**］キーを押します。

現在設定されている IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが表示されます。

（Windows XP の場合）

Macintosh の場合

1 Macintosh を起動します。

2 ［アップルメニュー］＞［システム環境設定］＞［インターネットとネットワーク］＞［ネットワーク］＞［表示］で［内蔵 Ethernet］を選択し、［TCP/IP］タブを選択します。

注

- 表示されない場合は、［すべて表示］をクリックしてください。

プリンターの IP アドレスを確認する

現在、プリンターにどんな IP アドレスが設定されているか確認しましょう。

プリンターに設定されている IP アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷し、IP アドレスを確認してください。

プリンターの IP アドレスを設定する

ネットワークの環境に応じて、プリンターに IP アドレスを設定しましょう。

（1）初期設定のまま使用する

● ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバなどがある場合

プリンターは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。

ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバーなどがある場合は、ネットワークに接続し、プリンターの電源を入れただけで、サーバーより自動的に IP アドレスを取得します。

現在のコンピューターとプリンターの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンターの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

- IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。
- IP アドレスのホスト ID が、コンピューターとプリンターで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。

● ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバーなどがなく、接続しているコンピューターがすべて Windows の場合

プリンターは初期設定で「IP ADDRESS SET」が「AUTO」に設定されています。

「Auto」に設定されている場合、「サーバーを使用しないアドレス解決」機能を使うことができます。そのため、ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバーなどがなくても、Windows と通信して自動的に IP アドレスを設定します。

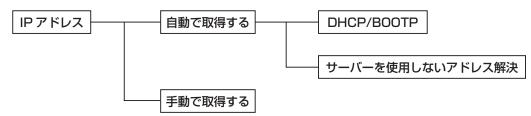
現在のコンピューターとプリンターの設定が下記のようになっていれば、そのままお使いになれます。プリンターの IP アドレスを設定したり変更をする必要はありません。

- IP アドレスのネットワークアドレスが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。
- IP アドレスのホスト ID が、コンピューターとプリンターで違う値になっていること。
- サブネットマスクとゲートウェイが、コンピューターとプリンターで同じ値になっていること。

（2）IP アドレスを手動で設定する

● ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバーなどがなく、接続しているコンピューターのシステム環境が異なっている、または社内ネットワーク管理者により決められた IP アドレスを指定されたなど、（1）に当てはまらない場合プリンターに決められた IP アドレスを手動で設定してください。IP アドレスは、プリンターの操作パネルなどで設定できます。

IP アドレス設定のしくみ（参考）

IP アドレスを設定する機能は次のような構成になっています。

■ Webページからネットワーク設定を変更する

この節では、プリンターのWebページからネットワーク設定を変更する方法について説明します。

プリンターのWebページにアクセスするには、ご使用のコンピューターが次の条件を満たしている必要があります。

- TCP/IPが有効になっている。
- Microsoft Internet Explorer 6.0以降、Safari 3.0以降、またはFirefox 3.0以降のいずれかがインストールされている。

メモ

- Webブラウザーのセキュリティー設定が中レベルに設定されていることを確認してください。
- ［**管理者用メニュー**］に入るには、管理者としてログインする必要があります。工場出荷時の管理者パスワードは「aaaaaa」です。

参照

- 次の設定のいくつかは、ほかのユーティリティーでも実行できます。詳しくは、「ネットワーク設定項目」（P.129）を参照してください。

消耗品寿命やエラーをメールでエラー通知する（Eメールアラート）

エラーが発生したときにエラー通知メールを送信するようにプリンターを設定できます。通知のタイミングを次のように設定できます。

- 定期的
- エラー発生時のみ

プリンターの設定をする

Webページを使用して、Eメールアラートの設定を行うことができます。

メモ

- ［**SMTPサーバー**］でドメイン名を指定する場合は、［**TCP/IP**］設定においてDNSサーバーを設定してください。
- プリンターがメールを送信できるように、メールサーバーを設定する必要があります。メールサーバーの設定については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- Internet Explorer 7をお使いの場合は、テストメールを送信する前に下記の設定を行ってください。ブラウザーの［**ツール**］>［**インターネット オプション**］を選択し、［**セキュリティー**］タブで［**レベルのカスタマイズ**］をクリックします。［**スクリプト化されたウィンドウを使って情報の入力を求めることをWebサイトに許可する**］で［**有効にする**］を選択してください。

1. プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。
2. ［**管理者設定**］を選択します。
3. ［**ネットワーク設定**］>［**Email**］>［**送信設定**］
4. 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
5. ［**SMTPプロトコルのさらに詳細な設定を行うことができます。**］を選択します。
6. 必要に応じて、［**セキュリティー設定**］、［**付加情報設定**］、および［**その他**］を設定できます。
7. ［**送信**］をクリックします。

   ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

定期的な通知

1. プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。
2. ［**管理者設定**］を選択します。
3. ［**ネットワーク設定**］>［**Email**］>［**アラート設定**］を選択します。
4. 通知を受信するEメールアドレスを入力します。
5. 指定したアドレスの［**設定**］をクリックします。

   通知条件を別のアドレスに適用したい場合は、［**コピー**］をクリックします。
6. 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。
7. ［**OK**］をクリックします。
8. ［**現在の設定一覧参照**］をクリックして現在の設定を確認し［**X**］をクリックしてウィンドウを閉じます。

   メインウィンドウで、最大2つのアドレスの現在の設定を確認することもできます。確認したいアドレスをリストボックスから選択します。
9. ［**送信**］をクリックします。

   ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

メモ

- 通知対象のエラーが発生しなかった場合、通知メールは送信されません。

障害発生時の通知

1 「定期的な通知」の手順 1 ～ 6 を実行します。

通知を必要とするエラーや警告にチェックをつけると、エラーの発生と通知の送信の時間差を指定するウィンドウが表示されます。

2 エラー通知送信の時間を指定し、[OK] をクリックします。

長い時間を指定すると、エラーが発生し続けているもののみ通知されます。

3 [OK] をクリックします。

4 [**現在の設定一覧参照**] をクリックして現在の設定を確認し [X] をクリックしてウィンドウを閉じます。

メインウィンドウで、最大 2 つのアドレスの現在の設定を確認することもできます。確認したいアドレスをリストボックスから選択します。

5 [**送信**] をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定を有効にします。

IP アドレスを使用してアクセスを制御する（IP フィルタリング）

IP アドレスを使用して、プリンターへのアクセスを制御することができます。指定された IP アドレスからからの設定または印刷を許可するかどうかを設定できます。工場出荷時の設定では、IP フィルタリングは無効になっています。

注

- 必ず正しい IP アドレスを指定してください。誤った IP アドレスを指定すると、IP プロトコルを使ってプリンターにアクセスできなくなります。
- IP フィルタリングを有効にすると、この設定で指定されていないホストへのアクセスは拒否されます。

メモ

- IP フィルタリングには、IPv4 のみ使用できます。

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 [**管理者設定**] を選択します。

3 [**ネットワーク設定**] > [**セキュリティ**] > [**IP フィルタリング**] を選択します。

4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

注

- [**登録する管理者の IP アドレス**] に何も登録されていない場合、指定されている IP アドレス範囲によってはプリンターにアクセスできなくなることがあります。
- プロキシサーバーを使用している場合は、[**あなたのホストの IP アドレス**] と使用中のホストの IP アドレスが一致しないことがあります。

5 [**送信**] をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

MACアドレスを使用してアクセスを制御する(MACアドレスフィルタリング)

MACアドレスを使用して、プリンターへのアクセスを制限することができます。指定されたMACアドレスからのアクセスを許可したり、拒否したりすることができます。

注

- 必ず正しいMACアドレスを指定してください。誤ったMACアドレスを指定すると、ネットワークからプリンターにアクセスできなくなります。

メモ

- 各アドレスに対して個別に、許可または拒否を指定することはできません。

1 プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 [**管理者設定**]を選択します。

3 [**ネットワーク設定**]>[**セキュリティ**]>[**MACアドレスフィルタリング**]を選択します。

4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

注

- [**登録する管理者のMACアドレス**]に何も登録されていない場合、指定されているMACアドレスによってはプリンターにアクセスできなくなることがあります。
- プロキシサーバーを使用している場合は、[**あなたのホストのMACアドレス**]と使用中のホストのMACアドレスが一致しないことがあります。

5 [**送信**]をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

プリンタードライバーなしで印刷する(ダイレクト印刷)

PDFファイルを印刷する

プリンタードライバーをインストールしなくてもPDFファイルを印刷できます。Webページで印刷したいファイルを指定してプリンターに送信します。

注

- C811ではこの機能はご利用できません。

メモ

- PDFファイルによっては、増設メモリーが必要な場合があります。
- PDFファイルによっては、正しく印刷されない場合があります。正しく印刷されない場合は、Adobe Readerでファイルを開いて印刷してください。

1 プリンターのWebページにアクセスします。

2 [**ダイレクト印刷**]をクリックします。

3 [**Web印刷**]を選択します。

4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

5 設定を確認し、[**OK**]をクリックします。

データがプリンターに送られ、印刷を開始します。

メールに添付されたファイルを印刷するようにサーバー設定をする

プリンターが受信したメールの添付ファイルを印刷できます。

メモ

- 最大10個のファイルを印刷できます。ただし、各ファイルの上限サイズは8 MBです。
- PDFファイルを印刷できます。
- PDFファイルによっては、増設メモリーが必要な場合があります。
- PDFファイルによっては、正しく印刷されない場合があります。正しく印刷されない場合は、Adobe Readerでファイルを開いて印刷してください。

■POPの設定をする

1 プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 [**管理者設定**]を選択します。

3 [**ネットワーク設定**]>[**Email**]>[**受信設定**]を選択します。

4 [**POP3**]を選択し、[**ステップ2へ**]をクリックします。

5 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

メモ

- お使いのメールサーバー用に正しい設定をしてください。お使いのメールサーバーが APOP プロトコルに対応していない場合に APOP を有効にすると、メールが正しく受信されないことがあります。
- メールサーバーのドメイン名を指定する場合は、[**TCP/IP**] 設定で DNS サーバーを設定してください。

6 [**送信**] をクリックします。

■ SMTP の設定をする

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 [**管理者設定**] を選択します。

3 [**ネットワーク設定**] > [**Email**] > [**受信設定**] を選択します。

4 [**SMTP**] を選択し、[**ステップ 2 へ**] をクリックします。

5 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

6 [**送信**] をクリックします。

SSL/TLS で通信を暗号化する

コンピューターとプリンターとの間の通信を暗号化することができます。以下の場合に、通信が SSL/TLS で暗号化されます。

- プリンターの設定を Web ページから変更
- IPP 印刷
- ダイレクト印刷

証明書を作成する

Web ページで証明書を作成することができます。以下の 2 つの証明書を使用できます。

- 自己署名証明書
- 認証局発行証明書

注

- 証明書の作成後にプリンターの IP アドレスを変更すると、証明書は無効になります。証明書の作成後にプリンターの IP アドレスを変更しないでください。

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 [**管理者設定**] を選択します。

3 [**ネットワーク設定**] > [**セキュリティ**] > [**暗号化（SSL/TLS)**] を選択します。

4 [**SSL/TLS**] を [**有効**] にします。

5 [**CommonName**]、[**Organization**] などの項目を入力します。

6 [**送信**] をクリックします。

入力内容が表示されます。

7 入力内容を確認し、[**OK**] をクリックします。

自己署名証明書の場合は、証明書の作成は終了です。画面の指示に従って Web ページを閉じます。
認証局により発行される証明書を取得する場合は、手順 8 に進みます。

8 画面の指示に従って、CSR を認証局に送信します。

9 画面の指示に従って、認証局からの証明書をインストールします。

発行された証明書の「----- BEGIN CERTIFICATE -----」から「----- END CERTIFICATE -----」までをテキストボックスへ貼り付けます。

10 [**送信**] をクリックします。

以上で認証局証明書の作成は終了です。

Web ページを開く

1 Web ブラウザーを起動します。

2 アドレスバーに「https:// プリンターの IP アドレス」を入力し、**<Enter>** ボタンを押します。

IPP 印刷

IPP 印刷により、印刷ジョブのデータをインターネット経由でプリンターに送信することができます。

■ IPP 印刷を有効にする

IPP 印刷は、工場出荷時の設定では無効になっています。IPP 印刷を実行する場合は、先に IPP を有効にしてください。

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 ［**管理者設定**］を選択します。

3 ［**ネットワーク設定**］＞［**IPP**］を選択します。

4 ［**有効**］を選択します。

5 ［**送信**］をクリックします。

■ プリンターを IPP プリンターとしてセットアップする（Windows の場合）

プリンターを IPP プリンターとしてコンピューターに追加します。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］＞［**プリンターの追加**］を選択します。

2 ［**プリンターの追加**］ウィザードで、［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンターを追加します**］を選択します。

3 使用可能なプリンターの一覧で、［**探しているプリンターはこの一覧にはありません**］を選択します。

4 ［**共有プリンターを名前で選択する**］を選択します。

5 「http:// プリンターの IP アドレス /ipp」または「http:// プリンターの IP アドレス /ipp/lp」を入力し、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**ディスク使用**］をクリックします。

7 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入します。

8 次の値を［**製造元のファイルのコピー元**］に入力し、［**参照**］をクリックします。

- PCL プリンタードライバーの場合：「D: ¥Drivers ¥PCL」
- PS プリンタードライバーの場合：「D: ¥Drivers ¥PS」
- XPS プリンタードライバーの場合：「D: ¥Drivers ¥XPS」

メモ

● 上記の値は、DVD-ROM ドライブが D ドライブに設定されている場合の例です。

9 INF ファイルを選択し、［**開く**］をクリックします。

10 ［**OK**］をクリックします。

11 モデルを選択し、［**OK**］をクリックします。

12 ［**次へ**］をクリックします。

13 ［**完了**］をクリックします。

14 インストールが終了したら、テストページを印刷します。

■ プリンターを IPP プリンターとしてセットアップする（Mac OS X の場合）

プリンターを IPP プリンターとしてコンピューターに追加します。

1 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入し、プリンタードライバーをインストールします。

参照

● 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

2 アップルメニューから［**システム環境設定**］を選択します。

3 ［**プリントとスキャン**］（Mac OS X 10.5 ～ 10.6 の場合は［**プリントとファクス**］）をクリックします。

4 ［**+**］をクリックします。

5 ［**IP**］タブをクリックします。

6 ［**プロトコル**］で［**IPP (Internet Printing Protocol)**］を選択します。

7 ［**アドレス**］にプリンターの IP アドレスを入力します。

8 ［**キュー**］に「ipp/lp」を入力します。

9 ［**追加**］をクリックします。

10 ［**続ける**］をクリックします。

11 ［**プリントとスキャン**］（Mac OS X 10.5 ～ 10.6 の場合は［**プリントとファクス**］）にプリンターが登録されたことを確認します。

■ IPP 印刷を実行する

メモ

● 次の手順では、メモ帳を例にしています。お使いのアプリケーションによって、記載と異なることがあります。

1 印刷したいファイルを開きます。

2 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

3 作成された IPP プリンターを［**プリンターの選択**］から選択し、［**印刷**］をクリックします。

IPSec で通信を暗号化する

コンピューターとプリンターとの間の通信を暗号化することができます。

IPSec で通信が暗号化されます。IPSec が有効になっていると､IP プロトコルを使用したすべてのアプリケーションに暗号化が適用されます。

最大 50 のホストを、IP アドレスで指定することができます。登録されていないホストがプリンターへのアクセスを試みると拒否されます。また、登録されていないホストへのアクセスを試みた場合は無効になります。

コンピューターの設定をする前に、プリンターを設定してください。

メモ

- 事前共有キーをあらかじめ用意してください。

プリンターの設定をする

IPSec を有効にするには、先に Web ページを使ってプリンターを設定する必要があります。

注

- IPSec を有効にすると、この手順で指定されていないホストとの通信は拒否されます。

メモ

- この手順で指定した値はメモを取って忘れないようにしてください。コンピューターで IPSec 設定を行うときに必要です。

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 ［**管理者設定**］を選択します。

3 ［**ネットワーク設定**］>［**セキュリティ**］>［**IPSec**］を選択します。

4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

メモ

- 「Phase2 Proposal」の設定では、［**ESP**］または［**AH**］のいずれかを有効にする必要があります。

5 ［**送信**］をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

注

- 指定したパラメータの不整合により IPSec をセットアップできなかった場合は、Web ページにアクセスできません。この場合は、プリンターの操作パネルから IPSec を無効にするか、ネットワーク設定を初期化してください。

コンピューターの設定をする

メモ

- コンピューターの設定をする前に、プリンターを設定してください。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**コントロールパネル**］>［**システムとセキュリティー**］>［**管理ツール**］を選択します。

2 ［**ローカルセキュリティーポリシー**］をダブルクリックします。

3 ［**ローカルセキュリティーポリシー**］ウィンドウで、［**IP セキュリティーポリシー（ローカルコンピューター）**］をクリックします。

4 ［**操作**］メニューから［**IP セキュリティーポリシーの作成**］を選択します。

5 ［**IP セキュリティーポリシーウィザード**］で、［**次へ**］をクリックします。

6 ［**名前**］と［**説明**］を入力し、［**次へ**］をクリックします。

7 ［**既定の応答規則をアクティブにする（以前のバージョンの Windows のみ）**］のチェックを外し、［**次へ**］をクリックします。

8 ［**プロパティを編集する**］にチェックをつけ、［**完了**］をクリックします。

9 IP セキュリティーポリシープロパティウィンドウで、［**全般**］タブを選択します。

10 ［**設定**］をクリックします。

11 ［**キー交換の設定**］ウィンドウで、［**新しいキーを認証して生成する間隔**］に値（分）を入力します。

注

- 「プリンターの設定をする」において「Phase1 Proposal」の設定で指定した［**ライフタイム**］と同じ値を指定します。［**ライフタイム**］は秒単位で指定しますが、この手順では分単位で値を入力してください。

12 ［**メソッド**］をクリックします。

13 ［**キー交換のセキュリティー メソッド**］ウィンドウで、［**追加**］をクリックします。

14 **［整合性アルゴリズム］**、**［暗号化アルゴリズム］**、および **［Diffie-Hellman グループ］** を指定します。

注

- 「プリンターの設定をする」（P.162）において「Phase1 Proposal」の設定時に **［IKE 暗号化アルゴリズム］**、**［IKE ハッシュアルゴリズム］**、および **［Diffie-Hellman グループ］** で指定した値と同じ値を選択してください。

15 **［OK］** をクリックします。

16 **［キー交換のセキュリティーメソッド］** ウィンドウで、**［OK］** をクリックします。

17 **［キー交換の設定］** ウィンドウで、**［OK］** をクリックします。

18 IP セキュリティーポリシープロパティウィンドウで、**［規則］** タブを選択します。

19 **［追加］** をクリックします。

20 **［セキュリティーの規則ウィザード］** で、**［次へ］** をクリックします。

21 **［トンネル エンドポイント］** 画面で、**［この規則ではトンネルを指定しない］** を選択し、**［次へ］** をクリックします。

22 **［ネットワークの種類］** 画面で、**［すべてのネットワーク接続］** を選択し、**［次へ］** をクリックします。

23 **［IP フィルター一覧］** 画面で、**［追加］** をクリックします。

24 **［IP フィルター一覧］** ウィンドウで、**［追加］** をクリックします。

25 **［IP フィルターウィザード］** で、**［次へ］** をクリックします。

26 **［IP フィルターの説明とミラー化のプロパティ］** 画面で、**［次へ］** をクリックします。

27 **［IP トラフィックの発信元］** 画面で、**［次へ］** をクリックします。

28 **［IP トラフィックの宛先］** 画面で、**［次へ］** をクリックします。

29 **［IP プロトコルの種類］** 画面で、**［次へ］** をクリックします。

30 **［完了］** をクリックします。

31 **［IP フィルター一覧］** ウィンドウで、**［OK］** をクリックします。

32 **［セキュリティーの規則ウィザード］** で、新しい IP フィルタをリストから選択し、**［次へ］** をクリックします。

33 **［フィルター操作］** 画面で、**［追加］** をクリックします。

34 **［フィルター操作ウィザード］** で、**［次へ］** をクリックします。

35 **［フィルター操作名］** 画面で、**［名前］** と **［説明］** を入力し、**［次へ］** をクリックします。

36 **［フィルター操作の全般オプション］** 画面で、**［セキュリティーのネゴシエート］** を選択し、**［次へ］** をクリックします。

37 **［IPsec をサポートしないコンピューターと通信中］** 画面で、**［セキュリティーで保護されていない通信を許可しない］** を選択し、**［次へ］** をクリックします。

38 **［IP トラフィックセキュリティー］** 画面で、**［カスタム］** を選択し、**［設定］** をクリックします。

39 **［カスタムセキュリティーメソッドの設定］** ウィンドウで設定をして、**［OK］** をクリックします。

注

- 「プリンターの設定をする」（P.162）の「Phase2 Proposal」で行った設定と同じ内容になるように、AH または ESP の設定を行ってください。

40 **［IP トラフィック セキュリティー］** 画面で、**［次へ］** をクリックします。

41 **［プロパティを編集する］** にチェックをつけ、**［完了］** をクリックします。

42 キー PFS を有効にしたい場合は、フィルタ操作プロパティウィンドウで、**［セッション キーの PFS（Perfect Forward Secrecy）を使う］** にチェックをつけます。

43 IPSec 通信を IPv6 グローバルアドレスで行う場合は、**［セキュリティーで保護されていない通信を受け付けるが、常に IPsec を使って応答］** にチェックをつけます。

44 **［OK］** をクリックします。

45 新しいフィルタ操作を選択し、**［次へ］** をクリックします。

46 **［認証方法］** 画面で、認証方法を選択し、**［次へ］** をクリックします。

47 ［**完了**］をクリックします。

48 IPセキュリティーポリシープロパティウィンドウで、［**OK**］をクリックします。

49 ［**ローカル セキュリティー ポリシー**］ウィンドウで、新しいIPセキュリティーポリシーを選択します。

50 ［**操作**］メニューから［**割り当て**］を選択します。

51 新しいIPセキュリティーポリシーの［**ポリシーの割り当て**］が［**はい**］と表示されていることを確認します。

52 ［**ローカル セキュリティー ポリシー**］ウィンドウで、［**X**］をクリックします。

SNMPv3を使用する

SNMPv3に対応したSNMPマネージャーを使うと、プリンターの管理をSNMPで暗号化できます。

1 プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 ［**管理者設定**］を選択します。

3 ［**ネットワーク設定**］>［**SNMP**］>［**設定**］を選択します。

4 画面の指示に従って、詳細な設定を行います。

5 ［**送信**］をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

IPv6 を使用する

プリンターは IPv6 に対応しています。プリンターは IPv6 アドレスを自動的に取得します。IPv6 アドレスを手動で設定することはできません。

プリンターは次のプロトコルに対応しています。

- 印刷：
  - LPR
  - IPP
  - RAW（Port9100）
  - FTP
- 設定：
  - HTTP
  - SNMPv1/v3
  - Telnet

特定の条件下で動作を確認済みのアプリケーションは、以下のとおりです。

プロトコル	OS	アプリケーション	条件
LPD	● Windows 7 ● Windows Vista ● Windows XP	LPR（コマンドプロンプト）	*1, 2, 3
Port9100	● Windows 7 ● Windows Vista	LPRng	*1, 2, 3
FTP	● Windows 7 ● Windows Vista ● Windows XP	FTP（コマンドプロンプト）	*1, 2, 3
	● Mac OS X	FTP（ターミナル）	*1, 2, 3
HTTP	● Windows XP	Internet Explorer 6.0	*1, 2, 3
	● Mac OS X	Safari（2.0-v412.2）	*1, 2, 3, 4
Telnet	● Windows 7 ● Windows Vista ● Windows XP	Telnet（コマンドプロンプト）	*1, 2, 3
	● Mac OS X	Telnet（ターミナル）	*1, 2, 3

*1）ホスト名を指定するには、host ファイルを編集するか、DNS サーバー経由でアクセスします。
*2）Telnet で IPv6 のみを有効にした場合は、DNS サーバーでホスト名を指定することはできません。
*3）リンクローカルアドレスを使用してアクセスする場合は、ホスト名を指定できません。
*4）IPv6 アドレスを角括弧で囲んで入力します。

注

- Windows XP で IPv6 を使用する場合は、IPv6 をインストールしてください。

IPv6 を有効にする

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 **［管理者設定］**を選択します。

3 **［ネットワーク設定］**＞**［TCP/IP］**を選択します。

4 **［IPv6］**の**［有効］**を選択します。

5 **［送信］**をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

IPv6 アドレスを確認する

IPv6 アドレスは、自動的に割り当てられます。

1 **［装置情報］**を選択します。

2 **［ネットワーク］**＞**［TCP/IP］**を選択します。

メモ

- グローバルアドレスがすべて「0」で表示されている場合は、お使いのルーターに起因するエラーの可能性があります。

参照

- <**設定**>ボタンを押し、**［プリンタ情報印刷］**＞**［ネットワーク］**を選択すると、プリンターからのネットワークレポートで IPv6 アドレスを確認することができます。レポートと、レポートを印刷する方法については、「プリンター情報を印刷する」（P.79）を参照してください。

IEEE802.1X を使用する

プリンターは、IEEE802.1X 認証に対応しています。

次の手順を実行する前に、プリンターとコンピューターをセットアップしてください。

参照

- 初期セットアップおよび IP アドレスについては、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

プリンターで IEEE802.1X の設定をする

■ PEAP を使用する

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 ［**管理者設定**］を選択します。

3 ［**ネットワーク設定**］>［**IEEE802.1X**］を選択します。

4 ［**IEEE802.1X**］で［**有効**］を選択します。

5 ［**EAP タイプ**］で［**PEAP**］を選択します。

6 ［**EAP ユーザー**］にユーザー名を入力します。

7 ［**EAP パスワード**］にパスワードを入力します。

8 ［**サーバーを認証する**］を選択し、［**インポート**］をクリックします。

9 CA 証明書のファイル名を入力し、［**OK**］をクリックします。

RADIUS サーバーが取得する認証局発行の証明書を指定します。PEM、DER、および PKCS#7 ファイルをインポートできます。

10 ［**送信**］をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

11 プリンターがオンライン状態になったら、プリンターの電源を切ります。

12 「プリンターを認証スイッチに接続する」（P.167）に進みます。

■ EAP-TLS を使用する

1 プリンターの Web ページにアクセスし、管理者としてログインします。

2 ［**管理者設定**］を選択します。

3 ［**ネットワーク設定**］>［**IEEE802.1X**］を選択します。

4 ［**IEEE802.1X**］で［**有効**］を選択します。

5 ［**EAP タイプ**］の［**EAP-TLS**］を選択します。

6 ［**EAP ユーザー**］にユーザー名を入力します。

7 ［**SSL/TLS の証明書を EAP 認証に使用しない**］を選択し、［**インポート**］をクリックします。

8 証明書のファイル名を入力します。

PKCS#12 ファイルのみインポートできます。

9 証明書のパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

10 ［**サーバーを認証する**］を選択し、［**インポート**］をクリックします。

11 CA 証明書のファイル名を入力し、［**OK**］をクリックします。

RADIUS サーバーが取得する認証局発行の証明書を指定します。PEM、DER、および PKCS#7 ファイルをインポートできます。

12 ［**送信**］をクリックします。

ネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。

13 プリンターがオンライン状態になったら、プリンターの電源を切ります。

14 「プリンターを認証スイッチに接続する」（P.167）に進みます。

プリンターを認証スイッチに接続する

1. プリンターの電源が切れていることを確認してください。
2. イーサネットケーブルをネットワークインターフェースコネクターに接続します。
3. イーサネットケーブルを認証スイッチの認証ポートに接続します。
4. 電源を入れます。
5. プリンターをセットアップします。

参照

- 初期セットアップについては、「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」を参照してください。

EtherTalkの設定を変更する（Mac OS Xのみ）

注

- EtherTalkはMac OS X 10.6では使用できません。

EtherTalkマシン名を変更する

1. プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。
2. ［**管理者設定**］を選択します。
3. ［**ネットワーク設定**］>［**EtherTalk**］を選択します。
4. ［**EtherTalkプリンタ名**］に新しい名前を入力します。
5. ［**送信**］をクリックします。

EtherTalkゾーンを変更する

1. プリンターのWebページにアクセスし、管理者としてログインします。
2. ［**管理者設定**］を選択します。
3. ［**ネットワーク設定**］>［**EtherTalk**］を選択します。
4. ［**EtherTalkゾーン名**］に新しいゾーン名を入力します。
5. ［**送信**］をクリックします。

注

- 必ず同じセグメント内のゾーンを指定してください。

その他の操作

この節では、ネットワーク設定を初期化する方法と、DHCP を使用するようにプリンターおよびコンピューターをセットアップする方法について説明します。

ネットワーク設定を初期化する

注

- この操作を行うと、すべてのネットワーク設定が初期化されます。

1 ＜**設定**＞ボタンを押します。

2 スクロールボタン▼を押して［**管理者用メニュー**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。

3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

4 ＜**設定**＞ボタンを押します。

5 ［**ネットワーク設定**］が選択されていることを確認し、＜**設定**＞ボタンを押します。

6 スクロールボタン▼を押して［**工場出荷時設定**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。

7 ［**実行**］が選択されていることを確認し、＜**設定**＞ボタンを押します。
ネットワークの設定が初期化されます。

DHCP を使用する

DHCP サーバーから IP アドレスを取得できます。

注

- 管理者の権限が必要です。

メモ

- BOOTP サーバーから IP アドレスを取得することもできます。

DHCP サーバーの設定をする

DHCP は、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに IP アドレスを割り当てます。

注

- ネットワーク経由で印刷したい場合は、プリンターが固定 IP アドレスを持っている必要があります。固定 IP アドレスを割り当てる方法については、お使いの DHCP サーバーのマニュアルを参照してください。

メモ

- 以下の OS に対応しています。
  - Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003
- 次の手順では、Windows Server 2008 R2 を例にしています。お使いの OS によって、記載と異なることがあります。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**管理ツール**］＞［**サーバーマネージャー**］を選択します。
［**管理ツール**］に［**DHCP**］がすでに表示されている場合は、手順 8 に進みます。

2 ［**役割の概要**］で［**役割の追加**］を選択します。

3 ［**役割の追加ウィザード**］で、［**次へ**］をクリックします。

4 ［**DHCP サーバー**］にチェックをつけ、［**次へ**］をクリックします。

5 必要に応じて、画面の指示に従って設定をします。

6 ［**インストール オプションの確認**］画面で、設定を確認し、［**インストール**］をクリックします。

7 インストールが終了したら、［**閉じる**］をクリックします。

8 ［**スタート**］をクリックし、［**管理ツール**］＞［**DHCP**］を選択して［**DHCP**］ウィザードを起動します。

9 DHCP リストで、使用するサーバーを選択します。

10 ［**操作**］メニューから［**新しいスコープ**］を選択します。

11 ［**新しいスコープ ウィザード**］で、必要に応じて画面の指示に従って設定をします。

メモ

- 必ずデフォルトゲートウェイの設定をしてください。
- ［**スコープのアクティブ化**］画面で、［**今すぐアクティブにする**］を選択します。

12 ［**完了**］をクリックします。

13 DHCP リストから新しいスコープを選択し、［**予約**］を選択します。

14 ［**操作**］メニューから［**新しい予約**］を選択します。

15 設定をします。

16 ［**追加**］をクリックします。

17 ［**閉じる**］をクリックします。

18 ［**ファイル**］メニューから［**終了**］を選択します。

プリンターの設定

プリンターを DHCP/BOOTP 使用の設定にする方法について説明します。

なお、工場出荷時の設定では、DHCP/BOOTP プロトコルが有効になっていますので、この手順を実行する必要はありません。

メモ

- 次の手順では、NIC 設定ツールを例にしています。お使いのソフトウェアによって、記載と異なることがあります。

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターの電源を入れ、「ソフトウェア DVD-ROM」を挿入します。

3 ［**setup.exe の実行**］をクリックします。

［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログが表示されたら、［**はい**］をクリックします。

4 モデルを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 使用許諾契約を読んで、［**同意する**］をクリックします。

6 ［**装置の設定**］>［**NIC 設定ツール**］を選択します。

7 リストからプリンターを選択します。

8 ［**設定**］メニューから［**プリンター設定**］を選択します。

9 IP アドレスを設定し、［**設定**］をクリックします。

10 ［**パスワード入力**］にパスワードを入力し、［**OK**］をクリックします。

- 工場出荷時のパスワードは、MAC アドレスの下 6 桁です。
- パスワードは大文字 / 小文字が区別されます。

11 確認ウィンドウで［**OK**］をクリックします。

プリンターのネットワークカードが再起動して、新しい設定が有効になります。再起動中には、装置状態アイコンは赤色に変わります。プリンターのネットワークカードが再起動し、新しい設定が有効になると、状態アイコンは緑色になります。

12 ［**ファイル**］メニューから［**終了**］を選択して NIC 設定ツールを閉じます。

6. こんなときには

この章では、初期化とプリンタードライバーの削除・更新について説明します。

■ 初期化する

この節では、SD メモリーカードとフラッシュメモリーを初期化する方法、およびプリンターの機器設定を工場出荷時の設定にリセットする方法について説明します。

プリンターに保存したデータや設定を削除して、プリンターを購入時の状態に戻したいときに行います。

注

- 工場出荷時の設定では、[Boot Menu] の [Storage Setup] の [Enable Initialization] が [No] に設定されているため、[**初期化**] を選択できません。[Boot Menu] の [Storage Setup] で、[Enable Initialization] を [Yes] に設定します。

メモ

- [**管理者用メニュー**] メニューに入るには、管理者パスワードが必要です。工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

SD メモリーカードを初期化する

SD メモリーカードの初期化は、ほかの装置で使っていた SD メモリーカードを装着したときや、うまく SD メモリーカードを認識しなくなったときなどに行ってください。

SD メモリーカードは、部数コピー時のスプール、認証印刷・暗号化印刷データの保存、フォームデータ、マクロの保存先などに使用されます。初期化によって、保存されたデータが削除されます。

SD メモリーカードには、3 つのパーティションがあります。PS、共通、および PCL です。初期化すると、それぞれのパーティションに指定された割合（工場出荷時の設定は、PCL：20%、PS：30%、共通：50% / C811 では、PCL:20%、共通:30%、共通:50%）で分割、初期化されます。特定のパーティションを個別に初期化することもできます。

ほかの装置で使っていた SD メモリーカードを装着したときや、うまく SD メモリーカードを認識しなくなったときは、電源投入時に、[Initialize Yes/No] と表示される場合があります。その時は、Yes を選択してください。(SD メモリーカード内の内容は消去されます。)
No を選択した場合に [Service call 067:Error] と表示される場合がありますが、その時は電源を OFF にして SD メモリーカードを外すか、または SD メモリーカードをセットしたまま再度電源投入して、Yes を選択してください。

全領域を初期化する

SD メモリーカードの全領域を初期化できます。

注

- SD メモリーカードの全領域を初期化すると、次のデータが削除されます。
  - [**認証印刷**]、[**暗号化認証印刷**]、[**プリンターに保存**] のいずれかで保存されたジョブデータ
  - カスタムデモデータ
  - フォームデータ

1. < **設定** > ボタンを押します。
2. スクロールボタン ▼ を押して [**管理者用メニュー**] を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。
   工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。
4. < **設定** > ボタンを押します。
5. スクロールボタン ▼ を押して [**SD カード設定**] を選択し、< **設定** > ボタンを押します。
6. [**初期化**] が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。
7. [**実行**] が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。
   「変更すると装置が自動的に再起動します」と表示されます。[**はい**] を選択して続行します。

特定のパーティションを初期化する

SD メモリーカードにある 3 つのパーティション（PS、共通、PCL）のうち、特定のパーティションを初期化できます。

注

- パーティションを初期化すると、次のデータが削除されます。
  - PS：PS 領域のフォームデータ
  - 共通：［**認証印刷**］、［**暗号化認証印刷**］、［**プリンターに保存**］のいずれかで保存されたジョブデータ、デモデータ
  - PCL：PCL 領域のフォームデータ

1. ＜**設定**＞ボタンを押します。
2. スクロールボタン▼を押して［**管理者用メニュー**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。

   工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。
4. ＜**設定**＞ボタンを押します。
5. スクロールボタン▼を押して［**SD カード設定**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
6. スクロールボタン▼を押して［**フォーマット**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
7. スクロールボタン▼を押して初期化したいパーティションを選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。

   「変更すると装置が自動的に再起動します」と表示されます。［**はい**］を選択して続行します。

フラッシュメモリーを初期化する

フラッシュメモリーには、フォームデータなどが記憶されています。

以下の手順で初期化します。

注

- フラッシュメモリーを初期化すると、次のデータが削除されます。
  - カスタムデモデータ
  - フォームデータ

1. ＜**設定**＞ボタンを押します。
2. スクロールボタン▼を押して［**管理者用メニュー**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
3. テンキーから管理者パスワードを入力します。

   工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。
4. ＜**設定**＞ボタンを押します。
5. スクロールボタン▼を押して［**フラッシュメモリー設定**］を選択し、＜**設定**＞ボタンを押します。
6. ［**初期化**］が選択されていることを確認し、＜**設定**＞ボタンを押します。
7. ［**実行**］が選択されていることを確認し、＜**設定**＞ボタンを押します。

   「変更すると装置が自動的に再起動します」と表示されます。［**はい**］を選択して続行します。

機器設定を初期化する

機器設定を工場出荷時の設定に戻すことができます。

1 < **設定** > ボタンを押します。

2 スクロールボタン ▼ を押して［**管理者用メニュー**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

3 テンキーから管理者パスワードを入力します。
工場出荷時のパスワードは「aaaaaa」です。

4 < **設定** > ボタンを押します。

5 スクロールボタン ▼ を押して［**設定値**］を選択し、< **設定** > ボタンを押します。

6 ［**出荷時に戻す**］が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

7 ［**実行**］が選択されていることを確認し、< **設定** > ボタンを押します。

■ プリンタードライバーを削除またはアップデートする

この節では、使用中のプリンタードライバーを削除またはアップデートする方法について説明します。

! 注

- プリンタードライバー、Windows、Mac OS X のバージョンによって、記載と異なることがあります。

プリンタードライバーを削除する

プリンタードライバーをアンインストールできます。

Windows の場合

! 注

- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**デバイスの削除**］を選択します。
複数のプリンタードライバーから特定のプリンタードライバーを削除する場合は、［**印刷キューの削除**］から削除したいプリンタードライバーを選択します。

3 確認メッセージが表示されたら、［**はい**］をクリックします。

! 注

- デバイス使用中のメッセージが表示されたら、コンピューターを再起動して、再度手順 1 ～ 2 を実行してください。

4 ［**プリンターと FAX**］のいずれかのアイコンを選択し、トップバーの［**プリントサーバープロパティ**］をクリックします。

5 ［**ドライバー**］タブを選択します。

6 ［**ドライバー設定の変更**］が表示されている場合は、クリックします。

7 削除するプリンタードライバーを選択し、［**削除**］をクリックします。

8 プリンタードライバーのみ、またはプリンタードライバーとパッケージをシステムから削除するかどうかをたずねるメッセージが表示されたら、［**ドライバーとパッケージの削除**］を選択し、［OK］をクリックします。

9 確認メッセージが表示されたら、［**はい**］をクリックします。

10 ［**ドライバーパッケージの削除**］ダイアログが表示されたら、［**削除**］＞［OK］をクリックします。

! 注

- 削除を拒否されたら、コンピューターを再起動して、再度手順 4 ～ 10 を実行してください。

11 ［**プリントサーバーのプロパティ**］ダイアログの［**閉じる**］をクリックします。

12 コンピューターを再起動します。

Mac OS X の場合

■ Mac OS X 10.5 ～ 10.7 の場合

1 アップルメニューから［**システム環境設定**］を選択します。

2 ［**プリントとスキャン**］(Mac OS X 10.5 ～ 10.6 の場合は［**プリントとファクス**］) を選択します。

3 削除するデバイスを選択し、［-］をクリックします。
確認メッセージが表示されたら、［**プリンターを削除**］(Mac OS X 10.5 の場合は［OK］) をクリックします。

4 ［**プリントとスキャン**］(Mac OS X 10.5 ～ 10.6 の場合は［**プリントとファクス**］) ダイアログを閉じます。

5 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターに挿入します。

6 Mac OS X PS プリンタードライバを削除する場合は［OKI］＞［C841_C831_ES84x1］＞［Printer］＞［Unlnstaller］を、Mac OS X PCL プリンタードライバを削除する場合は［OKI］＞［Driver］＞［C822_C811］＞［Unlnstaller］をダブルクリックします。

7 ダイアログに表示された、削除機種を確認し、［OK］をクリックします。

8 テンキーから管理者パスワードを入力し、［OK］を 2 回クリックします。

9 「ソフトウェア DVD-ROM」をコンピューターから取り出します。

■ Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.11 の場合

1 ［**移動**］メニューから［**ユーティリティ**］を選択します。

2 ［**プリンター設定ユーティリティ**］をダブルクリックします。

3 削除するデバイスを選択し、［**削除**］をクリックします。

4 ［**プリンターリスト**］ダイアログを閉じます。

5 UnInstaller を使用して、プリンタードライバーをアンインストールします。

参照

● 「Mac OS X 10.5 ～ 10.7 の場合」（P.173）の手順 5 ～ 11

プリンタードライバーをアップデートする

プリンタードライバーをアップデートできます。

Windows PCL プリンタードライバーの場合

注

- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。

複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は、［**印刷設定**］からアップデートしたいプリンタードライバーを選択します。

* 確認するプリンタードライバーのタイプを選択してください。

3 ［**基本設定**］タブで［**バージョン情報**］をクリックします。

4 バージョン情報を確認し、［**X**］をクリックしてウィンドウを閉じます。

5 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

注

- プリンター用のプリンタードライバー（PCL、PS、XPS プリンタードライバー）を複数インストールしている場合は、すべてのタイプを削除してからアップデートを行ってください。

参照

● 「プリンタードライバーを削除する」（P.173）

6 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

● 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

Windows PS プリンタードライバーの場合

! 注

- C811 では、PS プリンタードライバーはサポートしていません。
- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。

複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は、［**印刷設定**］からアップデートしたいプリンタードライバーを選択します。

* 確認するプリンタードライバーのタイプを選択してください。

3 ［**設定**］タブで［**バージョン情報**］をクリックします。

PS プリンタードライバーの場合、［**印刷オプション**］タブを選択し、［**バージョン情報**］をクリックします。

4 バージョン情報を確認し、［**OK**］をクリックします。

5 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

! 注

- プリンター用のプリンタードライバー（PCL、PS、XPS プリンタードライバー）を複数インストールしている場合は、すべてのタイプを削除してからアップデートを行ってください。

参照

- 「プリンタードライバーを削除する」（P.173）

6 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

Windows XPS プリンタードライバーの場合

! 注

- この手順を完了するには、管理者としてログインする必要があります。
- コンピューターを再起動してから、プリンタードライバーの削除を行ってください。

1 ［**スタート**］をクリックし、［**デバイスとプリンター**］を選択します。

2 お使いのプリンターアイコンを右クリックし、［**印刷設定**］を選択します。

複数のプリンタードライバーをインストールしている場合は、［**印刷設定**］からアップデートしたいプリンタードライバーを選択します。

* 確認するプリンタードライバーのタイプを選択してください。

3 ［**設定**］タブで［**バージョン情報**］をクリックします。

PS プリンタードライバーの場合、［**印刷オプション**］タブを選択し、［**バージョン情報**］をクリックします。

4 バージョン情報を確認し、［**OK**］をクリックします。

5 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

! 注

- プリンター用のプリンタードライバー（PCL、PS、XPS プリンタードライバー）を複数インストールしている場合は、すべてのタイプを削除してからアップデートを行ってください。

参照

- 「プリンタードライバーを削除する」（P.173）

6 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

Mac OS X の場合

1 アップデートするプリンタードライバーを削除します。

参照

- 「プリンタードライバーを削除する」（P.173）

2 新しいプリンタードライバーをインストールします。

参照

- 「ユーザーズマニュアル　セットアップと使い方編」

7. 付録

この章では、プリントジョブアカウンティングについて説明します。

■ プリントジョブアカウンティングの使用について

プリントジョブアカウンティングを使用すると、プリンター使用のログを取得することができます。

メモ

- 以下の説明は、プリントジョブアカウンティングのバージョンによって異なることがあります。

! 注

- プリンターがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、メニューマップで「JobAccounting : ON」と印刷されます。

使用可能なユーザー ID 数・ログ数

工場出荷時の状態で登録可能なユーザー ID の数と保存可能なログの数は、以下の表のとおりです。

- C811dn

ユーザー ID	ログ
5000	約 200（SD メモリーカード未装着時）
5000	約 5000（SD メモリーカード装着時）

- C841dn

ユーザー ID	ログ
5000	約 200（SD メモリーカード未装着時）
5000	約 5000（SD メモリーカード装着時）

メモ

- ログの内容によって、この値が異なる場合があります。

索引

＊は、別冊：「製品の保証・メンテナンス品の無償提供・お客様サポートについて」をご覧ください。

アルファベット

C

D

E

I

M

N

O

P

R

S

T

W

かな

あ

い

う

え

お

か

き

く

こ

さ

し

せ

た

ち

て

と

に

ね

の

は

ひ

ふ

ほ

ま

め

も

ゆ

ら

り

株式会社 沖データ

お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは 0570-055-654)
ご注意：ナビダイヤルの通話料は、お客様のご負担となります。

受付時間　9:00〜20:00 月曜日〜金曜日
9:00〜17:00 土曜日
（ただし 祝日、年末年始等を除く）

44902901EE Rev3